

厚生労働科学研究費補助金（がん臨床研究事業）
総合研究報告書

高悪性度骨軟部腫瘍に対する標準治療確立のための研究

研究代表者 岩本 幸英 九州大学大学院医学研究院整形外科 教授

研究要旨 四肢に発生する高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する現在の標準治療は手術であるが、手術単独での長期生存率は約 35%に過ぎない。全身的治療としての化学療法が試みられているが、その有用性は世界的にも未だ確立していない。四肢に発生する非円形細胞肉腫に対する標準治療を確立することを目的として、ADM + IFO 併用術前術後化学療法の有効性と安全性を第 II 相試験により評価した。平成 26 年の 1 月の集計では、2 年無増悪生存割合 76.4%、9 年無増悪生存割合 65.3%、2 年全生存割合 91.7%、9 年全生存割合 81.0%と良好な成績が得られており、JCOG 骨軟部腫瘍グループでは、ADM+IFO 併用術前術後化学療法および手術療法が標準治療と判断した。しかし、強い血液毒性や長期入院の必要性などが明らかとなり、高悪性度軟部肉腫に対する有効でより毒性が軽い標準治療確立を目的として、ADM+IFO と GEM+DOC のランダム化比較第 III 相試験を開始した。また、転移の無い四肢発生の高悪性度骨肉腫に対し、MTX、ADM、CDDP の 3 剤による術前化学療法を行い、効果が不十分である症例に術後補助化学療法として上記 3 剤に IFO を追加する上乗せ延命効果があるかどうかを、ランダム化比較により検証する臨床試験を開始した。予定症例数は 200 例であり、平成 22 年より登録を開始し、平成 26 年 2 月現在で 105 例の一次登録、59 例の二次登録、35 例の二次登録ランダム化が行われている。高齢発症骨肉腫に対する治療成績や高悪性度骨軟部腫瘍の再発、進行例に対する治療成績の検討、高悪性度骨軟部腫瘍の手術的治療、予後規定因子の検討、臨床病理学的検討を施行し、有用性や問題点を明らかにするとともに、分子標的治療の標的候補を探索した。一方、化学療法が無効の難治例、薬剤耐性例に対する治療戦略の構築のための基礎的研究や、高悪性度軟部肉腫や遠隔転移を有する骨肉腫に対する新規治療法の開発のため、分子標的治療の開発を目指した基礎的研究も実施した。さらに、悪性骨軟部腫瘍に対する新規治療法として、腫瘍特異的免疫療法の臨床試験評価を行った。

研究分担者

井須 和男（H23 年度）

北海道がんセンター 外科系診療部長

平賀 博明（H24 年度～）

北海道がんセンター腫瘍整形外科 医長

松田 秀一（H23 年度）

九州大学大学院医学研究院整形外科 准教授

松延 知哉（H24 年度～）

九州大学病院整形外科 助教

比留間 徹

神奈川県立がんセンター骨軟部腫瘍外科 部長

中馬 広一

国立がんセンター中央病院骨軟部腫瘍科 科長

戸口田 淳也

京都大学再生医科学研究所組織再生応用分野 教授

尾崎 敏文

岡山大学大学院整形外科学 教授

米本 司

千葉県がんセンター整形外科 部長

松峯 昭彦

三重大学大学院医学系研究科整形外科学 准教授

大野 貴敏

岐阜大学大学院医学系研究科整形外科学 准教授

森岡 秀夫

慶応義塾大学医学部整形外科 専任講師

松本 誠一

がん研有明病院整形外科 部長

平岡 弘二

久留米大学医学部整形外科 准教授

下瀬 省二（H24 年度～）

広島大学大学院医歯薬保健学研究院整形外科 准教授

荒木 信人

大阪府立成人病センター整形外科 主任部長

望月 一男 (H23~H24 年度)
杏林大学医学部整形外科 教授
森井 健司 (H25 年度~)
杏林大学医学部整形外科 准教授
吉川 秀樹
大阪大学大学院医学系研究科整形外科 教授
保坂 正美
東北大学大学院医学系研究科整形外科 講師
和田 卓郎
札幌医科大学道民医療推進学整形外科 教授
杉浦 英志 (H24 年度~)
愛知県がんセンター中央病院整形外科 部長
西田 佳弘 (H24 年度~)
名古屋大学医学部整形外科 准教授
阿部 哲士
帝京大学医学部整形外科 准教授
横山 良平 (H23 年度)
国立病院機構九州がんセンター整形外科 医長

横山 庫一郎 (H24 年度~)
国立病院機構九州がんセンター整形外科 医長
守田 哲郎 (H23~H24 年度)
新潟県立がんセンター新潟病院整形外科 部長
畠野 宏史 (H25 年度~)
新潟県立がんセンター新潟病院整形外科 部長
吉田 行弘
日本大学医学部整形外科 講師
高橋 満
静岡県立静岡がんセンター 副院長
野島 孝之 (H24 年度~)
金沢医科大学臨床病理学 教授
小田 義直 (H24 年度~)
九州大学大学院医学研究院形態機能病理学 教授
蛭田 啓之 (H24 年度~)
東邦大学医療センター佐倉病院病理部 准教授
山口 岳彦 (H24 年度~)
自治医科大学人体病理学部門病理診断部 准教授

A. 研究目的

四肢に発生する高悪性度軟部腫瘍は円形細胞肉腫と非円形細胞肉腫に大別され、後者が大多数を占める。非円形細胞肉腫に対する化学療法の有効性は未だ確定しておらず、外科的切除が治療の中心である。欧米における非円形細胞肉腫進行例に対する臨床試験により、ADM と IFO の単剤での優れた有効性が示された。他の薬剤はこの 2 剤よりも奏効性が劣っている。一方、補助化学療法に関しては有効性を示すデータに乏しいが、ADM を中心とした補助化学療法の臨床試験を集めたメタアナリシスの結果、IFO を含んでいない、薬剤強度が低いなどの問題はあるものの、予後を改善する可能性が示された。我が国においては、高悪性度非円形細胞軟部肉腫の進行例に対する ADM+CPM+IFO の第 II 相試験が最近行われたのみである。整形外科領域の四肢原発の非円形細胞軟部肉腫における標準的治療法を確立する上で、手術と併用しうる有効な化学療法を確立することは極めて重要である。しかし、世界的にも四肢発生の軟部肉腫に限った化学療法の臨床試験はほとんど行われていない。高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する ADM+IFO による補助化学療法の有効性と安全性を評価することを目的として第 II 相試験を行った。本研究によって ADM+IFO の有効性が認められれば、高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する標準的治療法の確立が期待される。

骨肉腫の治療成績は MTX、ADM、CDDP の 3 剤を中心とする化学療法の進歩により改善されてき

た。骨肉腫では、治療が奏効した場合、腫瘍径の縮小よりも腫瘍内の壊死が見られる。そのため、他の固形がんとは異なり、化学療法の効果判定は、主として切除標本での腫瘍壊死割合により行われる。術前化学療法による腫瘍壊死割合が 90%以上の症例 (good responder) は予後がよく、90%未満の症例 (standard responder) が予後不良とされている。この予後不良な術前化学療法の効果不十分例に対し、術後に薬剤を変更する試みがなされてきたが、治療成績の改善は得られていない。厚生労働省がん研究助成金岩本班「原発性悪性骨腫瘍に対する標準的治療法の開発と治療成績の改善に関する研究」を中心に行なわれた骨肉腫の多施設共同研究 NECO-95J (Neoadjuvant Chemotherapy for Osteosarcoma in Japan)の結果から、MTX、ADM、CDDP、3 剤による術前化学療法の効果不十分例に対し、術後にこの 3 剤に IFO を加えた化学療法を行うことで、予後が改善する可能性が示唆された。この NECO-95J レジメンの有用性を検証し標準治療として確立するためには、第 III 相ランダム化比較試験が必要と考えられる。

一方で、近年本邦において増加傾向にある中高年齢者発生骨肉腫は、その臨床病理学的特徴から、小児青年期発生骨肉腫とは異なる臨床病理学的特徴を持つことが予想される。また、化学療法を含めた治療体系も確立しているとは言い難いため、多施設共同後方視的研究を行い、予後関連因子を解析した。

肺転移を生じた骨肉腫患者の予後は依然として

極めて不良であり、既存の治療薬剤にかわる新規薬剤の治療開発が早急に望まれる。また、悪性骨軟部腫瘍は既存の化学療法に対する感受性がさほど高くないという根本的問題もあり、近い将来での肉腫に有効な新規薬剤の出現が期待できない現状においては、新しい分子標的治療に関する研究を行わなければ、劇的な生命予後改善効果は得られないと考えられる。そこで、将来のさらなる高悪性度骨軟部腫瘍の治療成績向上に向けて、これら観点からの基礎的研究も実施した。

粘液線維肉腫のような浸潤性軟部肉腫や予後不良の骨軟部肉腫再発例に対する治療成績についても検討し、軟部肉腫の再発、転移に及ぼす危険因子についても検討を行った。

さらに、悪性骨軟部腫瘍に高率に過剰発現している WT1 遺伝子産物、滑膜肉腫特異的融合遺伝子産物 SYT-SSX、骨肉腫に過剰発現している PBF など を標的とした、悪性骨軟部腫瘍に対する腫瘍特異的免疫療法に関する研究も実施した。

B. 研究方法

高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する Ifosfamide, Adriamycin による補助化学療法の第 II 相臨床試験

研究形式：多施設共同第 II 相臨床試験であり、プライマリエンドポイントは 2 年無増悪生存割合、セカンダリエンドポイントは術前化学療法の奏効割合、3 年無増悪生存割合、無増悪生存期間、全生存期間、有害事象発生割合、重篤な有害事象発生割合、心毒性発生割合、脳症発生割合、手術合併症発生割合、病理学的奏効割合とする。

対象：1) 年齢 20 ~ 70 才、2) ECOG Performance Status 0-1、3) 四肢原発、4) 切開生検サンプルを用いた病理診断にて非円形細胞軟部肉腫 (WHO 分類の以下のいずれか；悪性線維性組織球腫、線維肉腫、平滑筋肉腫、脂肪肉腫、滑膜肉腫、多形型横紋筋肉腫、未分化肉腫、分類不能肉腫)

5) AJCC 病期分類で Stage III (T2bN0M0)、6) MRI での評価可能病変を有する、7) 切除可能、8) 未治療例かつ他の癌種に対し化学療法・放射線療法の既往がない。

化学療法スケジュール (計 5 コース)：

ADM 30 mg/m²/day (day 1-2)、IFO 2 g/m²/day (day 1-5)

以上を 3 週 1 コースとして術前 3 コース、術後 2 コースの計 5 コース実施する。

手術療法：

術前化学療法終了後、3 コース目の化学療法開始日より 5 週以内に広範切除術を施行する。

治療効果判定と治療の継続：

術前化学療法 3 コース終了後 MRI を撮影し、2 方向計測にて評価する。術前化学療法中に臨床的に増悪と判断された場合は、化学療法を中止して切除を行う。手術後の切除縁評価にて十分な切除縁が得られていないと判断される場合は、術後化学療法の終了後に各施設の判断により放射線療法を実施してもよい。治療終了例は再発を認めるまで追加治療を行わず経過を観察する。治療中止例の後治療は自由とする。

統計学的考察と予定症例数：

症例集積期間は 4 年間とし、登録終了 2 年後に最終解析を行う。登録予定症例数は 75 例である。

骨肉腫術後補助化学療法における Ifosfamide 併用の効果に関するランダム化比較試験

研究形式：多施設共同第 III 相ランダム化比較試験。

プライマリエンドポイントは A、B 群の無病生存期間、セカンダリエンドポイントは G 群の無病生存期間、群ごとの無再発生存期間、群ごとの全生存期間、術前増悪割合、一次登録日を起算日とし全群を併合した全生存期間、有害事象、患肢機能

対象：1) 切除可能な上肢帯を含む上肢、下肢帯を含む下肢に発生した高悪性度骨肉腫、2) 臨床病期が IIA、IIB、III、3) 高悪性度骨肉腫の既往がない、4) 化学療法、放射線治療の既往がない、5) 明らかな家族性腫瘍の家族歴をもたない、6) 40 歳以下、7) Performance Status (ECOG) 0-1、8) 主要臓器機能が保たれている。

患者登録とランダム割付：JCOG データセンターにて 2 段階登録を行う。一次登録後、術前化学療法を行い、手術後に切除標本の腫瘍壊死割合を病理組織学的に判定し、効果不十分例 (standard responder) を二次登録し術後治療群のランダム割付を行う (A 群・B 群)。割付調整因子は施設、T 因子、発生部位。著効例 (good responder) には術前と同じレジメンで術後化学療法を行う (G 群)。

術前化学療法：AP (ADM 60mg/m²+CDDP 120mg/m²) 2 コース、MTX (12g/m²) 4 コース。

手術療法：術前化学療法終了後、4 週以内に手術を施行し、切除標本の腫瘍壊死割合を判定する。

術後化学療法：効果不十分例を二次登録し、ランダム割付により、以下のいずれかの術後化学療法を実施。

A 群：AP 2 コース、MTX 6 コース、ADM (90mg/m²) 2 コース

B 群：AP 2 コース、MTX 4 コース、IFO (15g/m²) 6 コース

予定症例数：

登録期間 6 年、追跡期間 10 年、200 例を予定症例数とする。

高悪性度骨軟部腫瘍の再発、進行例に対する化学療法の治療成績の検討

切除不能や再発進行性の軟部肉腫に対する緩和的化学療法として、IFO(1.5g/m², day1-3) CBDCA(400mg/m², day3) etoposide(100mg/m², day1-3)の3剤併用化学療法(ICE療法)を行い、その治療成績について検討した。2002年より2011年の間に当院でICE療法を施行した切除不能および再発進行性軟部肉腫27例を対象とした。男性17例、女性10例で、初診時平均年齢は44.9歳(15-78歳)であった。組織型はMPNST6例、滑膜肉腫2例、MFH2例、脂肪肉腫2例、小円形細胞肉腫(PNET、横紋筋肉腫)6例、その他9例であった。非小円形細胞肉腫群と小円形細胞肉腫群におけるICE療法の導入時期、施行回数を調査し、評価項目として、無増悪生存期間、最良総合効果、有害事象について検討した。

軟部肉腫の手術的治療成績の検討

日本整形外科学会骨軟部腫瘍委員会により制定された骨・軟部肉腫切除縁評価法の妥当性について検討を加えた。1972年から2008年に手術を行った高悪性軟部肉腫517例を対象とした。再発腫瘍は除外した。これら症例に対して、切除縁と局所制御率の関係を調べた。まず切除評価部位を2群に分けた。B群：腫瘍と切除線間にバリアーが介在する。338例。NB群：腫瘍と切除線間にバリアーが介在しない。179例。さらにB群における腫瘍とバリアーの癒着の有無と局所制御率について検討した。

対象：2002年から2012年の間に、術前補助療法なしで切除手術を行った粘液線維肉腫(MFS)17例および未分化多形肉腫(UPS)21例の計38例である。性別は男性22例、女性16例で、年齢は中央値72.5歳(44-89歳)。腫瘍の最大径は中央値7.5cm(1-26cm)。発生部位は浅層17例、深層18例(筋間6例、筋肉内12例)、浅層から深層に及んだものが3例であった。検討項目：各症例の切除標本で顕微鏡的浸潤範囲を計測し、術前MRIのSTIRおよびGdそれぞれにおける腫瘍周囲の高信号領域の範囲と比較することにより、腫瘍細胞の浸潤性と画像所見の関連について調査した。

転移性軟部肉腫、高齢発症骨肉腫の治療成績の検討

初回治療開始時に肺転移がなく、手術などで原発

巣のコントロールが得られた後に肺転移を生じた症例72例を対象とした。男性34人、女性38人、年齢は13歳から85歳で中央値56歳であった。肺転移巣切除後の平均経過観察期間は35.8ヶ月、最終経過観察時の転帰はDOD45人、DID2人、AWD9人、NED16人であった。組織型はMFH20人、平滑筋肉腫12人、滑膜肉腫11人、MPNST5人であり、その他の組織型が24人であった。予後因子として、年齢、性別、組織学的grade、最初の肺転移出現までのいわゆるDisease-free-interval、肺転移巣の最大径、手術のcurability、肺転移切除の時期(1999年以前または2000年以降)、肺転移巣切除の術前化学療法の有無、化学療法を行った症例ではその効果について検討した。生存率の評価にはKaplan-Meier法を用いた。単変量解析はlog-rank検定、多変量解析はCox比例Hazardモデルを用いた。

1990年から2011年までに病理学的に骨肉腫の診断を受けた、診断時年齢が40歳以上の患者93例を対象とした。予後因子解析として、発生部位、stageなどの治療前因子と、手術の有無および切除縁評価、化学療法の有無および回数などの治療関連因子を、匿名化された診療情報より収集し、統計学的解析を行った。

悪性末梢神経鞘腫瘍(MPNST)および滑膜肉腫の臨床病理学的検討

MPNST135例のAkt, mTOR, S6, 4E-BP1, MEK1/2, ERK1/2蛋白の活性化を免疫染色で評価し臨床病理学的因子と比較した。5例の凍結標本でこれらの蛋白の腫瘍組織および正常組織での活性化状況をWestern blotで比較した。細胞株5株を用いてmTOR阻害剤であるeverolims投与による増殖能(cell proliferation assay)、遊走能(wound healing assay)、浸潤能(invasion assay)の変化を比較した。

滑膜肉腫：112例の滑膜肉腫を対象とした。これらの患者より得られたホルマリン固定パラフィン包埋標本129検体についてAkt/mTOR経路上にあるAkt, mTOR, 4E-BP1, S6に対するリン酸化特異的抗体を用いて免疫染色を行った。また、凍結標本24検体より抽出したタンパクについてAkt, mTOR, 4E-BP1, S6に対するwestern blottingを施行した。さらに、35例より得られたDNAに対してシーケンス解析を行いPI3KCAおよびAkt1遺伝子変異を検索した。

高悪性度骨軟部腫瘍の薬剤耐性機構の解明とその克服に関する研究

既存の抗癌剤に多剤耐性を示す肉腫細胞株を

樹立し、その薬剤耐性の機序について解析した。Micro RNA(miRNA)は約 22 塩基の小さな分子で、標的 mRNA の 3'-UTR 領域に結合し、蛋白への翻訳障害を通じて遺伝子の発現制御にかかわる。近年さまざまな癌において miRNA の発現異常が報告されており、その解明が進められているが、肉腫における miRNA についての報告はわずかに認めるのみである。Ewing 肉腫は化学療法の発展で、その予後は改善してきているが、化学療法耐性例や転移例においては依然予後不良である。以前より我々は Ewing 肉腫薬剤耐性株を樹立し研究を行っており、今回 miRNA と Ewing 肉腫の薬剤耐性との関連について検討を行った。

悪性骨軟部腫瘍に対する分子標的治療の基礎的研究

A. 滑膜肉腫特異的融合遺伝子 SYT-SSX 遺伝子の機能解析

滑膜肉腫(以下 SS)における融合遺伝子である SYT-SSX 遺伝子を標的とした新規治療開発のため、SYT-SSX 蛋白の下流に存在する遺伝子である Frizzled homologue 10 (FZD10) 遺伝子を対象として、まずその転写制御機構を解析した。In vivo の実験としては、SYT-SSX 遺伝子を組織特異的に発現させるトランスジェニックマウスを作製した。

1) FZD10 遺伝子発現制御領域の同定とエピゲノム解析: FZD10 遺伝子の発現制御領域の同定し、FZD10 陽性及び陰性細胞での同領域の DNA メチル化及びヒストンアセチル化及びメチル化を解析した。

2) FZD10 遺伝子発現に対する SYT-SSX の作用の解析: これまでの研究から得られた SS が神経堤に由来する細胞であるとの仮説のもとに、多能性幹細胞から神経堤細胞、そして神経堤由来の間葉系幹細胞を分化誘導するシステムにおいて、各段階で SYT-SSX を発現させ、それぞれの細胞における FZD10 遺伝子の発現及び遺伝子制御領域におけるヒストン修飾の状態を解析した。

B. テロメラーゼ活性依存性腫瘍溶解アデノウイルスを用いた骨肉腫細胞の治療研究

腫瘍選択的に増殖する遺伝子改変アデノウイルスを用いた癌ウイルス療法が、様々な臓器由来の癌細胞に対して強力な抗腫瘍活性を示す事が知られており、新たな治療として注目されている。多くの悪性腫瘍でテロメラーゼ活性を示す事が広く知られている。我々は、テロメラーゼ活性に依存して増殖する腫瘍融解アデノウイルス(OBP-301)を開発し、骨肉腫細胞株に対する有効性を確認した。OBP-301

は米国での第 相臨床試験を終了し、日本での頭頸部・胸部悪性腫瘍に対する第 I/II 相臨床試験が進行中である。将来的に骨肉腫に対して OBP-301 を臨床応用するにあたり、現在の標準的治療で用いられる化学療法との併用効果は明らかとなっていない。我々は化学療法と OBP-301 の併用による骨肉腫細胞株への抗腫瘍効果とその分子機構の解析を行った。4 種類のヒト骨肉腫細胞株(HOS、MNNG/HOS、143B、SaOS-2)を用いて検討を行った。抗がん剤は ADM および CDDP を使用し、併用効果は CalcuSyn software により評価した。アポトーシスの誘導について、PARP の切断や Bcl-2 ファミリー蛋白(Bax、Bak、Bim、Bcl-2、Mcl-1、Bcl-x_L)の発現をウエスタンブロット法により評価した。さらに siRNA を用いて OBP-301 による抗がん剤感受性増強効果の分子機構を解析した。最後にマウス背部皮下 MNNG/HOS 移植腫瘍モデルを作成し、抗がん剤と OBP-301 の併用による抗腫瘍効果について検討した。

しかし、これまでの研究結果で、いくつかの細胞株は OBP-301 に抵抗性を示す事が明らかとなった。そこで我々は p53 を搭載した新しいテロメラーゼ依存性腫瘍融解アデノウイルス OBP-702 を開発したので OBP-301 抵抗株に対する抗腫瘍効果とその機能解析について *in vitro* で検討を行った。OBP-301 感受性悪性骨腫瘍細胞株 (OST, U2OS, HOS)と抵抗性株(MNNG/HOS, SaOS-2)、ウイルス製剤 3 種類 (OBP-301, Ad-p53, OBP-702)を使用した。OBP-702 の抗腫瘍効果の検討は XTT アッセイを用いて行った。また、Western blot にて OBP-702 感染後の細胞内 p53 とその下流の p21 発現と、アポトーシス評価の為に cleaved-PARP を測定した。更に active caspase-3 を OBP-301, Ad-p53, OBP-702 感染後 2 日にフローサイトメトリーにて計測した。

悪性骨軟部腫瘍に対する腫瘍特異的免疫療法の臨床試験評価

悪性骨軟部腫瘍で高率に過剰発現している WT1 遺伝子産物を標的として、WT1 ペプチドを用いた腫瘍ワクチン療法を開発し、27 例の骨軟部肉腫患者に対し WT1 ペプチドワクチン療法の有効性・安全性を検証した。

腫瘍切除が不能な進行期の滑膜肉腫を対象とし、SYT-SSX 改変ペプチド K91 + interferon α (IFN α)を投与するペプチドワクチン療法の第 1 相臨床試験を完了した。K91 ペプチドは SYT-SSX ペプチドの 1 アミノ酸をリジンからイソロイシンに置換することによって、HLA-Class I 分子への親和性を高めた

ものである。滑膜肉腫 21 例を登録した。主要組織適合抗原 HLA-Class I が A24 陽性で、腫瘍が SYT-SSX 融合遺伝子を発現していた。SYT-SSX B ペプチド、あるいは K9I ペプチドを単独、またはアジュバントとして IFN α (スミフェロン 400 万単位) を 2 週毎、計 6 回皮下投与した。ペプチドワクチンの毒性、免疫応答、抗腫瘍効果を評価した。

骨肉腫に対する新規治療法の確立に向け、ペプチドワクチンの第 1 相臨床試験を行い、その安全性と免疫応答を評価するために、進行期骨肉腫 5 例に骨肉腫抗原 PBF 由来ペプチド PBFA24.2 (AYRPVSRNI) を、3 例に PBFA2,2 (ALPSFQIPV) 1mg の投与を行った。

骨肉腫に対する抗 IL-2 レセプター (IL-2R) α モノクローナル抗体 (PC61) および抗 IL-2 モノクローナル抗体 (S4B6) の抗腫瘍効果についての研究；

1. 細胞培養と腫瘍移植

高肺転移をきたす骨肉腫細胞株である LM8 に対し DMEM 液で継代培養を行い、PBS 液中で維持した培養液 100 μ l (細胞数 1×10^6) を C3H マウスの背部の皮下に注射し腫瘍を移植した。C3H マウスに腫瘍移植 1 週間前から実験終了まで、週 2 回 PC61 及び S4B6 を 0.2mg 腹腔内投与した (移植前投与群: Pre-PC61、Pre-S4B6)。また、PC61 及び S4B6 の投与を腫瘍移植後 2 日目から実験終了まで投与した群を Post-2 PC61 及び Post-2 S4B6 (移植後投与群) とした。さらに、PBS を投与した群をコントロール群 (PBS control) とし、腫瘍の抑制効果や転移抑制効果を比較検討した。腫瘍の皮下移植から 4 週を目処に屠殺し、肺を取り出し、重量を計測した。各組織は病理標本とし、標本にて肺への転移結節数を計測した。尚、移植したマウス骨肉腫 LM8 の皮下腫瘍重量と肺の転移結節数の比較検討には T 検定を行い、P 値が 0.05 以下を有意とした。

2. Regulatory T 細胞 (Treg) の検討

C3H マウスに抗 IL-2R α モノクローナル抗体 (PC61) あるいは抗 IL-2 モノクローナル抗体 (S4B6) を週 2 回 0.2mg を腹腔内投与し、最終投与後 3 日で脾臓やリンパ節を採取し、CD25 陽性細胞の比率を FACS で検討し、Treg のポピュレーションの消失を確認した。

(倫理面への配慮)

ヘルシンキ宣言および我が国の「臨床研究に関する倫理指針」従い以下を遵守する。

1) プロトコルの IRB (倫理審査委員会) 承認が得られた施設からしか患者登録を行わない。

2) 全ての患者について登録前に十分な説明と理解に基づく自発的同意を本人より文書で得る。

3) データの取り扱い上、患者氏名等直接個人が識別できる情報を用いず、かつデータベースのセキュリティを確保しプライバシー保護を厳守する。

4) 研究の第三者的監視: JCOG を構成する他の研究班の主任研究者等と協力して、臨床試験審査委員会、効果・安全性評価委員会、監査委員会を組織し、研究開始前および研究実施中の第三者的監視を行う。

また、臨床サンプルを用いた研究においては、文部科学省・厚生労働省・経済産業省による、「ヒトゲノム・遺伝子解析に関する倫理指針」に準じて行い、十分なインフォームドコンセントを得、個人情報の保護を徹底し、同意の撤回は随時可能と明記し患者・家族の利益を守ることに配慮した。

A. 研究結果

高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する Ifosfamide, Adriamycin による補助化学療法の第 II 相臨床試験

各施設での IRB 審査を経て平成 16 年 3 月から症例登録を開始した。適格年齢上限を 70 歳までに引き上げ、組織型として分類不能肉腫を追加するプロトコル改訂を実施し症例集積の促進を図った結果、登録症例数は平成 20 年 9 月現在で 72 例となり、登録終了とした。また、本年度においては 2 回の班会議を開催し、定期モニタリングにより、登録症例の追跡調査、CRF 回収状況のチェック、CRF レビューを実施した。登録症例の病理中央診断委員会の検討では、これまでに病理組織診断で不適格とされた症例は 1 例のみである。また、定期モニタリングの結果では、有害事象による化学療法中止が 8 例あったが、治療関連死亡例は報告されておらず、安全性に大きな問題は生じていない。しかし、Grade3/4 の好中球減少が 98.6%、発熱性好中球減少症が 18.2% に認められ、強い血液毒性が明らかとなった。平成 23 年の 10 月に登録終了後 3 年を経過し、解析を行なった。主たる解析では、手術単独例での術後 2 年無再発生存割合 40% を 15% 上回る 55% 程度が得られるかどうかを検討する予定であったが、平成 26 年 1 月の集計で、2 年無増悪生存割合は 76.4%、9 年無増悪生存割合は 65.3%、2 年全生存割合は 91.7%、9 年全生存割合は 81.0% であり、生命予後が改善される可能性が高いと予測される。追跡終了の平成 25 年 9 月時点の調査結果に基づいて、最終解析を行う予定としていたが、より長期の予後を解析するために、登録後追跡期間を 5 年間延長し、10 年間追跡を行うようにプロトコルを改訂した。

本研究によって、手術可能な四肢発生例に対する ADM+IFO 療法の有効性が認められれば、高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する標準的治療法の確立が期待される。世界的にみても、補助化学療法の有効性を示す画期的な研究となり、世界標準となりうる可能性を秘めた極めて意義深いものである。今後も追跡調査を続け本試験を完遂することが重要である。

骨肉腫術後補助化学療法における Ifosfamide 併用の効果に関するランダム化比較試験

本研究のプロトコールは JCOG プロトコール審査委員会の承認を得て(JCOG0905)、各施設の IRB 承認後、平成 22 年 2 月より順次症例の登録を開始した。平成 26 年 2 月現在で 105 例の一次登録、59 例の二次登録を行っている。また、本年度においては 2 回の班会議を開催し、プロトコール遵守状況の検討および安全性の評価を行った。また、定期モニタリングにより、CRF 回収状況のチェック、CRF レビューを実施した。定期モニタリングの結果では、JCOG0905 において、1 例大量メトトレキサート療法後の排泄遅延によるクレアチニン上昇 grade 4 が報告された。JCOG 効果・安全評価委員会による審査でも、同治療が原因となり生じた有害事象 (definite) と判断された。既知の有害事象であり、グループ内での周知は必要だが、プロトコール改訂の必要はなく、研究の継続が認められた。平成 26 年度以降も症例集積と、安全性に配慮しながら定期モニタリングを実施していく予定である。

高悪性度骨軟部肉腫の再発、進行例に対する化学療法の治療成績の検討

ICE 療法の治療成績：非小円形細胞肉腫 21 例の内、初診時切除不能症例が 10 例、術後再発、転移をきたした症例が 11 例であり、first line として 12 例、second line 以降として 9 例に施行された。治療は 2 - 14 回 (中央値 6 回) 行なわれた。無増悪生存期間は平均 12.1 ヶ月 (1 - 66 ヶ月)、最良総合効果は CR 1 例 (MPNST 1 例)、PR 9 例 (MPNST 3 例、MFH および多型肉腫 5 例)、SD 9 例、PD 2 例であった。小円形細胞肉腫 6 例は全例肺転移を有しており、second line では VAIA 後の寛解維持療法として行なわれた。治療は 2 - 10 回 (中央値 6 回) 行なわれ、無増悪生存期間は平均 18.5 ヶ月 (5 - 34 ヶ月)、最良総合効果は CR 2 例、PR 4 例であった。

軟部肉腫の手術的治療成績の検討

B 群：腫瘍と切除線の間にはバリアーが介在する

338 例と、NB 群：腫瘍と切除線の間にはバリアーが介在しない 179 例を対象とした結果、NB 群の局所制御率は、腫瘍と切除線の距離 (TSD) が 1cm で 71%、2cm で 94%、3cm 以上で 100%であった。一方、B 群では、1cm で 94%、2cm で 93%であった。特に腫瘍と切除線の間が 0cm である場合の局所制御率は、B 群で 86%、NB 群で 57% (p=0.006) であり、バリアーには局所制御効果があると考えられた。

浸潤性軟部肉腫における特徴的 MRI 所見

— 病理組織学的浸潤像との比較検討 —

- (i) 病理組織学的切除縁評価：全症例 38 例の評価は、R0-negative (margin 1mm) 23 例、R0-close (margin < 1mm) 6 例、R1-microscopic positive 9 例であった。
- (ii) 再発の有無：経過観察期間は中央値 24 ヶ月 (3-111 ヶ月) で、局所再発を認めたものが 7 例 (MFS 3 例、UPS 4 例)、遠隔転移を認めたものが 10 例 (MFS 6 例、UPS 4 例) であった。
- (iii) MRI 画像所見の特徴：STIR が Gd と比較して広範囲に高信号領域を認めたものが 21 例。STIR、Gd 双方で同等の範囲に高信号を認めたものが 17 例。STIR よりも Gd が広範囲に高信号領域を呈していた症例はなかった。
- (iv) 病理組織学的浸潤像との比較：STIR が Gd よりも広範囲であった 21 例 (MFS 10 例、UPS 11 例) のうち、病理での腫瘍浸潤範囲と STIR 先進部が一致したものが 16 例 (76%)、Gd での先進部と一致した症例が 5 例 (24%) であった。STIR と Gd で腫瘍周囲の高信号領域が同等であった 17 例 (MFS 7 例、UPS 10 例) では、15 例において画像と病理所見における腫瘍浸潤範囲が一致したが、2 例では画像所見の範囲を超えて腫瘍細胞の浸潤が認められた。

転移性軟部肉腫、高齢発症骨肉腫の治療成績の検討

肺転移巣切除後の生存期間は 72 例全体で 50% 生存期間が 23 ヶ月、5 年生存率が 35.8% であった。予後因子の単変量解析で有意であった項目は、最初の肺転移出現までの Disease-free-interval (12 ヶ月以上 v.s. 12 ヶ月未満)、肺転移巣の個数 (単発 v.s. 多発、2 個以下 v.s. 3 個以上)、肺転移巣の最大径 (3cm 未満 v.s. 3cm 以上)、手術の curability (治癒的切除 v.s. 肉眼的残存腫瘍あり)、肺転移切除の時期 (2000 年以降 v.s. 1999 年以前) であった。多変量解析で独立した予後因子として残ったのは、肺転移巣の最大径 (3cm 未満 v.s. 3cm 以上)、手術の curability (治癒的切除 v.s. 肉眼的残存腫瘍あり) の 2 項目であった。

中高年齢者骨肉腫における予後因子に関する研究；年齢分布は 40-87 歳 (中央値 61 歳) であり、経過観察期間は 1-244 ヶ月 (中央値 27 ヶ月) であ

った。発生部位は体幹（脊椎、骨盤含む）発生が52%と四肢発生より多く、また初診時転移例は25%と高頻度であった。手術は65%に施行されており、広範切除縁達成率は70%に達していた。また化学療法は63%に施行されており、コース数は1-18回（中央値6回）であった。5年全生存率および無病生存率はそれぞれ41.5%、29.1%であった。予後因子解析の結果、単変量解析では発生部位、stage、手術の有無、切除縁評価が有意な予後因子となった。また多変量解析では初診時転移あり（HR=2.12）、根治的手術未施行（HR=2.84）が有意な予後不良因子となった。さらに現行では化学療法の積極的適応とされる、初診時転移無しおよび根治的手術療法可能な症例群での subgroup 解析の結果、単変量解析および多変量解析のいずれの解析においても、化学療法の追加は予後に影響を与えなかった。

悪性末梢神経鞘腫瘍（MPNST）および滑膜肉腫の臨床病理学的検討

MPNST において Akt, mTOR, S6, 4E-BP1, MEK1/2, ERK1/2 蛋白の活性化は 58%, 47%, 54%, 57%, 63%, 93%, 81%に認められた。各蛋白の発現は神経線維腫症に続発するものと、特発性のもものでは有意差を認めなかった。単変量解析では Akt, mTOR, S6 蛋白の活性化は予後不良因子であった。多変量解析では Akt, S6 蛋白の活性化が独立した予後不良因子となった。細胞株の解析では mTOR 阻害剤である everolims 投与により増殖能、遊走能および浸潤能の有意な抑制を認めた。

滑膜肉腫における Akt, mTOR, 4E-BP1, S6 の各リン酸化タンパクの陽性率はそれぞれ 76.5%、67.6%、60.0%、41.9%であった。それぞれの陽性は互いに相関していた。pmTOR および p4E-BP1 陽性例は核分裂像が多い傾向にあり、p4E-BP1 陽性例は壊死範囲が広い傾向にあった。pmTOR および p4E-BP1 陽性は予後不良因子でもあった。Western blotting では腫瘍組織において正常組織よりも強い Akt, mTOR, S6 のリン酸化を認めた。解析した凍結検体 35 例において、PI3KCA および Akt1 遺伝子変異は見つからなかった。

高悪性度骨軟部腫瘍の薬剤耐性機構の解明とその克服に関する研究

2 種類の Ewing 肉腫の多剤耐性細胞株を用いた。マルチプレックスアッセイを用いて Ewing 肉腫細胞株 (VH-64) とそのドキシソルピシン耐性株 (VH-64/ADR) の miRNA の発現を網羅的に解析したところ、miR-125b が約 1.6 倍と最も発現が上昇して

いた。定量的 PCR にてもその発現上昇を確認した。miR-125b の遺伝子導入ではドキシソルピシン感受性が低下し、遺伝子抑制ではドキシソルピシン感受性が増加した。miR-125b の標的遺伝子を検索したところ、p53, bak といったアポトーシス関連因子に結合し、発現を抑制することで、薬剤耐性を獲得することが示唆された。さらに他の抗癌剤への関与を調べたところ、miR-125b はピンクリスチンおよびエトポシドへの耐性獲得にも働いていた。

悪性骨軟部腫瘍に対する分子標的治療の基礎的研究

A. 滑膜肉腫特異的融合遺伝子 SYT-SSX 遺伝子の機能解析

滑膜肉腫(以下 SS)における融合遺伝子である SYT-SSX 遺伝子を標的とした新規治療開発のため in vitro 及び in vivo の研究を行った。

1) FZD10 遺伝子発現制御領域の同定: FZD10 遺伝子発現遺伝子のプロモーター領域において、特定の転写因子の結合部位を含む転写活性領域を同定した。エピゲノムの修飾に関しては、発現陽性、陰性に関わらず、DNA は低メチル化状態であり、その関与は低いと考えられた。一方、ヒストンのアセチル化及びメチル化に関しては、SS 細胞株では活性型であり、皮膚線維芽細胞では抑制型であった。興味深いことに胚性幹細胞では両者が共存する両価型となっていた。

2) SYT-SSX の作用の解析: 薬剤発現誘導ベクターを用いて、多能性幹細胞および神経堤細胞の段階で発現を誘導すると FZD10 遺伝子の発現は誘導されたが、更に間葉系幹細胞の段階まで分化誘導すると、発現は誘導されなかった。それらの細胞間での解析で、前 2 者の段階では SYT-SSX が発現制御領域に結合するが、後者では結合しないことが判明し、同一遺伝子であっても、細胞の分化状態によって SYT-SSX の機能が大きく異なることが明らかになった。

3) in vivo の研究では、タモキシフェンで発現誘導可能なシステムを用いて、神経提由来細胞のマーカ-遺伝子である P0 遺伝子の発現制御下に SYT-SSX 遺伝子が発現するマウスの作成に成功した。

B. テロメラーゼ活性依存性腫瘍溶解アデノウイルスを用いた骨肉腫細胞の治療研究

すべての骨肉腫細胞株において抗がん剤と OBP-301 の併用は相加・相乗の抗腫瘍効果を認めた。OBP-301 は抗がん剤のアポトーシス誘導を増強した。OBP-301 は抗アポトーシス蛋白である Mcl-1 の発現を著明に抑制したが、他の Bcl-2 ファミリー蛋

白の発現に変化は認めなかった。Mcl-1 siRNA は Mcl-1 の発現を抑制し、OBP-301 と同様に抗がん剤によるアポトーシスの誘導を増強した。マウス背部移植腫瘍モデルでは抗がん剤と OBP-301 の併用群は単独群と比較して有意に腫瘍増殖を抑制した。

OBP-702 は OBP-301 感受性株(OST, HOS, U2OS)、抵抗性株(MNNG/HOS, SaOS-2)を問わず、高い抗腫瘍効果を認めた。OBP-702 感染後の 50% inhibitory concentration(ID50)は全ての細胞株で OBP-301 より良好な結果を示した。OBP-702 感染後 3 日での Western blot では OBP-301 抵抗株 MNNG/HOS、SaOS-2 共に濃度依存的に p53 の発現を認め、Ad-p53 の感染後と比較して効率的に p53 を発現していた。また p21 に関しては、OBP-702 感染後では p21 発現は見られず、Ad-p53 感染後は p21 の発現が観察された。Cleaved-PARP 発現とフローサイトメトリーからの結果では OBP-702 では強力にアポトーシスが誘導されていた。

悪性骨軟部腫瘍に対する腫瘍特異的免疫療法の臨床試験評価

WT1 ペプチドワクチン療法を、27 例に対して施行した。男 18 例、女 8 例、年齢 16-77 歳(平均 41.5 歳) 経過観察期間は 0.5-33 ヶ月(平均 4.6 ヶ月)、組織型では軟部肉腫が 18 例(MFH3 例、PNET・DSRCT・MPNST・横紋筋肉腫・明細胞肉腫・未分化肉腫各 2 例、線維肉腫・脂肪肉腫・平滑筋肉腫各 1 例)、骨腫瘍が 9 例(軟骨肉腫 4 例、骨肉腫・Ewing 肉腫各 2 例、FDF-23 産生悪性腫瘍 1 例) 評価対象病変の内訳は局所再発 13 病変、遠隔転移 19 病変で骨病変はなかった。3 ヶ月間 12 回のプロトコール治療終了時の効果判定結果は SD9 例、PD15 例、中止 3 例であった。SD 症例はプロトコール治療終了後も継続投与が行われ、治療開始後 12, 14, 33 ヶ月にわたって SD を維持した症例を経験した。全症例の 6-month progression free survival (PFS)は 21%となり、このうち軟部腫瘍では 22%、骨腫瘍では 18%であった。全例で注射部位の発赤腫脹を認めたが、その他には重篤な副作用を認めなかった。

腫瘍切除が不能な進行期の滑膜肉腫を対象とし、SYT-SSX 改変ペプチド K9I+IFN α を投与するペプチドワクチン療法の有効性を検討した。重篤な有害事象として脳出血が 1 例に認められた。発熱が 14 例に認められた。ペプチド特異的 CTL の誘導が 7 例(33%)に認められた。抗腫瘍効果に関しては、PD が 14 例、SD が 7 例であった。SD 例のうち 2 例が接種開始後 4 年以上生存中である。

進行期骨肉腫 8 例に対してペプチドワクチンを

投与した。8 例中 1 例で白血球減少(Grade3)がみられて投与を中止した。ほかに Grade 3 以上の有害事象は確認されなかった。ELISPOT 解析で 5 例に抗原特異的免疫応答を確認した。抗腫瘍効果は PD が 6 例、SD が 1 例であった。PBFA2.2 接種症例 1 例で、ワクチン初回投与から 25 か月にわたる長期生存を得た。

骨肉腫に対する抗 IL-2 レセプター(IL-2R) α モノクローナル抗体(PC61)および抗 IL-2 モノクローナル抗体(S4B6)の抗腫瘍効果についての研究;

1. 抗体投与による腫瘍重量の比較検討

LM8 を皮下移植する前に PC61 を投与した群 (Pre-PC61 群) と LM8 移植後に PC61 を投与した群 (Post-PC61 群) の腫瘍重量はともに PBS 投与したコントロール群と比較して明らかに小さかった。次に、抗 IL-2 モノクローナル抗体 (S4B6) を移植した皮下腫瘍の重量の比較検討をしたところ、移植前投与群 (Pre-S4B6) ではコントロール群と比較して有意に縮小していた(p = 0.016) が、移植後投与群 (Post-S4B6 群) ではコントロール群とは腫瘍重量に差は見られなかった。

2. 抗体投与による肺転移結節数の比較検討

肺転移結節数の比較において LM8 を皮下移植する前に PC61 を投与した群 (Pre-PC61 群) では肺転移例は 11 例中 1 例、LM8 移植後に PC61 を投与した群 (Post-PC61 群) では 10 例中 0 例、PBS 投与したコントロール群では 10 例中 7 例であり、Pre-PC61 群、Post-PC61 群ともに有意に肺転移を抑制していた。また、抗 IL-2 モノクローナル抗体 (S4B6) を投与した場合においても肺における転移結節数をカウントして比較すると、LM8 を皮下移植前に S4B6 を投与した群 (Pre-S4B6) と LM8 を皮下移植後に S4B6 を投与した群 (Post-S4B6) とともに、コントロール群と比較して有意に肺転移は抑制されていた (p = 0.029、p = 0.034)。

3. Regulatory T 細胞 (Treg) の検討

flow cytometry を用いて、コントロールマウスと PC61 投与マウス及び S4B6 投与マウスにおける脾臓中の CD4 と CD25 の割合を検討したところ、CD4 + CD25 + T cell の割合はコントロールマウスでは 3.68%、PC61 投与マウスでは 0.24%、S4B6 投与マウスでは 0.02%であった。PC61 投与及び S4B6 投与により末梢の CD4 + CD25 + T cell 数は減少した。

D. 考察

高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する Ifosfamide, Adriamycin による補助化学療法の第 II 相臨床試験

高悪性度軟部肉腫の大多数を占める非円形細胞肉腫の長期生存率は、現在の標準治療である手術単独では約 35%と不良であり、治療成績の改善が強く求められている。死因の殆どは肺転移であることから、全身的治療としての有効な化学療法の確立が必要である。しかし、世界的に見ても、高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する化学療法の有効性は未確定である。進行例を対象とする臨床試験の結果から、現時点で軟部肉腫に対する奏効性が最も高い薬剤は ADM と IFO と考えられるが、化学療法による進行例の生存率の有意な改善は得られなかった。そこで、手術と併用した補助化学療法によって、非進行例の生命予後の改善を得ようとする臨床研究が立案され実施されているが、その有効性はいまだ確立されていない。我が国では高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する臨床試験が少なく、切除不能の進行例に対して ADM+CPM+IFO3 剤併用化学療法の第 II 相試験が行われたのみであり、本研究で対象とする切除可能な症例に対する臨床試験は皆無である。本研究においては、平成 26 年 1 月の集計で、2 年無増悪生存割合は 76.4%、9 年無増悪生存割合は 65.3%、2 年全生存割合は 91.7%、9 年全生存割合は 81.0%であった。これまでの解析結果より、ADM+IFO 療法は、生命予後を改善する可能性が極めて高いと予測され、JCOG 骨軟部腫瘍グループとしては、高悪性度非円形細胞肉腫の標準治療は、ADM+IFO 併用化学療法および手術療法と判断した。また、長期予後を追跡するように追跡期間を 5 年から 10 年となるようにプロトコルを改訂した。一方で、重篤な合併症は認めず、治療関連死は発生していないものの、Grade3/4 の好中球減少が 98.6%、発熱性好中球減少症が 18.2%に認められ、強い血液毒性が明らかとなった。また、最低でも 5 日間の入院が必要であることもあり、比較的高齢者に好発する非円形細胞肉腫に対しては、より毒性の軽い有効な新規治療法も必要である。ゲムシタピン+ドセタキセル療法 (GEM+DOC) は、進行軟部肉腫に対して有効であり安全性も高いことが報告されており、切除可能な高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対しても効果が期待できるため、ADM+IFO 療法とのランダム化比較試験を行うこととした。

骨肉腫術後補助化学療法における Ifosfamide 併用の効果に関するランダム化比較試験

骨肉腫の治療成績は MTX、ADM、CDDP の 3 剤を中心とする化学療法の進歩により改善されてきたが、術前化学療法による腫瘍壊死割合が 90%以上の症例 (good responder) は予後がよく、90%未満の

症例 (standard responder) が予後不良とされている。MTX、ADM、CDDP、3 剤による術前化学療法の効果不充分例に対し、術後に IFO を加えた化学療法を行うことの有用性を検証し標準治療として確立するためには、第 III 相ランダム化比較試験が必要と考え、臨床試験を立案した。平成 22 年 1 月に JCOG によるプロトコル承認は得られ、平成 26 年 1 月末現在 102 例が一次登録、35 例が二次登録ランダム化されている。一次登録ペースは予定ペースの 78%とやや不良である程度であるが、二次登録ランダム化例が予想よりも少なく予定ペースの 54%に留まっており、ランダム化の同意取得割合を高める必要がある。

登録開始以降、年 2 回の中央モニタリングが行われており、CRF 回収状況のチェック、CRF レビューを実施している。若干の不適合例や逸脱、重篤な有害事象が見られており、これまで、支持療法の記述の変更、腫瘍融解症候群に対する注意喚起、G-CSF の予防投与規定の明確化、化学療法開始規準の変更等、計 2 回のプロトコル改訂が行われた。術後化療においては逸脱に伴う重篤な有害事象が数例見られているが、術前化療においては逸脱に伴う重篤な有害事象は見られておらず、患者リスクの最小化が担保されつつ試験が進捗しているものと思われる。

高悪性度骨軟部腫瘍の再発、進行例に対する化学療法の治療成績の検討

切除不能や再発進行性の軟部肉腫に対する緩和的化学療法としての ICE 療法；本邦においては、原発性高悪性軟部肉腫に対する化学療法として、IFO + ADM の有効性が確認され、標準治療となっているが、進行再発例に対する緩和的化学療法については、ADM 単剤のほかには evidence を有するレジメンはない。また、再発軟部肉腫の場合には、すでに ADM 不応となっているものが多い。緩和的化学療法は、治癒が見込まれない状況での化学療法であるため、長期の入院を要せずに一定期間腫瘍縮小効果が見込まれることと、治療に伴う合併症に対して多くの補助治療を要さないことが求められる。非小円形細胞肉腫および円形細胞肉腫において、ICE 療法により無増悪生存期間がそれぞれ平均 12.1 ヶ月、18.5 カ月で、一定の腫瘍縮小効果が得られたこと、および 1 コースごとに 5 日間程度の短期入院で治療が可能であった。ICE 療法は比較的安全に行なえる化学療法であり、緩和的化学療法として有用と考えられた。特に MPNST における補助化学療法、小円形細胞肉腫における寛解維持療法として期待できると

考えられた。

軟部肉腫の手術的治療成績の検討

局所制御率から見たバリアー換算法の妥当性についてみると、バリアーがある部位では1cmの健常組織があれば adequate wide としてバリアーがない部位では2cmの健常組織があれば adequate wide とし、それ以下の wide を inadequate wide、その他はこれまでどおり反応層での切除を marginal、腫瘍内の切除を intralesional とするのが妥当である可能性がある。

浸潤性軟部肉腫における特徴的 MRI 所見

— 病理組織学的浸潤像との比較検討 —

肉腫の治療において、手術による局所根治が最も重要である。しかし、浸潤性の強い軟部肉腫の場合、画像所見と病理所見が乖離することがあり、実地臨床において、術前画像評価に基づき手術計画を立てる上で、難渋することがある。そこで、浸潤性軟部肉腫に対する後方視的研究を施行した。浸潤性軟部肉腫症例に対する切除を計画する際に、MRI におけるガドリニウム (Gd) の高信号領域のみをクリアするように設定した場合に R0 が得られるのは、今回の検討結果からは 20 例 (61%) で、顕微鏡的切除縁陽性例が多くなることが示された。さらに、Gd の高信号領域先端から 3cm のマージンを設定して切除した場合でも、R0 が得られるのは 31 例 (82%) に留まり、約 20% の症例で断端陽性となる可能性がある。一方、STIR の高信号領域を確実にクリアするように設定した場合には、38 例中 36 例で腫瘍浸潤範囲をクリアできており、R0 の切除縁が得られる確率は 95% となった。STIR では腫瘍周囲の非腫瘍性の反応性浮腫変化や炎症が強調されるため、この領域を腫瘍浸潤範囲とすると、一般的には過剰に見積もられる可能性が高い。しかし、浸潤性発育を示す軟部肉腫においては STIR の範囲と浸潤範囲が強く相関していることが示されたため、R0 の切除を計画するうえで STIR が最も有用な判断基準となり得ると考えられた。

転移性軟部肉腫、高齢発症骨肉腫の治療成績の検討

軟部肉腫肺転移に対する肺切除患者の予後因子について検討した。その結果肺転移巣の最大径 (3cm 未満 v.s. 3cm 以上)、手術の curability (治療的切除 v.s. 肉眼的残存腫瘍あり) の 2 項目が多変量解析で独立した予後因子と同定された。これらの予後因子を検討して手術適応を決定することで、臨床成績の改善が得られる可能性がある。

④ 中高年齢者骨肉腫における予後因子に関する研

究；中高年齢者発生骨肉腫では体幹発生および初診時転移の頻度が高く、それらは予後不良であった。根治的手術の施行は予後を改善しうるが、現行の化学療法の有用性は認められなかった。しかし、本成績は満足しうるものではなく、今後本疾患群に対するより effective かつ feasible な化学療法プロトコルの確立が望まれる。

悪性末梢神経鞘腫瘍 (MPNST) および滑膜肉腫の臨床病理学的検討

MPNST では Akt/mTOR pathway の活性化が悪性度の指標となり平滑筋肉腫同様に腫瘍進展に大きな役割を果たしていると考えられた。

若年成人に好発する滑膜肉腫においても Akt/mTOR pathway の活性化が予後不良因子となり腫瘍進展の大きな役割を演じていた。他の悪性腫瘍で報告されているような AKT1, PIK3CA 遺伝子異常は滑膜肉腫における Akt/mTOR pathway の活性化の主因にはなっていないと考えられた。滑膜肉腫において Akt/mTOR pathway は高率に活性化しておりこの pathway の活性化は予後不良因子であることより治療標的となり得ることが示唆された。

高悪性度骨軟部腫瘍の薬剤耐性機構の解明とその克服に関する研究

薬剤耐性獲得には様々な因子が関与するが、近年、miRNA の関与がさまざまな臓器の癌において報告されている。Ewing 肉腫のドキシソルピシン耐性に関しては、miR-125b がその一部を担っていることが考えられた。機序としては p53 や bak といったアポトーシス関連因子を抑制することにより、多剤薬剤耐性に関与していることが示唆された。

悪性骨軟部腫瘍に対する分子標的治療の基礎的研究

A. 滑膜肉腫特異的融合遺伝子 SYT-SSX 遺伝子の機能解析

滑膜肉腫においては、染色体点座に伴う特異的 SYT-SSX 融合遺伝子の存在が特徴的である。SYT-SSX 蛋白質が転写因子 FZD10 を介してクロマチンリモデリングに関与している可能性が示された。FZD10 蛋白質は特異的抗体を用いた治療試験が欧州で実施中であり、その発現制御機構の解明は治療への応用にも連携する重要な知見であると考えられる。

SYT-SSX によるクロマチン修飾の改変に関しては、発現抑制機構への関与が報告されているが、亢進機構へ関与は明らかにされていない。標的遺伝子の転写制御領域に結合してヒストンアセチル化を

亢進型に改変することで下流遺伝子の発現を誘導する機構が明らかになった。同時に、標的遺伝子への結合は元来の細胞のヒストン修飾の状態や細胞の分化状態が重要であることも明らかになり、至適な細胞を用いて解析を行う必要性が示された。

本研究のような、滑膜肉腫の臨床病理学的、分子生物学的解析は、他の融合遺伝子を有する腫瘍のモデルとなり、さらには、新規治療法の開発に結びつく可能性がある。

B. テロメラゼ活性依存性腫瘍溶解アデノウイルスを用いた骨肉腫細胞の治療研究

悪性腫瘍において抗アポトーシス蛋白の発現増強は化学療法抵抗性に寄与しており、骨肉腫細胞における Mcl-1 の発現増強も報告されている。OBP-301 は抗アポトーシス蛋白 Mcl-1 の発現抑制を介して抗がん剤の感受性を亢進させる可能性が示唆された。本研究により化学療法と OBP-301 の併用が、骨肉腫に対する新しい治療戦略となることが期待される。

OBP-702 は OBP-301、Ad-p53 と比較して非常に高い抗腫瘍効果を認めた。その理由としては感染後の p53 の効率的な発現によるアポトーシス誘導が考えられた。また、p21 の発現に関して大きな特徴があり、OBP-702 感染後では p53 は誘導されるものの p21 の発現が見られなかった。p21 は細胞周期停止させる一方でアポトーシスを抑制することが知られている。我々の研究では OBP-702 に含まれる E1A が p21 の発現を抑制することが明らかになっており、OBP-702 では p21 によるアポトーシスの抑制が起きない為に強力なアポトーシスが誘導できたと考えられた。本研究により、OBP-702 は OBP-301 抵抗株に対しても、今後新しい治療戦略となることが期待される。

悪性骨軟部腫瘍に対する腫瘍特異的免疫療法の臨床試験評価

骨・軟部悪性腫瘍に対する WT1 ペプチドを用いた腫瘍特異的免疫療法の第 I/II 相臨床試験を継続施行した。6-month PFS は軟部腫瘍で 22%、骨腫瘍で 18%と、転移を有する進行期軟部肉腫および骨肉腫の Historical control を上回る効果は得られなかった。進行例が多く、臨床的に PR・CR を示し WT1 ワクチン療法の有効性が明らかな症例は未だ経験していないが、比較的長期にわたって SD を維持した症例がみられること、および特異的 CTL の誘導が観察していることから、本ワクチン療法の clinical benefit が示唆されたと考えている。目標症例数は 30 例であるが、症例数の増加により historical control

を上回る成績を得るのは困難と考えられることからデータの報告準備を行なっている。また小児科と共同して再発抑制効果を期待した小児骨軟部腫瘍対象のパイロット試験を開始した。これをもとに成人症例での新規プロトコールの作成中である。

滑膜肉腫に対する SYT-SSX 改変ペプチド K9I + IFN α を接種するペプチドワクチン療法においては、本年度までに 21 例を登録し、第 I 相臨床試験を完了した。その結果、本プロトコールの安全性が確認された。CTL 誘導と抗腫瘍効果には相関が見られなかった。SD 例は PD 例に比べ、評価病変が有意に小さかった。

進行・不応性骨肉腫に対する臨床試験は多く行われているが、未だに治療法が確立されていない。免疫療法は、手術、抗がん剤、放射線治療に次ぐ第 4 の治療法として期待される治療法である。骨肉腫に特異的に発現している PBF 蛋白を標的としたペプチドワクチン療法を施行したが、現時点で安全性の問題は認められていない。今後も、第 I 相試験として進行中の臨床試験の完遂を目指す。PBFPBFA24.2 ペプチド投与、PBFA2,2 ペプチド投与をそれぞれ 4 例に行う。

骨肉腫に対する抗 IL-2 レセプター(IL-2R) α モノクローナル抗体 (PC61) および抗 IL-2 モノクローナル抗体 (S4B6) の抗腫瘍効果についての研究

この研究では in vivo で抗 IL-2 レセプター α モノクローナル抗体 (PC61) と抗 IL-2 モノクローナル抗体 (S4B6) がマウス骨肉腫モデルの骨肉腫の成長と肺への遠隔転移を抑制するかどうかを調べた。その結果、正常血清投与したマウスに比べて両群ともに腫瘍増殖及び肺転移を有意に抑制することが出来た。また、制御性 T 細胞の消長を FACS で検討した結果、PC61 や S4B6 投与による Treg 削除が確認された。今回の結果からマウス骨肉腫モデルの LM8 において、抗 IL-2 α モノクローナル抗体 (PC61) や抗 IL-2 モノクローナル抗体 (S4B6) の投与により Treg が消耗され腫瘍増殖や肺転移を抑制することが示唆された。今後、臨床応用するにはその投与のタイミングや副作用について検討していく必要があるが、高悪性度骨軟部腫瘍に対する新たな治療法の可能性が示唆された。

E. 結論

四肢発生の高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対する標準治療を確立することを目的とし、現時点でもっとも有効性と考えられる ADM+IFO による術前術後補助化学療法の有効性と安全性を検討する第 II

相試験を開始した。全国 26 施設からなる JCOG 骨軟部腫瘍グループ内で症例登録を行い、平成 20 年 9 月で登録を終了した。平成 26 年 1 月の集計で、2 年無増悪生存割合は 76.4%、9 年無増悪生存割合は 65.3%、2 年全生存割合は 91.7%、9 年全生存割合は 81.0%であり、ADM+IFO 療法は生命予後を改善する可能性が極めて高いと予測され、JCOG 骨軟部腫瘍グループとしては、高悪性度非円形細胞肉腫の標準治療は、ADM+IFO 併用術前術後化学療法および手術療法と判断した。また、長期予後を追跡するようにプロトコルを改訂した。一方で、強い血液毒性や長期入院が必要であり、比較的高齢者に好発する非円形細胞肉腫に対しては、より毒性の軽い有効な新規治療法も必要であることが明らかとなった。ゲムシタピン+ドセタキセル療法(GEM+DOC)は、進行軟部肉腫に対して有効であり安全性も高いことが報告されており、切除可能な高悪性度非円形細胞軟部肉腫に対しても効果が期待できるため、ADM+IFO 療法とのランダム化比較試験を行うこととした。

転移の無い四肢発生の高悪性度骨肉腫に対し、MTX、ADM、CDDP の 3 剤による術前化学療法を行い、効果が不十分である症例に術後補助化学療法として上記 3 剤に IFO を追加する上乘せ延命効果があるかどうかを、ランダム化比較により検証する臨床試験を開始した。平成 22 年 2 月より登録を開始し、平成 26 年 1 月末現在 102 例が一次登録、35 例が二次登録ランダム化されている。二次登録ランダム化例が予想よりも少なく、ランダム化の同意取得割合を高める必要がある。

また、高齢発症骨肉腫、骨軟部肉腫の進行再発例に対する治療成績の検討、高悪性度骨軟部腫瘍の手術的治療、予後規定因子の検討、臨床病理学的検討を施行し、有用性や問題点を明らかにするとともに、分子標的治療の標的候補を探索した。一方、化学療法が無効の難治例、薬剤耐性例に対する治療戦略の構築のための基礎的研究や、高悪性度軟部肉腫や遠隔転移を有する骨肉腫に対する新規治療法の開発のため、分子標的治療の開発を目指した基礎的研究も実施した。さらに、WT1 遺伝子産物、SYT-SSX 融合遺伝子、骨肉腫における PBF 蛋白などを標的とした腫瘍特異的免疫療法に関する研究も実施した。に対する治療成績を調査し、予後因子に関する検討を加えた。

これらの研究結果により、骨軟部腫瘍領域における新しい治療開発戦略が提案可能となった。

F. 健康危険情報

骨肉腫術後補助化学療法における Ifosfamide 併用の効果に関するランダム化比較試験 (JCOG0905) において、1 例治療関連死が報告された。JCOG 効果・安全評価委員会による審査では、第 1 コースである ADM+CDDP が原因となり生じた治療関連死亡 (probable) と判断された。治療関連死亡割合も上限値未満であり、登録継続可能とされたものの、班会議において適格基準、除外基準、プロトコル中止基準の見直しを行い、プロトコルを改訂した。また、JCOG0905 において、1 例大量メトトレキサート療法後の排泄遅延によるクレアチニン上昇 grade 4 が報告された。JCOG 効果・安全評価委員会による審査でも、同治療が原因となり生じた有害事象 (definite) と判断された。既知の有害事象であり、グループ内での周知は必要だが、プロトコル改訂の必要はなく、研究の継続が認められた。

G. 研究発表

1. 論文発表

平成25年度

Endo M, Matsunobu T, Iwamoto Y, et al.:
Low-grade central osteosarcoma arising from bone infarct
Human Pathology, 44:1184-9, 2013

Fujiwara-Okada Y, Iwamoto Y, et al.:
Y-box binding protein-1 regulates cell proliferation and is associated with clinical outcomes of osteosarcoma
Br J Cancer, 5;108(4):836-47, 2013

Setsu N, Iwamoto Y, et al.:
Phosphorylation of signal transducer and activator of transcription 3 in soft tissue leiomyosarcoma is associated with a better prognosis
Int J Cancer, 132(1):109-15, 2013

Endo M, Iwamoto Y, et al.:
Prognostic significance of AKT/mTOR and MAPK pathways and antitumor effect of mTOR inhibitor in NF1-related and sporadic malignant peripheral nerve sheath tumors
Clin Cancer Res, 19(2):450-61, 2013

Matsuura S, Iwamoto Y, et al.:
Epithelial and cartilaginous differentiation in clear cell chondrosarcoma
Hum Pathol, 44(2):237-43, 2013

Endo M, Matsunobu T, Iwamoto Y, et al.:
Ossifying fibromyxoid tumor presenting EP400-PHF1 fusion gene
Hum Pathol, 44(11):2603-8, 2013

- Setsu N, Iwamoto Y, et al.:
Prognostic impact of the activation status of the Akt/mTOR pathway in synovial sarcoma
Cancer, 119(19):3504-13, 2013
- Endo M, Iwamoto Y, et al.:
Conventional spindle cell type malignant peripheral nerve sheath tumor arising in a sporadic schwannoma
Hum Pathol, 44(12):2845-8, 2013
- Takahashi Y, Iwamoto Y, et al.:
Fibrocartilaginous mesenchymoma arising in the pubic bone
Pathol Int, 63(4): 226-9, 2013
- Saito A, Hiraga H, et al.:
Clinical experience using a tensor fascia lata flap in oncology patients
Surg Today, in press 2013
- Suzuki H, Hiraga H, et al.:
Adult Rhabdomyoma of the Extremity
Int J Surg Pathol, in press 2013
- Saito A, Hiraga H, et al.:
The posterior thigh flap revisited: clinical use in oncology patients
Surg Today, in press 2013
- Iwata S, Hiruma T, et al.:
Prognostic Factors in Elderly Osteosarcoma Patients: A Multi-institutional Retrospective Study of 86 Cases
Annals of Surgical Oncology, 21(1):263-8, 2014
- Hiramoto N, Chuman H, et al.:
Ewing sarcoma arising after treatment of diffuse large B-cell lymphoma
Jpn J Clin Oncol, 43(4):417-21, 2013
- Lin F, Chuman H, et al.:
Minimally invasive solid long segmental fixation combined with direct decompression in patients with spinal metastatic disease
Int J Surg, 11(2):173-7, 2013
- Kikuta K, Chuman H, et al.:
An analysis of factors related to recurrence of myxofibrosarcoma
Jpn J Clin Oncol, 43(11):1093-104, 2013
- Lin F, Chuman H, et al.:
Massive ossification around the prosthesis after limb salvage treatment for osteosarcoma
J Orthop Sci, 18(4):667-70, 2013
- Yamaguchi U, Chuman H:
Overview of medical device regulation in Japan as it relates to orthopedic devices
J Orthop Sci, 18(5):866-8, 2013
- 中馬広一:
骨・軟部腫瘍 Current Organ Topics
癌と化学療法, 40(3):296-298, 2013
- 中馬広一:
転移性骨腫瘍への治療戦略 (脊椎・骨盤・四肢): B P s 導入後のがん骨転移に対する診療の変遷について
日整会誌, 87:871-7, 2013
- 中馬広一:
消化器癌骨転移に対する外科的治療とその予後
大腸癌Frontier, 6 (1):26-31, 2013
- 滑川陽一, 中馬広一, 他:
後頸部両側に発生し、異なるMRI所見を呈した Spindle cell lipomaの1例
中部整災誌, 56:865-6, 2013
- Yamada K, Toguchida T, et al.:
EWS/ATF1 expression induces sarcomas from neural crest-derived cells in mice
J Clin Invest, 123(2): 600-10, 2013
- Okita Y, Toguchida J, et al.:
Characteristics of flexed knee gait and functional outcome of a patient who underwent knee reconstruction with a hingeless prosthesis for bone tumor resection: a case report with gait analysis and comparison with healthy subjects
Eur J Phys Rehabil Med, in press, 2013
- Okita Y, Toguchida J, et al.:
Compensation by nonoperated joints in the lower limbs during walking after endoprosthetic knee replacement following bone tumor resection
Clin Biomech (Bristol, Avon), 28(8): 898-903, 2013

- Sasaki T, Ozaki T, et al.:
A simple detection system for adenovirus receptor expression using a telomerase-specific application-competent adenovirus
Gene Ther, 20(1):112-8, 2013
- Hasei J, Ozaki T, et al.:
Dual programmed cell death pathways induced by p53 transactivation overcome resistance to oncolytic adenovirus in human osteosarcoma cells
Mol Cancer Ther, 12(3):314-25, 2013
- Otani Y, Ozaki T, et al.:
A case of synovial sarcoma with brain metastasis treated with surgical resection and stereotactic radiosurgery
No Shinkei Geka, 41(3):255-62, 2013
- Yoneda Y, Ozaki T, et al.:
Truncated SSX Protein Suppresses Synovial Sarcoma Cell Proliferation by Inhibiting the Localization of SS18-SSX Fusion Protein
PloSOne, 9(10):008, 2013
- 武田健, 尾崎敏文, 他:
達人はこうみる
四肢関節画像診断「悪性骨腫瘍の画像診断」
MB Orthop, 26:51-8, 2013
- 国定俊之, 尾崎敏文, 他:
外来で見逃さない軟部腫瘍: 軟部腫瘍と分子生物学的解析の臨床応用
関節外科, 32:656-61, 2013
- Akita S, Yonemoto T, et al.:
Inclusion of the perforating branch of the tenth intercostal artery in the distal skin paddle of the divided latissimus dorsi flap
Plast Reconstr Surg, 132(5): 886e-7e, 2013
- Iwata S, Yonemoto T, et al.:
Efficacy of carbon-ion radiotherapy and high-dose chemotherapy for patients with unresectable Ewing's sarcoma family of tumors
Int J Clin Oncol, 18:1114-8, 2013
- Iwata S, Yonemoto T, et al.:
Prognostic factors in elderly osteosarcoma patients: A multi-institutional retrospective study of 90 cases
Ann Surg Oncol, 21: 263-8, 2014
- Hagiwara Y, Yonemoto T, et al.:
Rotational valgus osteotomy for shepherd's crook deformity: a case report
J Orthop Sci, in press 2013
- Kudawara I, Matsumine A, et al.:
Neoadjuvant and adjuvant chemotherapy with high-dose ifosfamide, doxorubicin, cisplatin and high-dose methotrexate in non-metastatic osteosarcoma of the extremities: a phase II trial in Japan
J Chemother, 25:41-8, 2013
- Sakurai N, Matsumine A, et al.:
Novel p53 splicing site mutation in Li-Fraumeni-like syndrome with osteosarcoma
Pediatr Int, 55:107-11, 2013
- Matsubara T, Matsumine A, et al.:
Can a less radical surgery using photodynamic therapy with acridine orange be equal to a wide-margin resection?
Clin Orthop Relat Res, 471:792-802, 2013
- Yamakado K, Matsumine A, et al.:
Radiofrequency ablation for the treatment of recurrent bone and soft-tissue sarcomas in non-surgical candidates
Int J Clin Oncol, in press 2013
- Nakamura T, Matsumine A, et al.:
Clinical outcomes of Kyocera Modular Limb Salvage system after resection of bone sarcoma of the distal part of the femur: the Japanese Musculoskeletal Oncology Group study
Int Orthop, in press 2013
- Nakamura T, Matsumine A, et al.:
The combined use of the neutrophil-lymphocyte ratio and C-reactive protein level as prognostic predictors in adult patients with soft tissue sarcoma
J Surg Oncol, 108:481-5, 2013
- Yamaguchi T, Matsumine A, et al.:
Deep-vein thrombosis after resection of musculoskeletal tumours of the lower limb

Bone Joint J, 95-B:1280-4, 2013

Niimi R, Matsumine A, et al.:

Ewing's sarcoma with an uncommon clinical course:

A case report

Oncol Lett, 6:9-12, 2013

Niimi R, Matsumine A, et al.:

Efficacy of the dynamic radiographs for diagnosing

acute osteoporotic vertebral fractures

Osteoporos Int, in press 2013

Atsumi S, Matsumine A, et al.:

Prognostic significance of CD155 mRNA expression in
soft tissue sarcomas

Oncol Lett, 5:1771-6, 2013

Niimi R, Matsumine A, et al.:

An algorithm using the early changes in PINP to predict
the future BMD response for patients treated with daily
teriparatide

Osteoporos Int, 25:377-84, 2014

Niimi R, Matsumine A, et al.:

Soluble Neural-cadherin as a novel biomarker for
malignant bone and soft tissue tumors

BMC Cancer, 13(1):309, 2013

Nakamura T, Matsumine A, et al.:

Clinical significance of radiofrequency ablation and
metastasectomy in elderly patients with lung metastases
from musculoskeletal sarcomas

J Cancer Res Ther, 9(2):219-23, 2013

Asanuma K, Matsumine A, et al.:

The thrombin inhibitor, argatroban, inhibits breast
cancer metastasis to bone

Breast Cancer, 20(3):241-6, 2013

松峯昭彦, 他:

軟部肉腫に対するアクリジンオレンジ療法

先端医療シリーズ44 臨床医のための最新整形外科

先端医療技術研究所, 174-6, 2013

塚本正, 松峯昭彦, 他:

橈骨遠位骨巨細胞腫による骨変形で生じた長母指
伸筋腱断裂の1例

中部日本整形外科災害外科学会雑誌

56(3):601-2, 2013

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他:

骨軟部腫瘍手術でFondaparinuxを使用した13例の検
討

中部日本整形外科災害外科学会雑誌

56(2):497-8, 2013

天白宏典, 松峯昭彦, 他:

転移性肺腫瘍の外科治療—骨・軟部悪性腫瘍肺転移
例に対する治療

胸部外科, 66(4):311-4, 2013

Tsugita M, Ohno T, et al.:

Ewing Sarcoma Cells Secrete EWS/Fli-1 Fusion mRNA
via Microvesicles

PLoS ONE, :8(10):e77416, 2013

Yamada K, Ohno T, et al.:

EWS/ATF1 activates Fos and induces soft tissue
sarcomas from neural crest-derived cells

J Clinical Investigation, 123(2):600-10, 2013

Kato H, Ohno T, et al.:

Is "black geode" sign a characteristic MRI finding for
extracranial schwannomas?

J Magn Reson Imaging, 37(4):830-5, 2013

Nagano A, Ohno T, et al.:

Malignant solitary fibrous tumor of the lumbar spinal
root mimicking schwannoma: a case report

Spine J, 14(1):e17-20, 2014

大野貴敏, 他:

橈骨骨腫瘍の一例

東海骨軟部腫瘍, 25:9-10, 2013

Matsumoto M, Morioka H, et al.:

Total en Bloc Spondylectomy for Spinal Metastasis of
Differentiated Thyroid Cancers: A Long-Term

Follow-Up

J Spinal Disord Tech, 26(4): E137-42, 2013

Koba T, Morioka H, et al.:

Desmoplastic Fibroma Arising in the Distal Phalanx of
the Great Toe: A Case Report

J Foot Ankle Surg, in press 2013

Tomoyuki K, Morioka H, et al.:

Secondary aneurysmal bone cyst following chondroblastoma of the patella
Rare Tumors, in press 2013

Yoda M, Morioka H, et al.:

Systemic overexpression of TNF α -converting enzyme does not lead to enhanced shedding activity in vivo
PLoS One, in press 2013

Saito K, Morioka H, et al.:

Conditional inactivation of TNF α -converting enzyme in chondrocytes results in an elongated growth plate and shorter long bones
PLoS One, in press 2013

Morii T, Morioka H, et al.:

Deep infection in tumor endoprosthesis around the knee: a multi-institutional study by the Japanese musculoskeletal oncology group
BMC Musculoskelet Disord, in press 2013

Ishikawa T, Morioka H, et al.:

Twist2 functions as a tumor suppressor in murine osteosarcoma cells
Cancer Sci, in press 2013

Morii T, Morioka H, et al.:

Functional analysis of cases of tumor endoprostheses with deep infection around the knee: a multi institutional study by the Japanese Musculoskeletal Oncology Group (JMOG)
J Orthop Sci, 18(4):605-12, 2013

Miyauchi Y, Morioka H, et al.:

HIF1 α is required for osteoclast activation by estrogen deficiency in postmenopausal osteoporosis
Proc Natl Acad Sci U S A, 110(41):16568-73, 2013

Kikuta K, Morioka H, et al.:

An analysis of factors related to recurrence of myxofibrosarcoma
Jpn J Clin Oncol, in press 2013

Matsumoto S:

Current and future aspects of the Japanese medical system in the treatment of musculoskeletal tumors
J Orthop Sci,(18):505-8, 2013

Sawamura C, Matsumoto S, et al.:

How Long Should We Follow Patients With Soft Tissue Sarcomas?
Clin Orthop Ralat Res, in press 2013

Fujibuchi T, Matsumoto S, et al.:

Cytogenetic study of secondary malignancy in giant cell tumor
J Orthop Sci, in press 2013

松本誠一:

悪性軟部腫瘍
Medecament News, 2118, 2013

松本誠一:

運動器腫瘍とスポーツ
Locomotive Tumor and Sports
日本整形外科スポーツ医学会雑誌, 33(4):162, 2013

松本誠一:

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会会長報告
日整会誌, 87:1097-8, 2013

松本誠一, 他:

軟部肉腫の手術
関節外科, 32(6): 70-7, 2013

佐藤嘉尚, 松本誠一, 他:

骨腫瘍の単純 X 線写真の基本
臨床画像, 29(1):58-72, 2013

藤淵剛次, 松本誠一, 他:

塩化ストロンチウム-89 投与後に生じた大腿骨転子下骨折に対し外科的治療時に被爆対策を要した 1 例
整形外科, 64(9):987-90, 2013

蛭田啓之, 松本誠一, 他:

病理検体の取り扱い、癌診療指針のための病理診断
ブラクティス
骨・軟部腫瘍, 356-63, 2013

谷澤泰介, 松本誠一, 他:

骨軟部腫瘍術後の機能障害とリハビリテーション
J Clin Rehabil, 22(12):1180-8, 2013

植野映子, 松本誠一, 他:
軟骨帽が見えにくいのですが?
臨床画像, 29(4):168-9, 2013

植野映子, 松本誠一, 他:
骨肉腫に見る骨悪性腫瘍の画像的特徴
臨床画像, 29(4):170-1, 2013

植野映子, 松本誠一, 他:
すりガラス像でわかること
臨床画像, 29(4):172-3, 2013

植野映子, 松本誠一, 他:
内軟骨腫:軟骨性病変の特徴とは?
臨床画像, 29(4):174-5, 2013

植野映子, 松本誠一, 他:
色素性絨毛節性滑膜炎は炎症じゃないんですか?
臨床画像, 29(4):176-7, 2013

Takahashi R, Hiraoka K, et al.:
Phase II study of personalized peptide vaccination for
refractory bone and soft tissue sarcoma patients
Cancer Sci, in press 2013

白濱正博, 平岡弘二, 他:
広範囲骨欠損を再建し患肢温存できた脛骨骨肉腫
の1例
日本創外固定・骨延長学会雑誌, 24:9-14, 2013

城山晋, 荒木信人:
悪性軟部腫瘍の分子標的薬
整形・災害外科, 56(13):1611-5, 2013

Morii T, et al.:
Deep infection in tumor endoprosthesis around the knee:
a multi-institutional study by the Japanese
musculoskeletal oncology group
BMC Musculoskelet Disord, 14:51, 2013

Morii T, et al.:
Functional analysis of cases of tumor endoprosthesis
with deep infection around the knee: a multi institutional
study by the Japanese Musculoskeletal Oncology Group
(JMOG)
J Orthop Sci, 87:605-12, 2013

Kunisada T, Morii T, et al.:

Favorable outcome after complete resection in elderly
soft tissue sarcoma patients: Japanese Musculoskeletal
Oncology Group Study
Eur J Surg Oncol, in press 2013

Aoyagi T, Morii T, et al.:
Lung Cancer Cell Line Sensitivity to Zoledronic Acid Is
BAX-dependent
Anticancer Res, 33:5357-63, 2013

森井健司:
原発性悪性骨腫瘍(骨肉腫、他)
今日の治療指針 2014
医学書院, 東京, 1018-9, 2014

森井健司:
悪性骨・軟部腫瘍の治療
杏林医学会誌, 44(2):103-11, 2013

森井健司:
整形外科手術調査2009の経緯および評価—専門医
制度を視野に入れて—骨・軟部腫瘍外科の現状
日整会誌, 87:555-9, 2013

森井健司, 他:
先端医療シリーズ 44 「臨床医のための最新整形
外科」
第8章骨・軟部腫瘍
8.骨・軟部腫瘍における治療抵抗性の探求
162-5, 2013

Imura Y, Yoshikawa H, et al.:
A novel angiomatoid epithelioid sarcoma cell line,
Asra-EPS, forming tumors with large cysts containing
hemorrhagic fluid in vivo
BMC Research Notes, 6:305, 2013

Kudawara I, Yoshikawa H, et al.:
Neoadjuvant and adjuvant chemotherapy with high-dose
ifosfamide, doxorubicin, cisplatin and high-dose
methotrexate in non-metastatic osteosarcoma of
extremities: a phase II trial in Japan
J Chemother, 25(1):41-8, 2013

Matsumura N, Yoshikawa H, et al.:
A case report of Hibernoma focusing on
ultrasonographic analysis
World J Med Surg Case Rep, 2:5-9, 2013

- Nakanishi K, Yoshikawa H, et al.:
Transarterial embolization (TAE) of sacral giant cell Tumor (GCT) using spherical permanent embolic material superabsorbant polymer microsphere (SAP-MS)
Springerplus, 2:666, 2013
- Tanaka T, Yoshikawa H, et al.:
Dynamic analysis of lung metastasis by mouse osteosarcoma LM8.: VEGF is a candidate for anti-metastasis therapy
Clin Exp Met, 30:369-79, 2013
- Ueda T, Yoshikawa H, et al.:
Constrained total hip megaprosthesis for primary periacetabular tumors
Clin Orthop, 471:741-9, 2013
- Honda H, Yoshikawa H, et al.:
Bone tissue engineering with bone marrow-derived stromal cells integrated with concentrated growth factor in Rattus norvegicus calvaria defect model
J Artif Organs, in press 2013
- Omori S, Yoshikawa H, et al.:
Compartment syndrome of the arm caused by transcatheter angiography or angioplasty
Orthopedics, 36(1):e121-e5, 2013
- 吉川秀樹:
骨・軟部腫瘍 臨床病態学 3 第2版
ヌーベルヒロカワ出版, 63:179-92, 2013
- 吉川秀樹:
骨パジェット病
ビスホスホネートエビデンスブック
医薬ジャーナル社, 191-6, 2013
- 名井陽, 吉川秀樹:
『再生医療の現況と最前線』細胞・人工骨複合体による骨欠損補填治療法の開発
整形・災害外科, 56:515-24, 2013
- 中紀文, 吉川秀樹:
新規治療法開発を目指した骨軟部腫(肉腫)細胞株パネルの作成
臨床医のための最新整形外科, 8(2):147-50, 2013
- Moriya K, Hosaka M, et al.:
IDH2 and TP53 mutations are correlated with gliomagenesis in a patient with Maffucci syndrome
Cancer Sci, in press 2013
- Suzuki K, Hosaka M, et al.:
Effect of addition of hyaluronic acids on the osteoconductivity and biodegradability of synthetic octacalcium phosphate
Acta Biomater, 10(1):531-43, 2014
- Emori M, Wada T, et al.:
High expression of CD109 antigen regulates the phenotype of cancer stem-like cells/ cancer-initiating cells in the novel epithelioid sarcoma cell line ESX and is related to poor prognosis of soft tissue sarcoma
Plos One, 8(12):e84187, 2013
- 嘉野真允, 和田卓郎, 他:
骨悪性線維性組織球腫癌幹細胞に対する自家細胞傷害性 T リンパ球反応の基礎的研究
北海道整災外, 55:12-5, 2013
- 塚原智英, 和田卓郎, 他:
Vocabulary 「ペプチドワクチン療法」
整形外科, 64:1212, 2013
- Nishida Y, Sugiura H, et al.:
Midterm outcome of risedronate therapy for patients with Paget's disease of bone in the central part of Japan
Clin Rheumatol, 32:241-5, 2013
- Taguchi O, Sugiura H, et al.:
Behavior of bone marrow—derived cells following in vivo transplantation Differentiation into stromal cells with roles in organ maintenance
Am J Pathol, 182:1255-62, 2013
- Kohyama K, Sugiura H, et al.:
Posterior interosseous nerve palsy secondary to pigmented villonodular synovitis of the elbow: Case report and review of literature
Orthopaedics and Traumatology: Surgery and Research, 99:247-51, 2013
- Okuda H, Sugiura H, et al.:

Effect of radiotherapy and bisphosphonate on bone metastases from renal cell carcinoma
Gan To Kagaku Ryoho, 40(11):1497-501, 2013

Kozawa E, Sugiura H, et al.:
Multiple primary malignancies in elderly patients with high-grade soft tissue sarcoma
Int J Clin Orthop, in press 2013

Nishida Y, Sugiura H, et al.:
High incidence of regional and in-transit lymph node metastasis in patients with alveolar rhabdomyosarcoma
Int J Clin Oncol, in press 2013

Sugiura H, et al.:
Surgical procedures and prognostic factors for local recurrence of soft tissue sarcomas
J Orthop Sci, in press 2013

Hamada S, Sugiura H, et al.:
Correlation between equivalent cross-relaxation rate and cellular density in soft tissue tumors
Skeletal Radiol, in press 2013

Nakamura T, Sugiura H, et al.:
Clinical outcomes of Kyocera Modular Limb Salvage system after resection of bone sarcoma of the distal part of the femur: the Japanese Musculoskeletal Oncology Group study
Int Orthop, in press 2013

中島浩敦, 杉浦英志, 他:
加温処理骨を用いた骨盤悪性骨腫瘍切除後の再建とその成績
整形・災害外科, 56:97-101, 2013

杉浦英志:
転移性骨腫瘍(四肢)の手術療法
臨床整形外科, 48:663-8, 2013

杉浦英志, 他:
上肢骨転移の病的骨折に対する治療
中部整災誌, 56:353-4, 2013

奥田洋史, 杉浦英志, 他:
腎細胞癌骨転移に対する放射線療法とビスフォスフォネート製剤併用療法
癌と化学療法, 40:1497-501, 2013

Tsukushi S, Nishida Y, et al.:
Planned preservation surgery for soft tissue sarcomas adjacent to critical structures
Arch Orthop Trauma Surg, 133(4):481-6, 2013

Futamura N, Nishida Y, et al.:
Hyaluronan synthesis inhibitor supplements the inhibitory effects of zoledronic acid on bone metastasis of lung cancer
Clin Exp Metastasis, 30(5):595-606, 2013

Hamada S, Nishida Y, et al.:
Correlation between equivalent cross-relaxation rate and cellular density in soft tissue tumors
Skeletal Radiol, 43(2):141-7, 2014

Kozawa E, Nishida Y, et al.:
Multiple primary malignancies in elderly patients with high grade soft tissue sarcoma
Int J Clin Oncol, in press 2013

Nishida Y, et al.:
High Incidence of Regional and In-transit Lymph Node Metastasis in Patients with Alveolar Rhabdomyosarcoma
Int J Clin Oncol, in press 2013

Urakawa H, Nishida Y, et al.:
Association of Short Duration From Initial Symptoms to Specialist Consultation With Poor Survival in Soft-Tissue Sarcomas
Am J Clin Oncol, in press 2013

Nishida Y, et al.:
Lower leg compartment syndrome in neurofibromatosis 1 patient with plexiform neurofibroma: a case report of aneurysm rupture
Ann Vasc Surg, in press 2013

Hamada S, Nishida Y, et al.:
Nuclear expression of β -catenin predicts the efficacy of meloxicam treatment for patients with sporadic desmoid tumors
Tumour Biol, in press 2013

西田佳弘:
四肢悪性軟部腫瘍(軟部肉腫)

今日の治療指針 2014

医学書院, 東京, 1019-20, 2013

鳥山和宏, 西田佳弘, 他:

膝周囲の原発性骨悪性腫瘍切除後の腓腹筋弁による再建

創傷, 4(3):196-202, 2013

生田国大, 西田佳弘, 他:

神経線維腫症I型患者に悪性末梢神経鞘腫瘍と鑑別を要する肉腫を生じた2例

日本レックリングハウゼン病学会雑誌, 4(1):78-81, 2013

西田佳弘:

【外来で見逃さない軟部腫瘍】 軟部腫瘍診療におけるMRI検査の意義 (解説)

関節外科, 32(6):637-43, 2013

西田佳弘:

関節の変性・破壊、滑膜炎におけるsyndecanの役割 (解説)

リウマチ科, 50(4):501-6, 2013

Yamamoto A, Abe S, et al.:

Three cases of collagenous fibroma with rim enhancement on postcontrast T1-weighted images with fat suppression

Skeletal Radiol, 42(1):141-6, 2013

Abe S, et al.:

Synovial hemangioma of the hip joint with pathological femoral neck fracture and extra-articular extension

J Orthop Sci, 18:181-5, 2013

Setsu N, Yokoyama K, et al.:

Prognostic Impact of the Activation Status of the Akt/mTOR Pathway in Synovial Sarcoma Cancer, 119:3504-13, 2013

佐々木大, 横山庫一郎, 他:

低悪性線維粘液肉腫 3 例の臨床病理学的検討
整形外科と災害外科, 62(1):157-9, 2013

小林宏人, 畠野宏史, 他:

指粘液嚢腫と指ガングリオン 非典型例の検討
新潟整形外科研究会会誌, 29:103-8, 2013

Hosaka S, Takahashi M, et al.:

Solitary fibrous tumor in the pelvis: induced hypoglycemia associated with insulin-like growth factor II

J Orthop Sci, in press 2013

和佐潤志, 高橋満, 他:

臨床室 One bone forearm による再建を施行した橈骨遠位部発生骨肉腫の 1 例

整形外科, 64:1273-6, 2013

高橋満:

右大腿軟部肉腫の 1 例

骨軟部腫瘍治療, 4:9-11, 2013

片桐浩久, 高橋満, 他:

誌上シンポジウム 転移性骨腫瘍治療の進歩: 転移性骨腫瘍の予後因子と予後予測システム 単一施設における 808 例の解析結果

臨床整形外科, 48:649-55, 2013

村田秀樹, 高橋満, 他:

加温処理骨移植を用いた骨軟部腫瘍切除後の再建とその成績

臨床整形外科, 48:595-601, 2013

村田秀樹, 高橋満, 他:

上腕骨転移性骨腫瘍の病的骨折に対する術式選択の検討

整形外, 64:205-10, 2013

中島浩敦, 高橋満, 他:

加温処理骨を用いた骨盤悪性骨腫瘍切除後の再建とその成績

整形・災害外科, 56:97-101, 2013

Kimura H, Nojima T, et al.:

Utility of fluorescence in situ hybridization to detect MDM2 amplification in liposarcoma and their morphological mimics

Int J Clin Exp Pathol, 6:1306-16, 2013

Mizuno T, Nojima T, et al.:

Spontaneous remission of Epstein-Barr virus-positive diffuse large B-cell lymphoma of the elderly

Case Rep Oncol, 15:269-74, 2013

Hayashi K, Nojima T, et al.:

Diagnosis and treatment of low-grade osteosarcoma:
Experience with nine cases
Int J Clin Oncol, in press 2013

Fukui K, Nojima T, et al.:
Localized pigmented villonodular synovitis of the hip:
Sudden-onset pain caused by torsion of the tumor
pedicle
Case Reports in Orthopedics, in press 2013

Yamamoto H, Nojima T, et al.:
Adult mesenchymal hamartoma of the chest wall:
Report of a case
Ann Thorac Cardiovasc Surg, in press 2013

Niimi R, Nojima T, et al.:
Ewing's sarcoma with an uncommon clinical course: A
case report
Oncology Letters, 6:9-12, 2013

中田聡子, 野島孝之, 他:
小児の上咽頭から採取された脊索腫の1例
日本臨床細胞学会雑誌, 52:602-3, 2013

Kohashi K, Oda Y, et al.:
Glypican 3 expression in tumors with loss of
SMARCB1/INI1 protein expression
Hum Pathol, 44(4):526-33, 2013

Yamamoto H, Oda Y, et al.:
Fascin-1 overexpression and miR-133b down-regulation
in the progression of gastrointestinal stromal tumor
Mod Pathol, 26(4):563-71, 2013

Setsu N, Oda Y, et al.:
Prognostic impact of the activation status of Akt/mTOR
pathway in synovial sarcoma
Cancer, 119(19):3504-13, 2013

Yamamoto H, Oda Y, et al.:
Clinicopathological features of primary leiomyosarcoma
of the gastrointestinal tract after recognition of
gastrointestinal stromal tumor
Histopathology, 63(2):194-207, 2013

Dobashi Y, Oda Y, et al.:
Significance of Akt activation and AKT gene increases

in bone and soft tissue tumors
Hum Pathol, 45(1):127-36, 2014

Takahashi Y, Oda Y, et al.:
Activation of the Akt/mTOR pathway in
myxofibrosarcomas
Hum Pathol, in press 2013

Yamada Y, Oda Y, et al.:
Activation of Akt-mTOR pathway and receptor tyrosin
kinase in solitary fibrous tumors
Cancer, in press 2013

Kohashi K, Oda Y, et al.:
Differential microRNA expression profiles between
malignant rhabdoid tumor and epithelioid sarcoma:
miR193a-5p is suggested to down regulate
SMARCB1/INI1 mRNA expression
Mod Pathol, in press 2013

Endo M, Oda Y, et al.:
Ossifying fibromyxoid tumor presenting EP400-PHF1
fusion gene
Hum Pathol, 44(11):2603-8, 2013

Endo M, Oda Y, et al.:
Conventional spindle cell type malignant peripheral
nerve sheath tumor arising in a sporadic schwannoma
Hum Pathol, 44(12):2845-8, 2013

Okano S, Oda Y, et al.:
Dedifferentiated liposarcoma of a spermatic cord with a
hemangioendothelioma-like component: A case report
and review of the literature
Pathol Res Pract, 209(9):596-604, 2013

Fujioka M, Oda Y, et al.:
Cutaneous malignant rhabdoid tumor in the palm of an
adult
Rare Tumors, 5(13):12, 2013
新野大介, 小田義直, 他:
陰嚢内に生じた粘液型脂肪肉腫の1例
診断病理, 30(2):150-3, 2013

高橋祐介, 小田義直, 他:
肺転移を生じた軟部原発 malignant mixed tumor/
myoepithelioma の1例
診断病理, 30(2):154-7, 2013

小田義直, 他:

肉腫と融合遺伝子

特集: 固形腫瘍と融合遺伝子

細胞, 45(6): 22-5, 2013

蛭田啓之, 他:

病理検体の取り扱い

癌診療指針のための病理診断プラクティス

骨・軟部腫瘍

中山書店, 東京, 356-63, 2013

笹井大督, 蛭田啓之, 他:

悪性の骨形成腫瘍, 表在性骨肉腫

癌診療指針のための病理診断プラクティス

骨・軟部腫瘍

中山書店, 東京, 91-102, 2013

蛭田啓之, 他:

骨肉腫の治療効果判定と問題点

病理と臨床, 32 (2):156-60, 2014

山口岳彦:

脱分化脂肪肉腫

画像診断, 34:102-3, 2014

平成24年度

Iwamoto Y, et al.:

The Activity of the Bone and Soft Tissue Tumor

Study Group of the Japan Clinical Oncology Group

Jpn J Clin Oncol, 42(6):467-70, 2012

Setsu N, Iwamoto Y, et al.:

Inhibin- α and synaptophysin immunoreactivity in

synovial sarcoma with granular cell features

Hum Pathol, 43(6):850-7, 2012

Ishii T, Iwamoto Y, et al.:

Leiomyosarcoma in the humerus with leukocytosis and

elevation of serum G-CSF

Skeletal Radiol, 41(6):719-23, 2012

Setsu N, Iwamoto Y, et al.:

The Akt/Mammalian Target of Rapamycin Pathway Is

Activated and Associated With Adverse Prognosis In

Soft Tissue Leiomyosarcomas

Cancer, 15;118(6):1637-48, 2012

Li Y, Iwamoto Y, et al.:

Impairment of p53 acetylation by EWS-Flil1 chimeric

protein in Ewing Family Tumors

Cancer Lett, 1;320(1):14-22, 2012

Sakamoto A, Iwamoto Y, et al.:

Myxoid liposarcoma with negative features on bone

scan and [18F]-2-fluoro-2-deoxy-D-glucose-positron

emission tomography

World J Surg Oncol, 10(1):214, 2012

Sakamoto A, Iwamoto Y, et al.:

Nonossifying fibroma presenting as an aneurysmal bone

cyst: a case report

J Med Case Rep, 29;6(1):407, 2012

Setsu N, Iwamoto Y, et al.:

Phosphorylation of signal transducer and activator of

transcription 3 in soft tissue leiomyosarcoma is

associated with a better prognosis

Int J Cancer, 132(1):109-15, 2013

坂本昭夫, 岩本幸英:

今日の軟部腫瘍の治療と分子生物学

軟部腫瘍における治療の進歩

軟部腫瘍 I-診断と研究の進歩-

病理と臨床

文光堂, 東京, 30(2):116-20, 2012

岩本幸英:

悪性線維性組織球種の過去、現在、未来

日整会誌, 86:1101, 2012

松延知哉, 岩本幸英:

悪性骨・軟部腫瘍の治療の進歩

日本医事新報, 4621:52-3, 2012

坂本昭夫, 岩本幸英:

成人型線維肉腫

骨軟部腫瘍

研修医のための見逃すと困る整形外科疾患

関節外科, 31(4):204-5, 2012

坂本昭夫, 岩本幸英:

未分化多形性肉腫/悪性線維性組織球腫

骨軟部腫瘍

研修医のための見逃すと困る整形外科疾患

関節外科, 31(4):206-7, 2012

Kimura T, Hiraga H, et al.:
CD133 Negatively Regulates Tumorigenicity via AKT
Pathway in Synovial Sarcoma
Cancer Investigation, 30:390-7, 2012

Takeda N, Hiraga H, et al.:
Zoledronic acid enhances the effect of radiotherapy for
bone metastases from renal cell carcinomas: more than a
24-month median follow-up
J Orthop Sci, 17:770-4, 2012

平賀博明:
悪性骨腫瘍
骨・軟部腫瘍
新臨床腫瘍学 改訂第3版
南江堂, 東京, 489-93, 2012

Hayakawa K, Toguchida J, et al.:
Identification of target genes of synovial
sarcoma-associated fusion oncoprotein using human
pluripotent stem cells
Biochem Biophys Res Commun, 432(4):713-9, 2013

Kawaguchi S, Toguchida J, et al.:
SYT-SSX breakpoint peptide vaccines in patients
with synovial sarcoma: A study from the Japanese
Musculoskeletal Oncology Group
Cancer Sci, 103(9):1625-30, 2012

Kajita Y, Toguchida J, et al.:
The transcription factor Sp3 regulates the expression
of a metastasis-related marker of sarcoma, actin
filament-associated protein 1-like 1 (AFAP1L1)
PLoS One, 8(1):e49709, 2013

Itani S, Ozaki T, et al.:
MicroRNA-21 correlates with tumorigenesis in
malignant peripheral nerve sheath tumor (MPNST) via
programmed cell death protein 4 (PDCD4)
J Cancer Res Clin Oncol, 138(9):1501-9, 2012

Kataoka M, Ozaki T, et al.:
Statistical analysis of prognostic factors for survival in
patients with spinal metastasis
Acta Med Okayama, 66(3):213-9, 2012

比留間徹:

骨軟部腫瘍の化学療法
がん化学療法, 66-9, 2012

Niimi R, Matsumine A, et al.:
Prosthetic limb salvage surgery for bone and soft tissue
tumors around the knee
Oncol Rep, 28:1984-90, 2012

Atsumi S, Matsumine A, et al.:
Oncolytic virotherapy for human bone and soft tissue
sarcomas using live attenuated poliovirus
Int J Oncol, 41:893-902, 2012

Kusuzaki K, Matsumine A, et al.:
Translational research of photodynamic therapy with
acridine orange which targets cancer acidity
Curr Pharm Des, 18:1414-20, 2012

Nakamura T, Matsumine A, et al.:
Clinical significance of pretreatment serum C-reactive
protein level in soft tissue sarcoma
Cancer, 118:1055-61, 2012

渥美覚, 松峯昭彦, 他:
血腫と診断された腫瘍の臨床および画像的特徴
整形外科, 63(9):941-5, 2012

松井佑梨世, 松峯昭彦, 他:
下腿遠位部悪性骨腫瘍に対する処理骨を用いた患
肢温存術の治療成績
中部日本整形外科災害外科学会雑誌
55(3):489-90, 2012

柿本拓也, 松峯昭彦, 他:
手関節部腫瘍切除後再建に血管柄付き骨移植術を
用いた固定術を施行した2例
中部日本整形外科災害外科学会雑誌
55(4):903-4, 2012

松峯昭彦:
難治性良性腫瘍の治療 骨巨細胞腫の治療
臨整外, 47(6):545-9, 2012

Nishiyama Y, Chuman H, et al.:
Prediction of Treatment Outcomes in Patients with
Chest Wall Sarcoma: Evaluation with PET/CT
Jpn J Clin Oncol, 42(10):912-8, 2012

Ogura K, Chuman H, et al.:
Extraskeletal myxoid chondrosarcoma: a review of 23 patients treated at a single referral center with long-term follow-up
Arch Orthop Trauma Sur, 132(10):1379-86, 2012

Ogura K, Chuman H, et al.:
Alveolar soft part sarcoma: a single-center 26-patient case series and review of the literature
Sarcoma, 2012, Article ID 907179, 2012

中馬 広一:
骨軟部腫瘍 脊索腫
関節外科, 31:198-200, 2012

中馬 広一:
骨軟部腫瘍 骨髄腫
関節外科, 31:201-3, 2012

中馬 広一:
骨転移および治療関連事象に対する薬物療法の有用性 特集転移性脊椎腫瘍に対する最新治療戦略 整形・災害外科, 55:1067-74, 2012

中馬 広一:
骨・軟部腫瘍 薬物療法の基盤的研究の現状 癌と化学療法, 368-80, 2012

Yonemoto T, et al.:
Posttraumatic stress symptom (PTSS) and posttraumatic growth (PTG) in parents of childhood, adolescent and young adult patients with high-grade osteosarcoma
Int J Clin Oncol, 17:272-5, 2012

米本 司, 他:
骨肉腫患者の生活指導: 診断・治療から社会復帰まで
小児科臨床, 65:633-8, 2012

Matsuhashi A, Ohno T, et al.:
Growth Suppression and Mitotic Defect Induced by JNJ-7706621, an Inhibitor of Cyclin-Dependent Kinases and Aurora Kinases
Curr Cancer Drug Targets, 12:625-39, 2012

大野 貴敏:
骨腫瘍 Ewing 肉腫の診断・治療指針

II. 病態・疾患別のガイドライン
運動器診療 最新ガイドライン
総合医学社, 東京, 286-8, 2012

大野 貴敏, 他:
処理骨を用いて再建を行った悪性骨腫瘍の治療成績
中部整災誌, 55:491-2, 2012

永野昭仁, 大野 貴敏, 他:
脂肪腫に対して超音波破砕吸引装置 (CUSA) を用いた小皮切手術の治療成績
中部整災誌, 55:503-4, 2012

仙石昌也, 大野 貴敏, 他:
左大腿軟部腫瘍の1例
東海骨軟部腫瘍, 24:1-2, 2012

Miyamoto H, Morioka H, et al.:
OC-STAMP and DC-STAMP cooperatively modulate cell-cell fusion to form osteoclasts and foreign body giant cells
J Bone Miner Res, 27(6):1289-97, 2012

Hosaka S, Morioka H, et al.:
A novel multi-kinase inhibitor pazopanib suppresses growth of synovial sarcoma cells through inhibition of the PI3K-AKT pathway
J Orthop Res, 30(9):1493-8, 2012

Hoshi H, Morioka H, et al.:
Aldehyde-stress resulting from Aldh2 mutation promotes osteoporosis due to impaired osteoblastogenesis
J Bone Miner Res, 27(9):2015-23, 2012

Asano N, Morioka H, et al.:
Metastatic patterns of myxoid/round cell liposarcoma: a review of a 25-year experience
Sarcoma, 2012:345161, 2012

Yoshida S, Morioka H, et al.:
PDGFBB promotes PDGFR α -positive cell migration into artificial bone in vivo
Biochem Biophys Res Commun, 421(4):785-9, 2012

Miyauchi Y, Morioka H, et al.:
Conditional inactivation of Blimp1 in adult mice promotes increased bone mass

J Biol Chem, 287(34):28508-17, 2012

Miyamoto H, Morioka H, et al.:

An essential role for STAT6-STAT1 protein signaling in promoting macrophage cell-cell fusion

J Biol Chem, 287(39):32479-84, 2012

Osumi T, Morioka H, et al.:

The germline TP53 mutation c.722 C>T promotes bone and liver tumorigenesis at a young age

Pediatr Blood Cancer, 59(7):1332-3, 2012

Yoshida GJ, Morioka H, et al.:

Li-Fraumeni syndrome with simultaneous osteosarcoma and liver cancer: Increased expression of a CD44 variant isoform after chemotherapy

BMC Cancer, 12:444, 2012

四宮謙一, 森岡秀夫, 他:

第III相多施設共同無作為割付け並行群間比較試験
自己組織化したハイドロキシアパタイト/
コラーゲン複合体vs -リン酸三カルシウム
整形外科, 63(9):921-6, 2012

穴澤卯圭, 森岡秀夫, 他:

難治性良性腫瘍の治療 骨線維性異型成
(osteofibrous dysplasia: OFD)の診断と治療
臨整外, 47(6):533-8, 2012

森岡秀夫, 他:

知っておきたい整形外科小児外来診療ABC 骨腫瘍
Orthopaedics, 25(9):71-9, 2012

菊田一貴, 森岡秀夫, 他:

皮下発生粘液線維肉腫の画像診断と治療
別冊整形外科, 62:106-12, 2012

小黒草太, 森岡秀夫, 他:

骨肉腫術前化学療法効果判定におけるMRI拡散調
画像の有用性に関する研究
別冊整形外科, 62:113-8, 2012

中山口バート, 森岡秀夫, 他:

腫瘍用人工関節を用いた患肢温存術後局所再発診
断におけるFDG PETの有用性と限界
別冊整形外科, 62:196-201, 2012

Morii T, Mochizuki K, et al.:

Surgical site infection in malignant soft tissue tumors
J Orthop Sci, 17:51-7, 2012

Morii T, Mochizuki K, et al.:

Reply to “Comment on Morii et al.: Surgical site
infection in malignant soft tissue tumors”

J Orthop Sci, 17:337, 2012

Emori M, Yoshikawa H, et al.:

Surgery with vascular reconstruction for soft-tissue
sarcomas in the inguinal region: oncologic and
functional outcomes

Annals of Vascular Surg, 26:693-9, 2012

Hiraga T, Yoshikawa H, et al.:

Bone-derived IGF mediates crosstalk between bone and
breast cancer cells in bony Metastases

Cancer Research, 72:4238-49, 2012

Suzuki K, Yoshikawa H, et al.:

Variation in myxoid liposarcoma: Clinicopathological
examination of four cases with detectable TLS-CHOP or
EWS-CHOP fusion transcripts whose histopathological
diagnosis was other than myxoid liposarcoma

Oncology Letters, 3:293-6, 2012

Tomonaga M, Yoshikawa H, et al.:

Activation of nuclear factor-kappa B by linear ubiquitin
chain assembly complex contributes to lung metastasis
of osteosarcoma cells

Int J Oncol, 40:409-17, 2012

渡辺真生, 吉川秀樹, 他:

坐骨神経痛で発症し FDG-PET/CT にて特徴的な所
見を有した neurolymphomatosis の1例
臨整外, 47:695-9, 2012

中紀文, 吉川秀樹, 他:

滑膜肉腫の治療成績と新規治療法の提案
日整会誌, 86:654-9, 2012

Ichikawa J, Matsumoto S, et al.:

Intraneural metastasis of gastric carcinoma leads to
sciatic nerve palsy

BMC Cancer, 12:313, 2012

Sawamura C, Matsumoto S, et al.:

Lymphadenectomy and Histologic Subtype Affect
Overall Survival of Soft Tissue Sarcoma Patients With

Nodal
Clin Orthop Relat Res, 471(3):926-31, 2013

Sawamura C, Matsumoto S, et al.:
Indications for and surgical complications of
rotationplasty
J Orthop Sci, 17(6):775-81, 2012

Koyanagi H, Matsumoto S, et al.:
Long-term results from use of pasteurized bone、J
Orthop Sci, Long-term results from use of pasteurized
bone
J Orthop Sci, 17(5):605-13, 2012

松本誠一：
骨腫瘍の診断の一般指針
運動器診療 最新ガイドライン
総合医学社, 東京, 280-3, 2012

松本誠一：
日常生活で骨・軟部腫瘍を見落とさないための工夫
整形外科, 63(6):576-82, 2012

松本誠一, 他：
運動器腫瘍の超音波診断
運動器の超音波診断
関節外科, 31(4):134-40, 2012

松本誠一：
骨悪性線維性組織球腫(骨 MFH)
研修医のための見逃すと困る整形外科疾患
関節外科, 31:186-7, 2012

松本誠一：
類骨骨腫
研修医のための見逃すと困る整形外科疾患
関節外科, 31:188-9, 2012

松本誠一：
骨血管腫
研修医のための見逃すと困る整形外科疾患
関節外科, 31:190-1, 2012

谷澤泰介, 松本誠一, 他：
仙尾骨発生脊索腫の治療成績
日整会誌, 86:9-14, 2012

松本誠一, 他：

外科医の視点からの軟部悪性線維性組織球腫
日整会誌, 86:1112-6, 2012

松本誠一, 他：
軟部悪性線維性組織球腫の診断と治療 浸潤性発
育の定義に関する考察
日整会誌, 86:1195-200, 2012

中山隆之, 松本誠一, 他：
色素性絨毛結節性滑膜炎と腱鞘巨細胞腫の臨床像
と治療成績
臨整外, 47(6):527-31, 2012

齊藤正徳, 松本誠一, 他：
Spindle cell lipoma (紡錘形細胞脂肪種) の治療経験
臨整外, 47(7):685-90, 2012

四宮謙一, 松本誠一, 他：
第 相他施設共同無作為割付け並行群間比較試
験：自己組織化したハイドロキシアパタイト/コラ
ーゲン複合体 vs リン酸三カルシウム
整形外科, 63(9):921-6, 2012

松本誠一, 他：
骨軟部肉腫の切除範囲縮小
整形外科サージカルテクニック, 2(4):86-8, 2012

松本誠一：
軟部悪性腫瘍の診断と治療
日本運動器看護学会誌, 7:3-8, 2012

鈴木亘, 松本誠一, 他：
抗がん薬連日投与におけるアプレピタント 3 日間
服用レジメンの制吐効果についての評価
医療薬学, 38(3):163-9, 2012

Kondo K, Hiraoka K, et al.:
Malignant diffuse-type tenosynovial giant cell tumor of
the buttock
Pathol Int, 62:559-64, 2012

白石絵里子, 平岡弘二, 他：
関節痛を初発症状とリンパ増殖性疾患の 1 例
整・災外, 55:1703-6, 2012

Matsuo T, Shimose S, et al.:
Correlation between p38 mitogen-activated protein
kinase and human telomerase reverse transcriptase in
sarcomas

J Exp Clin Cancer Res, 31(5), 2012

Hatta T, Hosaka M, et al.:

Myositis ossificans of the rotator cuff muscle
J Orthop Sci, 18(4):675-8, 2013

Inoue T, Hosaka M, et al.:

Sex steroid synthesis in human skin in situ: the roles of
aromatase and steroidogenic acute regulatory protein in
the homeostasis of human skin
Mol Cell Endocrinol, 362(1-2):19-28, 2012

Emori M, Wada T, et al.:

Pre-operative Selective Arterial Embolization as a
Neoadjuvant Therapy for Proximal Humerus Giant
Cell Tumor of Bone: Radiological and Histological
Evaluation
Jpn J Clin Oncol, 42(9):851-5, 2012

Kawaguchi S, Wada T, et al.:

SYT-SSX breakpoint peptide vaccines in patients with
synovial sarcoma: A study from the Japanese
Musculoskeletal Oncology Group
Cancer Sci, 103:1625-30, 2012

Murahashi Y, Wada T, et al.:

Rapid multiorgan dissemination of low-grade
myxofibrosarcoma: a case report
Case reports in medicine, 2012:310805, 2012

Nishida Y, Sugiura H, et al.:

Osteochondral Destruction in Pigmented Villonodular
Synovitis During the Clinical Course
J Rheumatol, 39(2):345-51, 2012

Kohyama K, Sugiura H, et al.:

Antitumor activity of an interleukin-2 monoclonal
antibody in a murine osteosarcoma transplantation
model
Anticancer Res, 32(3):779-82, 2012

Sugiura H, et al.:

Evaluation of long-term outcomes of pasteurized
autografts in limb salvage surgeries for bone and soft
tissue sarcomas
Arch Orthop Trauma Surg, 132:1685-95, 2012

Kawaguchi S, Sugiura H, et al.:

SYT-SSX breakpoint peptide vaccines in patients with

synovial sarcoma: A study from the Japanese
Musculoskeletal Oncology Group
Cancer Sci, 103(9):1625-30, 2012

西田佳弘, 杉浦英志, 他:

仙骨発生脊索腫に対する重粒子線治療の臨床成績
日整会誌, 86:15-8, 2012

杉浦英志, 他:

癌骨転移による大腿骨病的骨折術後の生命予後と
予後因子の検討
中部整災誌, 55:977-8, 2012

神山圭史, 杉浦英志, 他:

前十字靭帯再建術時のガーゼ遺残により膝部異物
肉芽腫の1例
臨整外, 46:89-92, 2012

神山圭史, 杉浦英志, 他:

加温処理骨と遊離腓骨非弁再建併用による下肢再
建の長期経過観察
日本マイクロサージャリー学会誌, 25:53-8, 2012

西田佳弘, 杉浦英志, 他:

悪性抹消神経鞘腫瘍の画像診断・治療・予後関連因
子
日整会誌, 86:660-4, 2012

阿部哲士, 他:

上腕骨骨嚢腫の診断・治療方針
運動器診療最新ガイドライン
総合医学社, 東京, 397-9, 2012

四宮謙一, 阿部哲士, 他:

第III相多施設共同無作為割付け並行群間比較試験
自己組織化したハイドロキシアパタイト/コラー
ゲン複合体 vs β -リン酸三カルシウム
整形外科, 63(9):921-6, 2012

Urakawa H, Nishida Y, et al.:

Therapeutic potential of hyaluronan oligosaccharides for
bone metastasis of breast cancer
J Orthop Res, 30(4):662-72, 2012

Nishida Y, et al.:

Is it possible to identify clinically useful prognostic
groups for patients with desmoid tumors?

J Clin Oncol, 30(12):1390, 2012

Wasa J, Nishida Y, et al.:

Versican V1 isoform regulates cell-associated matrix formation and cell behavior differentially from aggrecan in Swarm rat chondrosarcoma cells

Int J Cancer, 130(10):2271-81, 2012

Tsukushi S, Nishida Y, et al.:

Clinicopathological prognostic factors of superficial non-small round cell soft tissue sarcomas

J Surg Oncol, 105(7):668-72, 2012

Shido Y, Nishida Y, et al.:

Osteochondroma with metaphyseal abnormalities after total body irradiation followed by stem cell transplantation

J Pediatr Hematol Oncol, 34(5):378-82, 2012

Shibuya H, Nishida Y, et al.:

Enhancement of malignant properties of human osteosarcoma cells with disialyl gangliosides GD2/GD3

Cancer Sci, 103(9):1656-64, 2012

Sugiura H, Nishida Y, et al.:

Evaluation of long-term outcomes of pasteurized autografts in limb salvage surgeries for bone and soft tissue sarcomas

Arch Orthop Trauma Surg, 132(12):1685-95, 2012

Ueki H, Nishida Y, et al.:

Osteosarcoma after bone marrow transplantation

J Paediat Hemat Oncol, 35(2):134-8, 2013

西田佳弘:

骨腫瘍 軟骨肉腫の診断・治療の一般指針

運動器診療 最新ガイドライン

総合医学社, 東京, 289-91, 2012

二村尚久, 西田佳弘, 他:

膝窩部軟部肉腫の治療経験

整形外科, 63(4):319-23, 2012

西田佳弘, 他:

軟部肉腫の治療成績はどこまで改善したか 悪性末梢神経鞘腫瘍の画像診断・治療・予後関連因子

日整会誌, 86(9):660-4, 2012

西田佳弘, 他:

NF1に関連して発症したMPNSTの診断にいたる経過の考察

日本レックリングハウゼン病学会雑誌

3(1):66-8, 2012

生田国大, 西田佳弘, 他:

細胞および細胞周囲ヒアルロン酸発現は悪性末梢神経鞘腫瘍の予後と関連する

日本レックリングハウゼン病学会雑誌

3(1):69-72, 2012

Tanaka T, Araki N, et al.:

Dynamic analysis of lung metastasis by mouse osteosarcoma LM8: VEGF is a candidate for anti-metastasis therapy

Clin Exp Metastasis, 30(4):369-79, 2013

Ueda T, Araki N, et al.:

Constrained Total Hip Megaprosthesis for Primary Periacetabular Tumors

Clin Orthop Relat Res, 471(3):741-9, 2013

Emori M, Araki N, et al.:

Surgery with vascular reconstruction for soft-tissue sarcomas in the inguinal region: oncologic and functional outcomes

Ann Vasc Surg, 26(5):693-9, 2012

van der Graaf WT, Araki N, et al.:

EORTC Soft Tissue and Bone Sarcoma Group; PALETTE study group. Pazopanib for metastatic soft-tissue sarcoma (PALETTE): a randomised, double-blind, placebo-controlled phase 3 trial

Lancet, 19;379(9829):1879-86, 2012

Tanaka T, Araki N, et al.:

A new strategy to remove broken femoral mega-prostheses with hollow trephine reamers

Eur J Orthop Surg Traumatol, 23(3):357-60, 2013

荒木信人, 他:

骨転移治療の実際を見る-集学的治療の実際を見る がん骨転移治療

先端医学社, 東京, 139-45, 2012

荒木信人:

原発性悪性骨腫瘍、続発性悪性骨腫瘍

NEW エッセンシャル整形外科

医歯薬出版, 東京, 217-25, 2012

荒木信人:

【癌治療と麻酔】多発転移への骨接合術内臓転移の状態, 骨髄癌症の有無, 手術時点の病勢など, 全身状態の把握が前提

LiSA(1340-8836), 19 巻 3 号:270-2, 2012

荒木信人:

専門医試験を目指す症例問題トレーニング;
骨軟部腫瘍

整形外科, 63:370-8, 2012

村田秀樹, 高橋満, 他:

骨・軟部腫瘍切除後の骨欠損に対する加温処理骨を用いた再建について

中部整災誌, 55(3):493-4, 2012

下山哲生, 高橋満, 他:

右下腿に発生した Mazabraud 症候群の 1 例
臨整外, 47(4):389-93, 2012

守田哲郎:

転移性骨腫瘍を見逃さないコツはなんですか?
運動器の痛みをとる・やわらげる
メジカルビュー, 東京, 229-31, 2012

堀田哲夫, 守田哲郎, 他:

仙骨脊索腫に対する手術療法の治療成績
日整会誌, 86(1):4-8, 2012

生越章, 守田哲郎, 他:

類上皮肉腫および胞巣状軟部肉腫の診断と治療成績
日整会誌, 86(9):665-74, 2012

畠野宏史, 守田哲郎:

軟部肉腫の治療—当科の治療成績と治療の現状—
がん新病誌, 51(1):1-6, 2012

Yoshida Y, et al.:

Experiences with Total Femur Replacement for Malignant Bone and Soft Tissue Tumors
Asian Biomedicine, 6(1):123-7, 2012

Yoshida Y, et al.:

Total humerus replacement for osteosarcoma with proximal part of humerus—A case report—

World J Surg Oncol, 10:36, 2012

Zhang S, Nojima T, et al.:

AT motif binding factor 1 (ATBF1) is highly phosphorylated in embryonic brain and protected from cleavage by calpain-1

Biochem Biophys Res Commun, 427:537-41, 2012

Minato H, Nojima T, et al.:

IgG4-related sclerosing mesenteritis. A rare mesenteric disease of unknown etiology

Pathol Int, 62:281-6, 2012

Sasagawa Y, Nojima T, et al.:

Secondary malignant giant cell tumor of the clivus, Case report

Clin Neurol Neurosurg, 114:786-8, 2012

福島万奈, 野島孝之:

骨・軟骨形成, 石灰化を伴う軟部腫瘍
特集 軟部腫瘍 II 病理診断と最近の話題
病理と臨床

文光堂, 東京, 30:287-92, 2012

Setsu N, Oda Y, et al.:

The Akt/mammalian target of rapamycin pathway is activated and associated with adverse prognosis in soft tissue leiomyosarcomas

Cancer, 118(6):1637-48, 2012

Setsu N, Oda Y, et al.:

Inhibin alpha and synaptophysin immunoreactivity in synovial sarcoma with granular cell features

Hum Pathol, 43(6):850-7, 2012

Yokota K, Oda Y, et al.:

Clinical outcome for patients with dedifferentiated chondrosarcoma: a report of 9 cases at a single institute
J Orthop Surg Res, 7(1):38, 2012

Endo M, Oda Y, et al.:

Prognostic significance of AKT/mTOR and MAPK pathways and antitumor effect of mTOR inhibitor in NF1-related and sporadic malignant peripheral nerve sheath tumors

Clin Cancer Res, 19(2):450-61, 2013

Matsuura S, Oda Y, et al.:

Epithelial and cartilaginous differentiation in clear cell chondrosarcoma
Hum Pathol, 44:237-43, 2012

Ishii T, Oda Y, et al.:
Leiomyosarcoma in the humerus with leukocytosis and elevation of serum G-CSF
Skeletal Radiol, 41(6):719-23, 2012

Sakamoto A, Oda Y, et al.:
Myxoid liposarcoma with negative features on bone scan and [18F]-2-fluoro-2-deoxy-D-glucose-positron emission tomography
World J Surg Oncol, 10(1):214, 2012

Sakamoto A, Oda Y, et al.:
Nonossifying fibroma presenting as an aneurysmal bone cyst: a case report
J Med Case Rep, 29;6(1):407, 2012

Endo M, Oda Y, et al.:
Low-grade osteosarcoma arising from bone infarct
Hum Pathol, 44(6):1184-9, 2013

Kohashi K, Oda Y, et al.:
Pediatric Rhabdomyosarcoma: Role of Cell Cycle Regulators Alteration. M.A. Hayat (ed.),
Teratoid/Rhabdoid, Brain Tumors, and Glioma
Pediatric Cancer © Springer, 2:23-30, 2012

Setsu N, Oda Y, et al.:
Phosphorylation of signal transducer and activator of transcription 3 in soft tissue leiomyosarcoma is associated with a better prognosis
Int J Cancer, 132(1):109-15, 2013

孝橋賢一, 小田義直:
上皮様軟部肉腫の鑑別診断
特集 軟部腫瘍 I - 診断と研究の進歩-
病理と臨床
文光堂, 東京, 30(2):154-9, 2012

小田義直:
紡錘形細胞性軟部腫瘍の鑑別診断
特集 軟部腫瘍 I - 診断と研究の進歩-
病理と臨床
文光堂, 東京, 30(2):168-78, 2012

山元英崇, 小田義直:
炎症性筋線維芽細胞性腫瘍とその周辺疾患
特集 軟部腫瘍 II 病理診断と最近の話題
病理と臨床
文光堂, 東京, 30(3):258-64, 2012

小田義直:
軟部肉腫における分子基盤と診断・治療
特集 in vivo イメージング
病理と臨床
文光堂, 東京, 30(7):796-8, 2012

遠藤誠, 小田義直, 他:
結節性筋膜炎と悪性線維性組織球腫(MFH)との病理組織学的鑑別点
エキスパートに学ぶ皮膚病理診断学
中山書店, 東京, 470-3, 2012

薛宇孝, 小田義直, 他:
皮膚・皮下平滑筋肉腫の病理組織学的特徴と鑑別診断
エキスパートに学ぶ皮膚病理診断学
中山書店, 東京, 474-7, 2012

小田義直:
骨・軟部腫瘍外科医と病理医のコミュニケーション
日整会誌, 86(5):420-6, 2012

孝橋賢一, 小田義直:
骨軟部腫瘍
がんの分子病理診断- 免疫染色と遺伝子診断の進歩
最新医学, 67(3):437-44, 2012

Kudo H, Hiruta N, et al.:
Round cell Liposarcoma arising in the left foot: MRI and PET findings
Jpn J Radiol, 30(10):852-7, 2012

Kudo H, Hiruta N, et al.:
Synovial Sarcoma Arising in the Chest Wall Following Ten Years Unexplained Chest Pain
Open J Radiol, 2:92-5, 2012

梶幸子, 蛭田啓之, 他:
富巨細胞性軟部腫瘍の鑑別診断
特集 軟部腫瘍 I - 診断と研究の進歩-

病理と臨床

文光堂, 東京, 2(30):179-85, 2012

松本誠一, 蛭田啓之, 他:

軟部悪性線維性組織球腫の診断と治療 - 浸潤性発育の定義に関する考察 -

日整会誌, 86(9):641-6, 2012

松本誠一, 蛭田啓之, 他:

外科医の視点からの軟部悪性線維性組織腫

日整会誌, 86(12):1112-6, 2012

Nobusawa A, Yamaguchi T, et al.:

Bizarre parosteal osteochondromatous proliferation of the maxilla: a case report

Oral Surg Oral Med Oral Pathol Oral Radiol, 114(4):e20-4, 2012

山口岳彦:

粘液状軟部肉腫の鑑別診断

特集 軟部腫瘍 I - 診断と研究の進歩-

病理と臨床

文光堂, 東京, 30:160-7, 2012

平成23年度

Okada S, Iwamoto Y, et al.:

Flow cytometric sorting of neuronal and glial nuclei from central nervous system tissue

J Cell Physiol, 226(2):552-8, 2011

Fujiwara T, Iwamoto Y, et al.:

Macrophage infiltration predicts a poor prognosis for the human Ewing sarcoma

Am J Pathol, 179(3):1157-70, 2011

Endo M, Matsuda S, Iwamoto Y, et al.:

Prognostic Significance of p14ARF, p15INK4b, and p16INK4a Inactivation in Malignant Peripheral Nerve Sheath Tumors

Clin Cancer Res, 17(11):3771-82, 2011

Matono H, Iwamoto Y, et al.:

Abnormalities of the Wnt/ β -catenin signalling pathway induce tumor progression in sporadic desmoid tumours: correlation between β -catenin widespread nuclear expression and VEGF overexpression

Histopathology, 59:368-75, 2011

Sakamoto A, Matsuda S, Iwamoto Y, et al.:

Bizarre parosteal osteochondromatous proliferation with an inversion of chromosome 7

Skeletal Radiol, 40(11):1487-90, 2011

Setsu N, Matsuda S, Iwamoto Y, et al.:

The Akt/Mammalian Target of Rapamycin Pathway Is Activated and Associated With Adverse Prognosis In Soft Tissue Leiomyosarcomas

Cancer, 118(6):1637-48, 2012

Ishii T, Matsuda S, Iwamoto Y, et al.:

Leiomyosarcoma in the humerus with leukocytosis and elevation of serum G-CSF

Skeletal Radiol, 41(6):719-23, 2013

Matsumoto Y, Iwamoto Y, et al.:

Hematoma of the ligamentum flavum in the thoracic spine: report of two cases and possible role of the transforming growth factor beta-vascular endothelial growth factor signaling axis in its pathogenesis

J Orthop Sci, 18(2):347-54, 2013

坂本昭夫, 岩本幸英:

骨・軟部腫瘍

がん治療レクチャー・新しい手術のモダリティ

総合医学社, 東京, 2(4):923-9, 2011

Suzuki K, Araki N, et al.:

Variation in myxoid liposarcoma: Clinicopathological examination of four cases with detectable TLS-CHOP or EWS-CHOP fusion transcripts whose histopathological diagnosis was other than myxoid liposarcoma

ONCOLOGY LETTERS, 3:293-6, 2012

Hamada K, Araki N, et al.:

Prosthetic reconstruction for tumors of the distal tibia

Report of two cases

Foot, 21(3):157-61, 2011

Takenaka S, Araki N, et al.:

Eleven cases of cardiac metastases from soft-tissue sarcomas

Jpn J Clin Oncol, 41(4):514-8, 2011

Tomoeda M, Araki N, et al.:

Malignant mixed tumor of the soft tissue occurring after total knee arthroplasty

Orthopedics, 34(11):e768-71, 2011

Sakai M, Araki N, et al.:

Cardiac synovial sarcoma swinging through the aortic valve

Ann Thorac Surg, 92(3):1129, 2011

Emori M, Araki N, et al.:

Case of an unusual clinical and radiological presentation of pulmonary metastasis from a costal chondrosarcoma after wide surgical resection: a transbronchial biopsy is recommended

World J Surg Oncol, 16;9:50, 2011

村田洋一, 荒木信人, 他:

骨盤発生軟骨肉腫の治療成績の検討

中部整災誌, 54:75-6, 2011

濱田健一郎, 荒木信人, 他:

【運動器傷害における治療法の新しい試み】

腫瘍 悪性骨腫瘍に対する人工骨幹置換術

整形外科, 62 巻 8 号, 7:939-42, 2011

荒木信人, 他:

悪性骨・軟部腫瘍治療後の長期的問題点 腫瘍用人工

膝関節置換術後の長期的問題とその対策

日整会誌, 85 巻 4 号, 202-7, 2011

荒木信人, 他:

骨盤に発生した悪性骨腫瘍の治療 IV

切除, 放射線治療後の長期成績と問題点

癌と化学療法, 38: 385-8, 2011

若松透, 荒木信人, 他:

骨外性骨肉腫に対する系統的治療の有用性の検討

臨床整形外科, 46 巻 8 号 729-36, 2011

Kaira K, Takahashi M, et al.:

Thenar muscle metastasis as recurrence of pulmonary squamous cell carcinoma

Asia Pac J Clin Oncol, 7(1):15-6, 2011

Mizumoto M, Takahashi M, et al.:

Radiotherapy for patients with metastases to the spinal column: a review of 603 patients at Shizuoka Cancer Center Hospital

Int J Radiat Oncol Biol Phys, 79(1):208-13, 2011

Nakashima H, Takahashi M, et al.:

Survival and ambulatory function after endoprosthetic replacement for metastatic bone tumor of the proximal femur

Nagoya J Med Sci, 72(1-2):13-21, 2010

高橋満, 他:

多発溶骨性病変の一例 2年後の経過報告

東海骨軟部腫瘍, 23:33-4, 2011

緒方大, 高橋満, 他:

慢性創傷から発生した invasive squamous cell carcinoma(SCC)の根治性と機能温存の検討

Skin Cancer, 26(1):62-8, 2011

Tateishi U, Chuman H, et al.:

PET/CT allows stratification of responders to neoadjuvant chemotherapy for high-grade sarcoma: a prospective study

Clin Nucl Med, 36(7):526-32, 2011

Suehara Y, Chuman H, et al.:

Secernin-1 as a novel prognostic biomarker candidate of synovial sarcoma revealed by proteomics

J Proteomics, 16;74(6):829-42, 2011

Onoda S, Chuman H, et al.:

Use of vascularized free fibular head grafts for upper limb oncologic reconstruction

Plast Reconstr Surg, 127(3):1244-53, 2011

Yonemori K, Chuman H, et al.:

Contrasting prognostic implications of platelet-derived growth factor receptor- β and vascular endothelial

growth factor receptor-2 in patients with angiosarcoma

Ann Surg Oncol,18(10):2841-50, 2011

中馬広一:

3 章 骨肉腫

小児がん診療ガイドライン 2011 年版

金原出版, 東京, 97-137, 2011

川井章, 中馬広一, 他:

悪性骨・軟部腫瘍治療後の晩期障害

日整会誌, 85:208-14, 2011

中馬広一:

Current Organ Topics 骨軟部腫瘍

骨盤に発生した悪性骨腫瘍の治療
癌と化学療法, 38(3):370-71, 2011

中馬 広一 :

転移性脊椎腫瘍と脊髄麻痺
産科と婦人科, 5号(53):567-72, 2011

Sasaki T, Ozaki T, et al.:

Preclinical Evaluation of Telomerase - Specific
Oncolytic Virotherapy for Human Bone and Soft Tissue
Sarcomas
Clin Cancer Res, 17(7):1828-38, 2011

Kawakami N, Ozaki T, et al.:

Thallium-201 scintigraphy is an effective diagnostic
modality to distinguish malignant from benign
soft-tissue tumors
Clin Nucl Med, 36(11):982-86, 2011

岡田 芳樹, 尾崎 敏文, 他 :

肩甲骨切除を伴った骨軟部肉腫 2 例の治療経験
中部整災誌, 第 54 巻(1):041-2, 2011

国定 俊之, 尾崎 敏文, 他 :

処理骨を用いて生物学的再建を行った骨・軟部腫瘍
症例 : 20 年間の検討
日整会誌, 第 85 巻(4):025-9, 2011

Okada K, Morita T, et al. :

Primary (de novo) dedifferentiated liposarcoma in
the extremities : A multi-institution Tohoku
Musculoskeletal Tumor Society study of 18 cases
in northern Japan
Jpn J Clin Oncol, 41(9):1094-100, 2011

畠野 宏史, 守田 哲郎, 他:

過去 50 年間の骨肉腫治療の検討
がん新病誌, 50(2): 80-4, 2011

Yabe H, Morioka H, et al.:

Prognostic significance of HLA class I expression in
Ewing's sarcoma family of tumors
J Surg Oncol, 103(5):380-5, 2011

Tohmonda T, Morioka H, et al.:

The IRE1 α -XBPI pathway is essential for osteoblast
differentiation through promoting transcription of
Osterix

EMBO Rep, 12(5):451-7, 2011

Tanaka K, Morioka H, et al.:

Treatment of collagen-induced arthritis with
recombinant plasminogen-related protein B: a novel
inhibitor of angiogenesis
J Orthop Sci, 16(4):443-50, 2011

Mori T, Morioka H, et al.:

IL-1 β and TNF α -initiated IL-6-STAT3 pathway is
critical in mediating inflammatory cytokines and
RANKL expression in inflammatory arthritis
Int Immunol, 23(11):701-12, 2011

Miyamoto K, Morioka H, et al.:

Osteoclasts are dispensable for hematopoietic stem cell
maintenance and mobilization
J Exp Med, 208(11):2175-81, 2011

Yoda M, Morioka H, et al.:

Dual functions of cell-autonomous and
non-cell-autonomous ADAM10 activity in
granulopoiesis
Blood, 118(26):6939-42, 2011

Furukawa M, Morioka H, et al.:

Arthroscopic removal of intra-articular osteoid osteoma
in the knee: case report and review of the literature
J Orthop Sci, 16(3):321-5, 2011

Kamata Y, Morioka H, et al.:

Natural evolution of desmoplastic fibroblastoma on
magnetic resonance imaging: a case report
J Med Case Reports, 5(1):139, 2011

Yabe H, Morioka H, et al.:

Possible clinical significance of serum soluble
interleukin-2 receptor level in primary bone lymphoma:
two case reports
Case Rep Oncol, 4(1):125-31, 2011

Shimosawa H, Morioka H, et al.:

Primary Primitive Neuroectodermal Tumor of the Conus
Medullaris in an Elderly Patient: A Case Report and
Review of the Literature
Case Rep Oncol, 4:267-74, 2011

Nakayama R, Morioka H, et al.:

Anaplastic Transformation of Follicular Thyroid

Carcinoma in a Metastatic Skeletal Lesion Presenting with Paraneoplastic Leukocytosis
Thyroid, 22(2):200-4, 2012

吉田進二, 森岡秀夫, 他:
骨盤褐色腫を合併した原発性副甲状腺機能亢進症の1例
関東整災誌, 42(2):127-31, 2011

森岡秀夫:
【患者さんといっしょに読める 整形外科病態生理 32 はじめてマニュアル】 その他
骨腫瘍(解説/特集)
整形外科看護(春季増刊), 234-42, 2011

森岡秀夫:
知っておきたい「小児整形外科疾患」
腫瘍性疾患
小児科臨床, 64(7):1627-37, 2011

Yoshida Y, et al.:
Revision of tumor prosthesis of the knee joint
Eur J Orthop Surg Traumatol, 22(5):387-394, 2012

Yoshida Y, et al.:
Total femur replacement for Ewings sarcoma after wide resection of the proximal femur: a long-term follow-up case study
Asian Biomedicine, 5(1):139-42, 2011

Yoshida Y, et al.:
Giant-cell tumor of the patella : a case report
Acta Medica Okayama, 66(1):73-6, 2012

Yabe H, Wada T, et al.:
Prognostic significance of HLA Class I expression in ewing's sarcoma family of tumors
J SurgOncol, 103:380-5, 2011

Kano M, Wada T, et al.:
Autologous CTL response against cancer stem-like cells/cancer-initiating cells of bone malignant fibrous histiocytoma
Cancer Sci, 102:1443-7, 2011

Kaya M, Wada T, et al.:
Bone and/or joint attachment is a risk factor for local

recurrence of myxofibrosarcoma
J OrthopSci, 16:413-7, 2011

和田卓郎, 他:
骨軟骨腫, 内軟骨腫, 単純性骨嚢腫
今日の治療指針 2011 年版
医学書院, 東京, 984, 2011

江森誠人, 和田卓郎, 他:
【ワクチン-最新動向と展望-】がんワクチン療法の進歩
骨・軟部肉腫に対するペプチドワクチン療法
日本臨床, 69:1670-3, 2011

Uejima D, Toguchida J, et al.:
Involvement of a cancer biomarker C7orf24 in the growth of human osteosarcoma
Anticancer Res, 31:1297-305, 2011

Furu M, Toguchida J, et al.:
Identification of AFAP1L1 as a prognostic marker for spindle cell sarcomas
Oncogene, 30:4015-25, 2011

保坂正美, 他:
骨組織球症 - 臨床・画像上の特徴と悪性腫瘍との鑑別 -
整形・災害外科, 54:1159-70, 2011

Nishimura A, Matsumine A, et al.:
Transfection of NF- κ B decoy oligodeoxynucleotide suppresses pulmonary metastasis by murine osteosarcoma
Cancer Gene Ther, 18:250-9, 2011

Matsumine A, et al.:
A novel hyperthermia treatment for bone metastases using magnetic materials
Int J Clin Oncol, 16:101-8, 2011

Nakamura T, Matsumine A, et al.:
Recurrent ankle equinus deformity due to intramuscular hemangioma of the gastrocnemius
Foot Ankle Int, 32:905-7, 2011

Hamaguchi T, Matsumine A, et al.:
TNF inhibitor suppresses bone metastasis in a breast cancer cell line

Biochem Biophys Res Commun, 407:525-30, 2011

Matsumine A, et al.:

Clinical outcomes of the KYOCERA Physio Hinge Total Knee System Type III after the resection of a bone and soft tissue tumor of the distal part of the femur
J Surg Oncol, 103:257-63, 2011

Nakamura T, Matsumine A, et al.:

The symptom-to-diagnosis delay in soft tissue sarcoma influence the overall survival and the development of distant metastasis
J Surg Oncol, 104:771-5, 2011

Nakamura T, Matsumine A, et al.:

Clinical impact of the tumor volume doubling time on sarcoma patients with lung metastases
Clin Exp Metastasis, 28:819-25, 2011

Satonaka H, Matsumine A, et al.:

Acridine orange inhibits pulmonary metastasis of mouse osteosarcoma
Anticancer Res, 31:4163-8, 2011

Nishimura A, Matsumine A, et al.:

The adverse effect of an unplanned surgical excision of foot soft tissue sarcoma
World J Surg Oncol, 9:160, 2011

Nakamura T, Matsumine A, et al.:

Extraskeletal subcutaneous osateosarcoma of the upper arm: A case report
Oncology Letters, 2: 75-7, 2011

Nakamura T, Matsumine A, et al.:

Retrospective analysis of metastatic sarcoma patients
Oncology Letters, 2(2):315-8, 2011

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:

薬局増刊号、病気と薬パーフェクト BOOK 2011, 骨肉腫, 南山堂, 東京, 1784-87, 2011

中村知樹, 松峯昭彦, 他:

軟部肉腫における不適切切除後の広範切除症例に対する MRI の有効性
中部日本整形外科災害外科学会雑誌, 54:39-40, 2011

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:

骨肉腫・ユーイング肉腫に対するアクリジンオレンジ光線および放射線力学的療法の治療成績
中部日本整形外科災害外科学会雑誌, 54:73-4, 2011

山口敏郎, 松峯昭彦, 他:

下肢骨軟部腫瘍術後の深部静脈血栓症の発生率
中部日本整形外科災害外科学会雑誌, 54:79-80, 2011

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他:

当院における高齢者骨肉腫の予後規定因子の検討
中部日本整形外科災害外科学会雑誌, 54:81-2, 2011

奥野一真, 松峯昭彦, 他:

環椎溶骨性変化に斜頸を合併した spinal osseous epidural AVF の 1 例
中部日本整形外科災害外科学会雑誌, 54:147-48, 2011

荒木信人, 松峯昭彦, 他:

悪性骨・軟部腫瘍治療後の長期的問題点 腫瘍用人工膝関節置換術後の長期的問題とその対策
日整会誌, 85:202-7, 2011

中村知樹, 松峯昭彦, 他:

骨外性粘液型軟骨肉腫の治療成績
整形外科, 62:513-6, 2011

Matono H, Yokoyama R, et al.:

Abnormalities of the Wnt/beta-catenin signaling pathway induce tumour progression in sporadic desmoids tumours: correlation between beta-catenin widespread nuclear expression and VEGF overexpression
Hsitopathology, 59:368-75, 2011

陳基明, 横山良平, 他:

Ewing 肉腫ファミリー腫瘍
小児がん診療ガイドライン (日本小児がん学会編)
金原出版, 東京, 299-332, 2011

横山良平:

Ewing 肉腫ファミリー腫瘍に対する外科治療の意義
小児外科, 43:525-28, 2011

前川啓, 横山良平, 他:

初回治療より長期の経過で局所再発をきたした悪性末梢神経鞘腫の 1 例
整形外科と災害外科, 60:658-60, 2011

西田顕二郎, 横山良平, 他:

化学療法が著効した背部未分化型肉腫いわゆる悪性線維性組織球腫 (MFH) の肺転移, 局所再発の 1 例
整形外科と災害外科, 60:661-63, 2011

Abe S, et al.:

Synovial hemangioma of the hip joint with pathological femoral neck fracture and extra-articular extension
J Orthop Sci, in press, 2011

Innami K, Abe S, et al.:

Endoscopic Surgery for Young Athletes With Symptomatic Unicameral Bone Cyst of the Calcaneus
Am J Sports Med, 39: 575-81, 2011

佐藤健二, 阿部哲士, 他:

緊張性気胸をきたした骨肉腫肺転移の1例
整形外科, 62巻12号, 1291-3, 2011

西澤祐:

骨髄間葉系幹細胞を用いたラット骨欠損モデルの骨再生
帝京医学雑誌, 34(2):157-65, 2011

米本司, 他:

骨肉腫長期生存者の就学, 就職, 結婚, 生殖能
日整会誌, 85:215-8, 2011

萩原洋子, 米本司, 他:

血管塞栓術を繰り返した後に手術を施行した体幹部骨巨細胞腫 11 例の検討
整形・災害外科, 54:1515-9, 2011

Imakiire N, Mochizuki K, et al.:

Malignant pigmented villonodular synovitis in the knee -report of a case with rapid clinical progression-
Open Orthop J, 5:13-6, 2011

Morii T, Mochizuki K, et al.:

D-dimer levels as a prognostic factor for determining oncological outcomes in musculoskeletal sarcoma
BMC Musculoskeletal Disorders, 12:250, 2011

稲田成作, 望月一男, 他:

母指末節骨に発生した骨内グロムス腫瘍の 1 例
関東整災誌, 第 42 巻第 1 号, 65-9, 2011

青柳貴之, 望月一男, 他:

足関節に発生した Dysplasia epiphysialis hemimelica の 1 例
日小整会誌, 20 (2): 456-9, 2011

Hashimoto N, Yoshikawa H, et al.:

Capillary hemangioma in a rib presenting as large pleural effusion
Ann Thoracic Surg, 91:e59-61, 2011

Takenaka S, Yoshikawa H, et al.:

Eleven cases of cardiac metastases from soft-tissue sarcomas
Jap J Clin Oncol, 41:514-8, 2011

Hamada K, et al.:

Prosthetic reconstruction for tumors of the distal tibia
Report of two cases
Foot, 21:157-61, 2011

Emori M, et al.:

Case of an unusual clinical and radiological presentation of pulmonary metastasis from a costal chondrosarcoma after wide surgical resection: a transbronchial biopsy is recommended
World J Surg Oncol, 9:50, 2011

Emori M, et al.:

Extracorporeally irradiated autograft-prosthetic composite arthroplasty with vascular reconstruction for primary bone tumor of the proximal tibia
Ann Vasc Surg, 25:266.e1-4, 2011

若松透, 吉川秀樹, 他:

骨外性骨肉腫に対する系統的治療の有用性の検討
臨床整形外科, 46:729-36, 2011

蛭田啓之, 松本誠一, 他:

軟部肉腫の組織学的治療効果判定と切除縁評価
軟部腫瘍, 腫瘍病理鑑別診断アトラス
文光堂, 東京, 246-54, 2011

松本誠一, 他:

悪性骨・軟部腫瘍術後の長期的な機能
日整会誌, 85(4):196-201, 2011

藤田和敏, 松本誠一, 他:

血管柄付き腓骨移植術と後脛骨動脈穿痛枝皮弁を用いて一期的再建した下肢骨悪性腫瘍の1例
形成外科, 54(3):323-9, 2011

藤田和敏, 松本誠一, 他:
右肘部腫瘍切除後の内側副靭帯再建の経験
日形会誌, 31:158-61, 2011

植野映子, 松本誠一, 他:
骨(腫瘍性病変)
臨床画像, 27(2):164-73, 2011

松本誠一:
頭頸部悪性腫瘍 肉腫
JHONS, 27(9):1495-9, 2011

松本誠一:
軟部腫瘍
整形外科看護 2011 春季増刊, 243-53, 2011

請川円, 松本誠一, 他:
弾性線維腫の診断・治療の進め方 14 症例の経験から
臨床整形外科, 46(3):235-9, 2011

太田博俊, 松本誠一, 他:
進行直腸肛門癌に対する骨盤内臓全摘出術および薄筋による有茎筋皮弁形成移植術手術, 第 55 巻第 11 号, 1809-15, 2001

Takigami I, Ohno T, et al.:
Synthetic siRNA targeting the breakpoint of EWS/Fli-1 inhibits growth of Ewing sarcoma xenografts in a mouse model
Int J Cancer, 128:216-26, 2011

Nagano A, Ohno T, et al.:
Lipoblastoma mimicking myxoid liposarcoma: a clinical report and literature review

大島康司, 大野貴敏, 他:
右前腕腫瘍の1例
東海骨軟部腫瘍, 23:7-8, 2011

濱田哲矢, 平岡弘二, 他:
緩和治療において Mohs ペーストが有用であった悪性軟部腫瘍の1例
整形外科, 62巻10号:1097-9, 2011

2. 学会発表 平成25年度

Fujiwara-Okada Y, Iwamoto Y, et al.:
Y-box binding protein-1 accelerates tumor cell cycle and associates with clinical prognosis of osteosarcoma
The 59th Annual Meeting of the Orthopaedic Research Society (2013.1.26-29 San Antonio, USA)

Endo M, Matsunobu T, Iwamoto Y, et al.:
Ossifying Fibromyxoid Tumor with A t(6;12) Translocation and EP400-PHF1 Fusion Gene
The 18th Annual Meeting of Connective Tissue Oncology Society (2013.10.30-11.2 New York, USA)

田仲和宏, 岩本幸英, 他:
悪性骨・軟部腫瘍に対する GEM+DOC 療法
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

横山信彦, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
粘液型脂肪肉腫の長期臨床成績と温熱放射線療法の有用性の検討
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

薛宇孝, 岩本幸英, 他:
滑膜肉腫における Akt/mTOR 経路の活性化と臨床病理学的背景の検討
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

湯田翔子, 岩本幸英, 他:
内軟骨腫と軟骨肉腫の細胞診標本における有用な鑑別点の検討
第 54 回日本臨床細胞学会総会
(2013.5.31-6.2 東京)

遠藤誠, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
神経鞘腫から発生した悪性末梢神経鞘腫瘍の一例
第 125 回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2013.6.8-9 福岡)

遠藤誠, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
13 年の経過で骨梗塞から発生した骨内高分化骨肉腫の一例

第 125 回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2013.6.8-9 福岡)

中村公隆, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
診断に難渋した股関節炎を伴った若年者大腿骨頭
部類骨骨腫の 2 例
第 125 回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2013.6.8-9 福岡)

長谷川匡, 岩本幸英, 他:
軟部肉腫における MIB-1 grading system と
FN-CLCC grading system の比較
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

遠藤誠, 岩本幸英, 他:
間葉系腫瘍における activating transcription factor2 の
発現
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

孝橋賢一, 岩本幸英, 他:
類上皮肉腫における Akt/mTOR 経路関連蛋白の発
現検討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

久田正昭, 岩本幸英, 他:
横紋筋肉腫における FOXM1 発現の検討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

遠藤誠, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
Ossifying fibromyxoid tumor における t(6;12)相互転
座と EP400-PHF1 融合遺伝子
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

鍋島央, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
脂肪肉腫における腫瘍関連マクロファージの役割
の検討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

松延知哉, 岩本幸英, 他:
下肢発生悪性骨腫瘍に対する腫瘍用人工関節再建
症例における術後成績の検討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

播広谷勝三, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
第 5 腰椎発生骨巨細胞腫に対する total en bloc
spondylectomy(TES)の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

横山信彦, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
膝関節周囲に発生した骨巨細胞腫の術後成績の検
討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

松本嘉寛, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
多発性遺伝性外骨腫症における脊柱変形の検討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

中村公隆, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
診断に難渋した股関節炎を伴った若年者大腿骨頭
部類骨骨腫の 2 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

湯田翔子, 岩本幸英, 他:
軟骨肉腫と内軟骨腫の細胞像の比較検討
第 29 回日本臨床細胞学会九州連合会学術集会
(2013.7.27-28 福岡)

遠藤誠, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
悪性末梢神経鞘腫瘍細胞株における mTOR 阻害薬
everolimus の抗腫瘍効果
第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

遠藤誠, 松延知哉, 岩本幸英, 他:
膝蓋下脂肪体から発生した chondroid lipoma の一例
第 126 回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2013.11.9-10 山口)

平賀博明, 他:
JCOG プロジェクトから見た化学療法の実績
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

浅野尚文, 比留間徹, 他:
類上皮肉腫の治療成績
第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

比留間徹, 他:

脊椎および骨盤骨に発生した骨肉腫・骨悪性組織球腫の治療成績

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

竹山昌伸, 比留間徹, 他:

2nd line としてのゲムシタピン, タキサン系薬併用化学療法の治療成績

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

中馬広一:

骨軟部腫瘍の診断と治療

佐世保整形外科研究会 (2013.6.21 佐世保)

中馬広一:

悪性軟部腫瘍: 治療の進歩

TOCG 第 14 回臨床夏期セミナー
(2013.7.18-19 東京)

中馬広一:

臨床腫瘍学講義

聖路加国際病院 (2013.9 東京)

中馬広一:

悪性骨・軟部腫瘍に対する標準治療と新規薬物研究の最新動向

第 51 回日本癌治療学会学術集会
(2013.10.24-26 京都)

岡本健, 戸口田淳也, 他:

上腕骨悪性骨腫瘍切除後の処理骨再建の長期成績

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

早川和男, 戸口田淳也, 他:

多能性幹細胞を用いた融合遺伝子標的遺伝子の同定

第 46 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

玉置さくら, 戸口田淳也, 他:

SYT-SSX による滑膜肉腫関連遺伝子 FZD10 のエピジェネティック制御機構について

第 46 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

岡本健, 戸口田淳也, 他:

当科における脊椎原発悪性骨腫瘍の治療成績

第 46 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

金永輝, 戸口田淳也, 他:

日本人の軟骨腫瘍における IDG 遺伝子の突然変異スペクトラム

第 72 回日本癌学会総会 (2013.10.-5 横浜)

福田誠, 戸口田淳也, 他:

iPS 細胞技術を用いた肉腫研究: 滑膜肉腫の起源細胞解明を目指して

第 72 回日本癌学会総会 (2013.10.-5 横浜)

加藤友久, 戸口田淳也, 他:

滑膜肉腫原因融合遺伝子産物 SS18-SSX の相互作用因子の同定によるエピジェネティクス制御破綻の分子基盤の解明

第 72 回日本癌学会総会 (2013.10.-5 横浜)

玉置さくら, 戸口田淳也, 他:

細胞背景は滑膜肉腫特異的融合タンパク SYT-SSX はエピジェネティック制御において重要な因子である

第 72 回日本癌学会総会 (2013.10.-5 横浜)

戸口田淳也, 他:

肉腫発生機構に関する多能性幹細胞からのアプローチ

第 72 回日本癌学会総会 (2013.10.-5 横浜)

Fukuta M, Toguchida J, et al.:

Application of iPS cell for sarcoma research: investigation for the cell-of-origin of synovial sarcoma

8th Combined Meeting of Orthopaedic Research Societies (2013.10.13-16 Venice, Italy)

福田誠, 戸口田淳也, 他:

iPS 細胞技術を用いた滑膜肉腫起源の同定への試み

第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

Tamaki S, Toguchida J, et al.:

SS18-SSX is a cell-context-dependent epigenetic regulator: implication for cell-of-origin of synovial

regulator: implication for cell-of-origin of synovial

sarcomas
18th CTOS(2013.10.30-11. New York, USA)

Fukuta M, Toguchida J, et al.:
Establishment and differentiation of pluripotent stem cells containing drug-inducible SS18-SSX gene.
18th CTOS(2013.10.30-11. New York, USA)

Uehara T, Ozaki T, et al.:
Factors Influencing of Postoperative Wound Complication in Bone and Soft-Tissue Tumors : Comparing Skin Sutures with Staples
17th General Meeting of International Society of Limb Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Takeda K, Ozaki T, et al.:
Surgical Treatment Of Giant Cell Tumor Of Bone In Extremity
17th General Meeting of International Society of Limb Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Kunisada T, Ozaki T, et al.:
Early Rehabilitation Using Temporal External Fixation Following Resection of Pelvic Sarcoma
17th General Meeting of International Society of Limb Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Yamakawa Y, Ozaki T, et al.:
Combined effect of zoledronic acid and telomerase -specific oncolytic for human osteosarcoma cellsvirotherapy
The 8th tri- annual Combined Meeting of Orthopaedic Research Societies (2013.10.13-16 Venice, Italy)

長谷井嬢, 尾崎敏文, 他:
p53 武装化腫瘍融解アデノウイルスは OBP-301 抵抗性骨肉腫細胞株に microRNA を介し高率にアポトーシスを誘導する
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2013.7.11-12 東京)

尾崎修平, 尾崎敏文, 他:
骨肉腫に対する腫瘍融解ウイルス製剤と化学療法の併用療法
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2013.7.11-12 東京)

国定俊之, 尾崎敏文, 他:
切除縁評価法の問題点：悪性骨腫瘍

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2013.7.11-12 東京)

国定俊之, 尾崎敏文, 他:
悪性骨盤骨腫瘍切除術の術後機能訓練 一時的創外固定法の有用性
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2013.7.11-12 東京)

国定俊之, 尾崎敏文:
骨腫瘍切除後の骨移植：最近の人工骨の特徴
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2013.7.11-12 東京)

上原健敬, 尾崎敏文, 他:
長期生存が得られた胸椎原発 Ewing 肉腫の 2 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2013.7.11-12 東京)

武田健, 尾崎敏文, 他:
上腕三頭筋切除を要した軟部肉腫の術後患肢機能
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2013.7.11-12 東京)

松本衣未, 尾崎敏文, 他:
ROCK 阻害剤はヒト関節軟骨細胞の MMP-3 発現を抑制し、アグリカン産生を維持する
第 32 回日本運動器移植・再生医学研究会 (213.9.28 神戸)

武田健, 尾崎敏文, 他:
骨線維性異形成の治療成績
第 121 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会 (2013.10.3-4 名古屋)

国定俊之, 尾崎敏文, 他:
高齢者軟部肉腫の治療成績: J M O G 多施設共同研究
第 121 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会 (2013.10.3-4 名古屋)

長谷井嬢, 尾崎敏文, 他:
p53 で誘導される 2 種類のプログラム細胞死はヒト骨肉腫細胞の腫瘍融解アデノウイルスへの耐性を克服する
第 121 回中部日本整形外科災害外科学会・学術集会 (2013.10.3-4 名古屋)

国定俊之, 尾崎敏文:

配向連通気孔構造を有する新しい人工骨の使用経験

第 33 回整形外バイオマテリアル研究会
(2013.12.7 橿原市)

Yonemoto T, et al.:

Osteosarcoma occurring as second malignancy of childhood cancers (HOPE006)

18th Annual meeting of Connective Tissue Oncology Society (2013.10.30-11.2 New York, USA)

米本司, 他:

小児がんの二次がんとして発生した骨肉腫の臨床像について

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

Asanuma K, Matsumine A, et al.:

The expression of Tissue Factor mRNA in bone and soft tissue sarcoma patients

26th European Musculoskeletal Oncology Society Meeting (2013.5.29-31 Gothenburg, Sweden)

Ooi T, Matsumine A, et al.:

Clinical outcomes in the oldest old patients (85 years or old) with musculoskeletal sarcomas

26th European Musculoskeletal Oncology Society Meeting (2013.5.29-31 Gothenburg, Sweden)

Goto M, Matsumine A, et al.:

Granular cell tumors of soft tissue: A report of five cases

26th European Musculoskeletal Oncology Society Meeting (2013.5.29-31 Gothenburg, Sweden)

Matsubara T, Matsumine A, et al.:

Less Radical Resection for Tissue Sarcomas Combined with Chemotherapy and Acridine Orange Photodynamic Therapy Produced Excellent Local Control

26th European Musculoskeletal Oncology Society Meeting (2013.5.29-31 Gothenburg, Sweden)

Matsumine A, et al.:

New hyperthermic treatment with magnetic materials for metastatic bone tumor.

26th European Musculoskeletal Oncology Society Meeting (2013.5.29-31 Gothenburg, Sweden)

Matsumine A, et al.:

Clinical outcomes of revision surgery for failed tumor prostheses

17th General Meeting of International Society of Limb Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Nakamura T, Matsumine A, et al.:

Clinical outcome of the KLS total Knee system after resection of bone sarcomas of the distal part of the femur: Japanese musculoskeletal oncology group (JMOG) study

17th General Meeting of International Society of Limb Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

伊東直也, 松峯昭彦, 他:

コンパートメント症候群様症状で発症した悪性リンパ腫の 1 例

第 120 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.4.5-6 和歌山)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:

化学療法感受性腫瘍に対するアクリジンオレンジ療法の検討

第 120 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.4.5-6 和歌山)

後藤幹伸, 松峯昭彦, 他:

肋骨原発悪性骨腫瘍の治療成績

第 120 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.4.5-6 和歌山)

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他:

骨軟部肉腫に他悪性腫瘍を合併した多重癌の検討
第 120 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.4.5-6 和歌山)

中村知樹, 松峯昭彦, 他:

腫瘍切除後に自家処理骨を用いて再建を行った大腿骨骨幹部 Ewing 肉腫の治療成績

第 120 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.4.5-6 和歌山)

大井徹, 松峯昭彦, 他:

上腕骨近位原発性骨悪性腫瘍に対する治療成績

第 120 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.4.5-6 和歌山)

西村明展, 松峯昭彦, 他:

地域在住高齢者に対するロコモ 25 とロコモティブ
シンドロームとの関係

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
高悪性軟部腫瘍に対するアクリジンオレンジ療法
の検討

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

松峯昭彦, 他:
骨腫瘍に対する磁性体温熱療法
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

楠崎克之, 松峯昭彦, 他:
アクリジンオレンジ治療法
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

加藤俊宏, 松峯昭彦, 他:
脊椎椎体骨折の追跡調査—既存骨折に対する新規
骨折の発生様式—
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

後藤幹伸, 松峯昭彦, 他:
血清可溶性 CD155 量は、悪性骨・軟部腫瘍患者の
予後予測に有用である
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他:
骨・軟部腫瘍手術で DVT 予防の抗凝固療法は必要
か
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

大井徹, 松峯昭彦, 他:
超高齢発症の悪性骨・軟部腫瘍の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

松峯昭彦, 他:
腫瘍用人工関節再置換の手技的問題点 - 感染症例
に対する治療を中心に -
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

松峯昭彦, 他:
がん治療における整形外科医の重要性 - Tumor
Board での検討症例から -
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
軟部肉腫に対するアクリジンオレンジ療法および
術前化学療法兼用療法の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

中村知樹, 松峯昭彦, 他:
多発肺転移に対してラジオ波焼灼術を行い長期生
存が得られている軟骨肉腫の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

松峯昭彦, 他:
膝蓋骨-膝蓋腱-脛骨近位の術中加温/放射線処理に
より膝伸展機構を再建した膝前面軟部肉腫の 3 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

中村知樹, 松峯昭彦, 他:
軟部肉腫における血清 CRP の臨床的意義
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

中塚豊真, 松峯昭彦, 他:
転移性骨・軟部腫瘍に対する CT 透視下凍結療法の
初期経験
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

横山弘和, 松峯昭彦, 他:
右胸壁に生じた放射線皮膚潰瘍に対して対側の内
胸動脈穿通枝皮弁で加療した 1 例
日本マイクロサージャリー学会 40 周年記念学術集
会 (2013.9.26-27 盛岡)

萩智仁, 松峯昭彦, 他:
放射線処理脛骨の近位骨端線離開に対して逆行性
血管柄付き大腿骨内顆骨弁を施行した 1 例
日本マイクロサージャリー学会 40 周年記念学術集
会 (2013.9.26-27 盛岡)

中村知樹, 松峯昭彦, 他:
肺転移に対してラジオ波焼灼術を行った高齢者(65歳以上)骨軟部肉腫の治療成績
第121回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

大井徹, 松峯昭彦, 他:
超高齢発症の四肢悪性軟部腫瘍の治療成績
第121回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

後藤幹伸, 松峯昭彦, 他:
肋骨を合併切除した胸壁発生軟部肉腫 5例の治療成績
第121回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

奥野一真, 松峯昭彦, 他:
骨外病変を伴った大腿骨近位悪性骨腫瘍における腫瘍用人工関節置換術後の患肢機能の検討
第121回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
長管骨難治性骨巨細胞腫の治療成績
第121回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

宮村岳, 松峯昭彦, 他:
骨腫瘍と鑑別を要した特発性大腿骨頭壊死症の一例
第121回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

浅野貴裕, 松峯昭彦, 他:
上腕皮下に発生した骨外性骨肉腫の1例
第121回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他:
軟部腫瘍における血中 fibrinogen 値の検討
第121回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

大井徹, 松峯昭彦, 他:
薬物ライブラリを用いた骨肉腫に対する新規治療薬の探索

第28回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

飯野隆大, 松峯昭彦, 他:
悪性骨・軟部腫瘍における血清中 EXT1 タンパクの意義
第28回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

後藤幹伸, 松峯昭彦, 他:
肉腫細胞において CD155 は細胞外に分泌されており、悪性骨・軟部腫瘍患者の有用なバイオマーカーとなりうる
第28回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

松峯昭彦:
悪性軟部腫瘍に対するパゾパニブの治療効果
第51回日本癌治療学会学術集会
(2013.10.24-26 京都)

山田一成, 大野貴敏, 他:
EWS/ATF1 は Fos の転写を活性化して細胞増殖に関与する
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

大島康司, 大野貴敏, 他:
骨肉腫に悪性転化した骨巨細胞腫の2例
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

永野昭仁, 大野貴敏, 他:
骨外性骨肉腫の2例
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

後藤篤史, 大野貴敏, 他:
当科における In-situ preparation(ISP)を併用した悪性骨軟部肉腫症例の検討
第232回整形外科集談会東海地方会
(2013.6.22 名古屋)

大野貴敏, 他:
機能温存をめざした腫瘍の治療法
持続動注療法を併用し機能温存を試みた悪性骨腫瘍の治療成績
第121回中部日本整形外科災害外科学会学術集会

(2013.10.3-4 名古屋)

後藤篤史, 大野貴敏, 他:

tumoral calcinosis の 4 例

第 121 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

Nakayama R, Morioka H, et al.:

Clinical Outcome of Recurrent Myxofibrosarcoma
26th European Musculoskeletal Oncology Society
Meeting (2013.5.29-31 Gothenburg, Sweden)

Nakatani F, Morioka H, et al.:

Custom-made ceramic spacer for children with
osteosarcoma of lower extremities: a long follow-up.
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Susa M, Morioka H, et al.:

Surgical treatment of chondrosarcoma of the chest wall
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Susa M, Morioka H, et al.:

Clinical outcome of giant cell tumor of the mobile spine
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Watanabe I, Morioka H, et al.:

Pathologic fracture in giant cell tumor: prognostic
importance and treatment implications
18th Annual meeting of Connective Tissue Oncology
Society (2013.10.30-11.2 New York, USA)

Susa M, Morioka H, et al.:

Clinical outcome of primary malignant tumor of the
mobile spine
18th Annual meeting of Connective Tissue Oncology
Society (2013.10.30-11.2 New York, USA)

Horiuchi K, Morioka H, et al.:

Establishment of novel cell lines derived from sarcoma
tissues
18th Annual meeting of Connective Tissue Oncology
Society (2013.10.30-11.2 New York, USA)

Asano N, Morioka H, et al.:

Epithelioid sarcoma: a clinicopathologic study of 44

cases

18th Annual meeting of Connective Tissue Oncology
Society (2013.10.30-11.2 New York, USA)

Kikuta K, Morioka H, et al.:

A proteomic analysis to identify novel proteins related to
mechanisms of tumor cell invasion in
myxofibrosarcoma
The EuPA 2013 Scientific Meeting
(2013.10.14-17 Saint Malo, France)

浅野拓行, 森岡秀夫, 他:

診断に難渋した大腿部原発炎症性悪性線維性組織
球腫の 1 例
第 53 回関東整形災害外科学会
(2013.3.28-29 宇都宮)

井上政則, 森岡秀夫, 他:

Osteoid osteoma に対する電気メスを用いた CT ガイ
ド下アブレーションの初期経験
第 72 回日本医学放射線学会総会
(2013.4.11-14 横浜)

田仲和宏, 森岡秀夫, 他:

悪性骨・軟部腫瘍に対する GEM+DOC 療法
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

平賀博明, 森岡秀夫, 他:

骨・軟部腫瘍に対する新たな治療薬の出現と今後の
戦略 JCOG プロジェクトから見た化学療法の展望
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

中山口バート, 森岡秀夫, 他:

再発粘液線維肉腫の治療成績
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

浅野尚文, 森岡秀夫, 他:

類上皮肉腫の治療成績
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

森井健司, 森岡秀夫, 他:

腫瘍型人工膝関節における深部感染の患肢機能へ
の影響

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

須佐美知郎, 森岡秀夫, 他:
胸壁軟骨肉腫の治療経験
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

森岡秀夫, 他:
四肢発生骨巨細胞腫病的骨折の予後について
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

須佐美知郎, 森岡秀夫, 他:
骨 Paget 病の治療経験
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

菊田一貴, 森岡秀夫, 他:
浸潤性軟部肉腫の診断と治療 浸潤性軟部腫瘍に対
する手術治療戦略
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

森岡秀夫, 他:
腫瘍用人工関節再置換の手技的問題点 腫瘍用人工
関節再置換 手技上の工夫と問題点について
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

稲葉尚人, 森岡秀夫, 他:
重粒子線照射後に再発した仙骨脊索腫に対し CT ガ
イド下凍結融解壊死療法を施行した 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

関田哲也, 森岡秀夫, 他:
会陰部に発生した腸管外 GIST の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

渡部逸央, 森岡秀夫, 他:
高齢者(80 歳以上)における軟部肉腫の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

大久保寿樹, 森岡秀夫, 他:
骨外性粘液型軟骨肉腫の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

森 智章, 森岡秀夫, 他:
胞巣状軟部肉腫の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

菊田一貴, 森岡秀夫, 他:
再発粘液線維肉腫の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

須佐美知郎, 森岡秀夫, 他:
原発性脊椎悪性腫瘍の治療経験
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

渡部逸央, 森岡秀夫, 他:
当院における通常型骨肉腫の治療成績
年代別変化
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

宇高 徹, 森岡秀夫, 他:
横紋筋肉腫治療後 26 年で発症した放射線誘発性軟
骨肉腫の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

穴澤 卯圭, 森岡秀夫, 他:
橈尺骨遠位に生じた骨巨細胞腫の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

須佐美知郎, 森岡秀夫, 他:
脊椎に発生した骨巨細胞腫の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

森井健司, 森岡秀夫, 他:
腫瘍型人工膝関節感染例の感性制御の実態調査
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

堀内圭輔, 森岡秀夫, 他:
新規 undifferentiated pleomorphic sarcoma 細胞株の樹
立

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

菊田一貴, 森岡秀夫, 他:
粘液線維肉腫のプロテオーム解析(Proteomic study
on Myxofibrosarcoma)
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

森 智章, 森岡秀夫, 他:
骨原発平滑筋肉腫の治療成績
第 62 回東日本整形災害外科学会
(2013.9.19-21 軽井沢)

中川瑠美, 森岡秀夫, 他:
大菱形骨に転移した腎細胞癌の 1 例
第 62 回東日本整形災害外科学会
(2013.9.19-21 軽井沢)

瀬戸貴之, 森岡秀夫, 他:
石灰化を伴った有痛性小腫瘍として発症した滑膜
肉腫の 1 例
第 62 回東日本整形災害外科学会
(2013.9.19-21 軽井沢)

菊田一貴, 森岡秀夫, 他:
粘液線維肉腫のプロテオーム解析(Proteomic study
on Myxofibrosarcoma)
第 72 回日本癌学会学術総会
(2013.10.3-5 横浜)

森 智章, 森岡秀夫, 他:
TNF と IL-1 は骨肉腫細胞株 AX の腫瘍形成に必須
のサイトカインである
第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

森岡秀夫:
骨巨細胞腫治療薬としてのデノスマブの出現と今
後の治療戦略
第 51 回日本癌治療学会学術集会
(2013.10.24-26 京都)

森岡秀夫, 他:
運動器に発生する小児がん切除後の機能再建—悪
性骨腫瘍に対する患肢温存手術を中心として—
第 55 回日本小児血液・がん学会学術集会
(2013.11.29-12.1 福岡)

Matsumoto S:
Surgical treatment of soft tissue sarcoma
The 57th Annual Fall Congress of the Korean
Orthopaedic Association (2013.10.17-19 Korea)

Matsumoto S:
Surgical treatment of locally advanced soft tissue
sarcoma
The 8th International Congress of Chinese Orthopaedic
Association (2013.11.7-10 Beijing, China)

松本誠一:
軟部肉腫：最新の診断と治療
第 1 回練馬区整形外科医会教育講演研修講演会
(2013.2.20 東京)

松本誠一:
運動器腫瘍手術の要点
第 69 回京都運動器疾患フォーラム
(2013.5.13 京都)

松本誠一, 他:
軟部肉腫における縮小手術の適応と限界
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

下地尚, 松本誠一, 他:
ISP 法を用いた骨・軟部肉腫における縮小手術への
挑戦
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

下地尚, 松本誠一, 他:
遺伝子発現解析を通じた浸潤型軟部肉腫の浸潤能
に關与する遺伝子の同定
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

中山隆之, 松本誠一, 他:
高分化型脂肪肉腫と脂肪腫のゲノムコピー数解析
および遺伝子発現解析
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

阿江啓介, 松本誠一, 他:
低悪性軟部肉腫に対する新しい切除縁分類—切除

縁評価法の妥当性の検討一

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

杉浦善弥, 松本誠一, 他:

がん研有明病院における FNCLCC grading system に
よる軟部肉腫の悪性度評価と予後
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

下地尚, 松本誠一, 他:

浸潤型軟部肉腫への治療戦略
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

蛭田啓之, 松本誠一, 他:

浸潤型軟部肉腫の病理診断と組織学的特徴
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

阿江啓介, 松本誠一, 他:

切除縁評価一バリア概念の検証一
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

松本誠一:

骨・軟部腫瘍診療の魅力
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

谷澤泰介, 松本誠一, 他:

腫瘍用人工膝関節再置換の検討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

早川景子, 松本誠一, 他:

摘出術による広範囲汚染と多発肺転移を示す軟部
肉腫に対し、手術と化学療法にて良好な経過の得ら
れた 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

藤淵剛次, 松本誠一, 他:

妊娠 15 週、輸血拒否、人工関節を用いた再建を要
した骨巨細胞腫の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

高橋晃, 松本誠一, 他:

胸部 X 線異常を契機に発見された胞巣状軟部肉腫
の検討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

五木田茶舞, 松本誠一, 他:

外科的切除によるデスマイドの治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

松本誠一:

運動器疾患の診断・治療の啓発
第 9 回和歌山骨関節靭帯フォーラム
(2013.9.7 和歌山)

安宰成, 松本誠一, 他:

広範切除材料にて小さなリンパ節転移を認めた滑
膜肉腫の 1 例
第 669 回関東整形災害学会(2013.9.28 東京)

山本尚輝, 松本誠一, 他:

掻爬セメント充填後 20 年以上経過した大腿骨遠位
骨巨細胞腫 5 例の膝関節機能
第 669 回関東整形災害学会 (2013.9.28 東京)

宮田朗, 松本誠一, 他:

腫瘍用人工足関節置換術後 14 年経過した脛骨遠位
骨肉腫の 1 例
第 669 回関東整形災害学会 (2013.9.28 東京)

Hiraoka K, et al.:

Effect of personalized peptide vaccination for metastatic
bone and soft tissue sarcoma
15th Deutsch-Japanische Orthopädische und
Unfallchirurgische Tagung
(2013.10.22 Berlin German)

Ishibashi Y, Hiraoka K, et al.:

Expression and gene status of anaplastic lymphoma
kinase in soft tissue tumors (86 cases)
15th Deutsch-Japanische Orthopädische und
Unfallchirurgische Tagung
(2013.10.22 Berlin German)

平岡弘二, 他:

転移性骨軟部肉腫に対するテーラーメイドがんペ
プチドワクチン療法

第 125 回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2013.6.8-9 久留米)

中村洋介, 平岡弘二, 他:
上腕骨骨腫瘍骨頭切除後の再建法
第 125 回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2013.6.8-9 久留米)

平岡弘二, 他:
Effect of personalized peptide vaccination for metastatic
bone and soft tissue sarcoma
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

濱田哲矢, 平岡弘二, 他:
Ossifying synovial sacoma の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

平岡弘二:
外来診療における骨軟部腫瘍の取り扱い
- up to date -
筑後臨床整形外科医会 (2013.7.19久留米)

Kubo T, Shimose S, et al.:
Expression and role of glucose transporter protein-1 in
osteosarcoma
The 2014 American Academy of Orthopaedic Surgeons
Annual Meeting (2014.3.11-15 New Orleans, USA)

吉山晶, 森井健司, 他:
脂肪腫と高分化型脂肪肉腫の判別における血清
d-dimer の有用性の検討
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

田島崇, 森井健司, 他:
神経刺激装置は末梢神経鞘腫の術後神経障害発生
率を低下させる
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

森井健司, 他:
腫瘍型人工膝関節における深部感染の患肢機能へ
の影響
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

森井健司, 他:
腫瘍型人工膝関節感染例の感染制御の実態調査
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

青柳貴之, 森井健司, 他:
Bax はゾレドロン酸による肺癌骨転移治療におけ
る薬剤耐性を制御する
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

藤野節, 森井健司, 他:
腸骨転移を来した高齢者の肋骨腫瘍の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

田島崇, 森井健司, 他:
プロテオーム解析による粘液型脂肪肉腫に対する
個別化医療のためのバイオマーカー探索
第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

吉山晶, 森井健司, 他:
ゾレドロン酸の抗腫瘍効果に対する耐性獲得と癌
幹細胞性の発現
第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

諸井威彦, 森井健司, 他:
滑膜軟骨腫瘍が疑われ、多数の関節内腫瘤を伴った
リウマチ膝と考えられた一例
第 42 回杏林医学会総会 (2013.11.16 東京)

川野洋介, 森井健司, 他:
3DCT を用いて経皮的切除した類骨骨腫の 2 例
第42回杏林医学会総会 (2013.11.16 東京)

Imura Y, Yoshikawa H, et al.:
Antitumor effect of an mTOR inhibitor (RAD001)
against epithelioid sarcoma cell lines
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Yasui H, Yoshikawa H, et al.:
Anti-tumor effect of an mTOR inhibitor, RAD001 to
synovial sarcoma
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Naka N, Yoshikawa H, et al.:
Targeted strategy to treat synovial sarcoma
8th combined Meeting of orthopaedic research societies
(2013.10.13-16 Venice, Italy)

吉川秀樹:
骨軟部腫瘍の誤診例
北摂整形外科集談会 (2013.2.1 豊中)

吉川秀樹:
整形外科医が誤診しやすい骨軟部腫瘍
骨軟部腫瘍 Expert Meeting (2013.5.1 東京)

吉川秀樹:
歴史における日本の果たした役割-骨腫瘍
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

吉川秀樹:
誤診例から学ぶ骨軟部腫瘍診断のピットフォール
静岡脊椎脊髄腫瘍研究会 (2013.6.20 浜松)

吉川秀樹:
整形外科医が誤診しやすい骨軟部腫瘍
骨と腫瘍について考える会 (2013.7.3 那覇)

伊村慶紀, 吉川秀樹, 他:
in vivo にて血腫形成を示す新規血管腫様類上皮肉
腫細胞株の樹立
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

王谷英達, 吉川秀樹, 他:
新規淡明細胞肉腫株に対する抗血管新生阻害薬の
治療効果
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

濱田健一郎, 吉川秀樹, 他:
Post radiation sarcoma の治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

安井広彦, 吉川秀樹, 他:
滑膜肉腫に対する trabectedin (Yondelis; ET743)の有
効性
第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

伊村慶紀, 吉川秀樹, 他:
類上皮肉腫に対する mTOR 阻害剤 (RAD001) の効
果
第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

王谷英達, 吉川秀樹, 他:
ドキシサイクリン誘導系による融合遺伝子抑制ヒ
ト滑膜肉腫細胞株の樹立
第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

吉川秀樹:
誤診例から学ぶ骨軟部腫瘍診断のピットフォール
第 1 回北海道整形外科ウィンターセミナー
(2013.11.1 札幌)

吉川秀樹:
整形外科医が誤診しやすい骨軟部腫瘍
第 36 回武蔵南部整形外科研究会学術講演会
(2013.11.2 川崎)

吉川秀樹:
骨軟部腫瘍診断のピットフォール: 誤診例を中心に
京都整形外科医会 11 月定例会 (2013.11.16 京都)

吉川秀樹:
骨軟部腫瘍診断のピットフォール: 誤診例からの教
訓
第 6 回運動器 An Update (2013.11.21 東京)

Hosaka M, et al.:
Langerhans cell histiocytosis of bone -clinical and
radiological aspects-
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Watanuki M, Hosaka M, et al.:
Length of bone window correlated with length of
restricted weight-bearing after curettage of bone tumors
and tumor-like lesion with beta-tricalcium phosphate
grafting
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

伊東健太郎, 保坂正美, 他:
距骨病変より診断に至った 小児 B リンパ芽球性リ

ンパ腫の1例

第110回東北整形災害外科学会
(2012.6.7-8 山形)

吉田新一郎, 保坂正美, 他:
脛骨に発生した間葉性軟骨肉腫の1例
第110回東北整形災害外科学会
(2012.6.7-8 山形)

保坂正美, 他:
大腿骨頸部発生骨腫瘍の搔爬時における至適進入路
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

保坂正美, 他:
骨巨細胞腫に対する無水エタノール処理および純リン酸3カルシウム充填術
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

綿貫宗則, 保坂正美, 他:
下肢良性骨腫瘍に対するβ-TCP充填術では腫瘍体積と開窓面積が術後の免荷期間に影響する
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

入江太一, 保坂正美, 他:
G-CSF産生腸腰筋内軟部腫瘍の1例
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

泉山拓也, 保坂正美, 他:
前胸部に発生した Plexiform fibrohistiocytic tumor の1例
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

鈴木堅太郎, 保坂正美, 他:
肋骨に発生した Posttraumatic fibro-osseous lesion の1例
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

三宅公太, 保坂正美, 他:
術後14年で骨転移をきたした phosphaturic mesenchymal tumor の1例
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

千葉晋平, 保坂正美, 他:
足部に発症し著しい石灰化を呈した infantile myofibromatosis の1例
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

小松繁允, 保坂正美, 他:
金属アレルギーのため自家腓骨の髓内挿入を行った大腿骨近位線維性骨異形成症の1例
第46回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

保坂正美, 他:
骨肉腫の集学的治療
第11回日本臨床腫瘍学会学術集会
(2013.8.29-31 仙台)

塩田有規, 保坂正美, 他:
右大腿骨近位部骨腫瘍再発の1例
第20回東北地区骨・軟部腫瘍研究会
(2013.10.12 仙台)

保坂正美, 他:
腋窩部の皮下に発生したユーイング肉腫の1例
日本ユーイング肉腫研究会 (JESS) 総会
(2014.1.26 東京)

保坂正美:
骨・軟部腫瘍とみまちがう病変 - 炎症と感染を中心に -
第3回宮城骨・軟部腫瘍研究会 (2014.2.1 仙台)

Tsukahara T, Wada T, et al.:
Development of peptide vaccination therapy targeting apoptosis regulator protein PBF for patients with osteosarcoma
The 15th International Congress of Immunology
(2013.8.22-27 Milan, Italy)

塚原智英, 和田卓郎, 他:
Development of the functional probe against an autologous CTL-defined sarcoma stem cell-associated antigen
第72回日本癌学会学術総会 (2013.10.3-5 横浜)

塚原智英, 和田卓郎, 他:
Development of the functional probe against an

autologous CTL-defined sarcoma stem cell-associated antigen

第42回日本免疫学会総会 (2013.12.11-13 幕張)

Sugiura H, et al.:

Surgical Margin and Local Re-recurrence for patients with Locally Recurrent Soft-Tissue Sarcomas
17th General Meeting of International Society of Limb Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

二村尚久, 杉浦英志, 他:

四肢長管骨発生骨巨細胞腫の発生部位—骨端線の位置関係に関する考察—

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

濱田俊介, 杉浦英志, 他:

隆起性皮膚線維肉腫の局所浸潤性と線維肉腫成分の検討

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

杉浦英志, 他:

骨・軟部腫瘍切除後骨欠損に対する温熱処理骨再建法

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

杉浦英志, 他:

脊椎転移に対する脊髄打ち抜き原体照射法の有用性

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

山田健志, 杉浦英志, 他:

小円形細胞肉腫に対する治療戦略の将来展望

第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

小澤英史, 杉浦英志, 他:

骨・軟部肉腫に対して腓骨遠位部合併切除を要した症例における術後機能と合併症

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

生田国大, 杉浦英志, 他:

骨・軟部腫瘍切除再建に移植した自家骨および自家処理骨の成績

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

杉浦英志, 他:

軟部肉腫における広範切除術後の局所再発と切除縁についての検討

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

杉浦英志, 他:

再発軟部肉腫に対する切除縁と瘢痕組織の取り扱いについての検討

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

山田芳久, 杉浦英志, 他:

再発転移巣切除を繰り返し長期無病生存を維持できた滑膜肉腫の 1 例

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

吉田雅博, 杉浦英志, 他:

後腹膜軟部肉腫に対する動注化学療法の有用性

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

山田健志, 杉浦英志, 他:

高リスク小円形細胞肉腫に対する大量化学療法の適応と限界

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

二村尚久, 杉浦英志, 他:

骨外 Ewing 肉腫の切除縁設定に関する考察: 化学療法後の画像に基づいてよいか

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

奥田洋史, 杉浦英志, 他:

嚢胞を有する滑膜肉腫の画像的特徴と診断法についての検討

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

奥田洋史, 杉浦英志, 他:

脂肪系腫瘍の ECRI と病理像との関係

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

長谷川弘晃, 杉浦英志, 他:
腫瘍用人工関節置換術後も深部感染を来した 3 例
第 121 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

大田剛広, 杉浦英志, 他:
骨軟部腫瘍と鑑別を要した gossypiboma の 2 例.
第 121 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

杉浦英志, 他:
悪性軟部腫瘍に対するパゾパニブの治療効果と投
与法についての検討.
第 51 回日本癌治療学会学術集会
(2013.10.24-26 京都)

吉田雅博, 杉浦英志, 他:
頭頸部癌における骨転移の治療成績.
第 51 回日本癌治療学会学術集会
(2013.10.24-26 京都)

Nishida Y, et al.:
Hyaluronan, a possible therapeutic target, for
musculoskeletal malignancies
9th International Conference on Hyaluronan
(2013.6.2-7 Oklahoma, USA)

Ikuta K, Nishida Y, et al.:
Roles of hyaluronan as a significant prognostic factor
and a potential therapeutic target in patients with
malignant peripheral nerve sheath tumors
9th International Conference on Hyaluronan
(2013.6.2-7 Oklahoma, USA)

Nishida Y, et al.:
Clinical course of NF1 patients until diagnosis of
MPNST
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Arai E, Nishida Y, et al.:
Residual tumor after unplanned excision predicts
clinical aggressiveness for soft tissue sarcomas
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Nishida Y, et al.:
Internatinal marginal resection for patients with

extra-peritoneal desmoid tumors following meloxicam
treatment
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Tsukushi S, Nishida Y, et al.:
Prognostic significance of histological invasion in high
grade soft tissue sarcomas
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Kozawa E, Nishida Y, et al.:
Bone involvement by soft tissue sarcomas confirmed
with histology is correlated with poor prognosis of the
patients
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Hamada S, Nishida Y, et al.:
The signal patterns of MRI predict the efficacy of
meloxicam for patients with extra-peritoneal desmoid
tumors
18th Annual meeting of Connective Tissue Oncology
Society (2013.10.30-11.2 New York, USA)

Urakawa H, Nishida Y, et al.:
Perioperative chemotherapy with doxorubicin and
ifosfamide for bone sarcomas in adult and older patients
18th Annual meeting of Connective Tissue Oncology
Society (2013.10.30-11.2 New York, USA)

Nishida Y, et al.:
Low dose chemotherapy with methotrexate and vinblastine
for patients with extra-peritoneal desmoid tumors
following meloxicam treatment
18th Annual meeting of Connective Tissue Oncology
Society (2013.10.30-11.2 New York, USA)

西田佳弘, 他:
胸骨発生原発性悪性骨腫瘍に対する切除後再建
第 120 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.4.5-6 和歌山)

小澤英史, 西田佳弘, 他:
腓骨遠位部合併切除を要した骨軟部肉腫症例の臨
床成績
第 120 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.4.5-6 和歌山)

西田佳弘:

未来への扉 骨・軟部腫瘍 ADL、QOL 維持をめざした治療体系の確立

第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

西田佳弘, 他:

骨・軟部腫瘍に対する新たな治療薬の出現と今後の戦略 良性腫瘍に対する新しい治療 デスマイド

第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

二村尚久, 西田佳弘, 他:

四肢長管骨発生骨巨細胞腫の発生部位 骨端線的位置関係に関する考察

第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

浜田俊介, 西田佳弘, 他:

隆起性皮膚線維肉腫の局所浸潤性と線維肉腫成分の検討

第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

筑紫聡, 西田佳弘, 他:

悪性線維性組織球腫および粘液線維肉腫の臨床病理学的解析

第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

生田国大, 西田佳弘, 他:

悪性末梢神経鞘腫瘍におけるヒアルロン酸、ヒアルロン酸合成酵素、CD44 の発現様式と予後との関連

第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

山田健志, 西田佳弘, 他:

小円形細胞肉腫に対する治療戦略の将来展望

第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

西田佳弘, 他:

腫瘍用人工関節再置換の手技的問題点 処理骨併用腫瘍用人工関節の再置換

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

生田国大, 西田佳弘, 他:

骨・軟部腫瘍切除再建に移植した自家骨および自家処理骨の成績

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

小澤英史, 西田佳弘, 他:

骨・軟部肉腫に対して腓骨遠位部合併切除を要した症例における術後機能と合併症

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

浦川浩, 西田佳弘, 他:

骨転移症例における骨関連事象に関連する因子の検討

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

筑紫聡, 西田佳弘, 他:

悪性線維性組織球腫および粘液線維肉腫の臨床病理学的解析

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

新井英介, 西田佳弘, 他:

腓骨採取部に β TCP 移植を行った患者の骨形成および足関節アライメントの解析

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

濱田俊介, 西田佳弘, 他:

腹腔外デスマイド腫瘍 MRI 所見によるメロキシカム保存治療の効果予測

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

西田佳弘, 他:

胸骨合併切除を要した骨・軟部腫瘍症例の検討

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

紫藤洋二, 西田佳弘, 他:

骨盤後腹膜から坐骨切痕を介して臀筋内に進展した巨大 dumbbell 型軟部腫瘍に対しての手術アプローチ

第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2013.7.11-12 東京)

二村尚久, 西田佳弘, 他:

骨外 Ewing 肉腫の切除縁設定に関する考察 化学療法後の画像に基づいてよいか
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

清水光樹, 西田佳弘, 他:
多発肺転移を有する胸椎血管肉腫患者に対し外来化学療法にて長期生存を得た 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

山田芳久, 西田佳弘, 他:
再発転移巣切除を繰り返し長期無病生存を維持できた滑膜肉腫の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

筑紫聡, 西田佳弘, 他:
高悪性度軟部肉腫における浸潤性の予後に与える影響
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

西田佳弘, 他:
軟部肉腫患者治療のセンター化に向けた啓発活動と実態調査
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

鳥山和宏, 西田佳弘, 他:
移植皮弁の選択 私のファーストチョイス 足部・下腿に用いる皮弁 腓腹筋弁による膝周囲の再建および大網による感染創の治療
日本マイクロサージャリー学会 40 周年記念学術集会 (2013.9.26-28 岩手)

浦川浩, 西田佳弘, 他:
高齢者悪性骨軟部腫瘍に対する治療法 高齢者軟部肉腫に対するドキシソルピシン外来化学療法の検討
第 121 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

浦川浩, 西田佳弘, 他:
中高年発症骨原発肉腫に対するイホスファミド/ドキシソルピシン補助化学療法の検討
第 121 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2013.10.3-4 名古屋)

生田国大, 西田佳弘, 他:
ヒト悪性末梢神経鞘腫瘍細胞に対するヒアルロン酸合成阻害剤の抗腫瘍効果
第 5 回レックリングハウゼン病学会学術大会
(2013.10.20 東京)

Abe S, et al.:
Pre-differentiated mesenchymal stem cell towards the chondrogenic pathway is powerful inducers of bone formation
17th General Meeting of International Society of Limb Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Sato K, Abe S, et al.:
Challenging reconstruction of large bone defects by mesenchymal stem cell derived chondrogenic cells (MSC-DCs)
17th General Meeting of International Society of Limb Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

Sato K, Abe S, et al.:
The comparison of bone healing process between and frozen bone autografts
17th General Meeting of International Society of Limb Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

佐藤健二, 阿部哲士, 他:
間葉系幹細胞由来軟骨細胞 (MSC-DCs) 移植によるラット大腿骨広範骨欠損の再生
第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

新井貴之, 横山庫一郎, 他:
肋骨発生の epithelioid hemangioma の 1 例
第 125 回西日本整形災害外科学会
(2013.6.8-9 久留米)

前川啓, 横山庫一郎, 他:
左第 3 肋骨に発生した骨皮質の菲薄化と胸腔内への突出を伴う骨腫瘍の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

岩崎元気, 横山庫一郎, 他:
同種移植骨より発生した骨悪性線維性組織球腫の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

大塚洋, 横山庫一郎, 他:
非定形的な部位に発生した spindle cell lipoma 2 例の
画像診断
第 126 回西日本整形災害外科学会
(2013.11.9-10 宇部)

Hatano H, et al.:
Reconstruction of the Proximal Femur by Using a
Tumor Endoprosthesis with Ceramic Heads
17th General Meeting of International Society of Limb
Salvage (2013.9.11-13 Bologna, Italy)

小林宏人, 畠野宏史, 他:
指粘液嚢腫と指ガングリオン 非典型例の検討
第 212 回新潟整形外科研究会 (2013.1.12 新潟)

畠野宏史, 他:
大腿骨近位部転移性骨腫瘍に対する大腿骨近位部
置換術後の予後および歩行機能からみた手術適応
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

畠野宏史, 他:
腫瘍用人工膝関節の使用機種と再置換における問
題点
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

生越章, 畠野宏史, 他:
脂肪系腫瘍の遺伝子異常と年齢・腫瘍径の関係 脂
肪腫は先天性か
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

有泉高志, 畠野宏史, 他:
右第 2 趾腫瘍の 1 例
第 20 回東北骨軟部腫瘍研究会 (2013.10.12 仙台)

吉田行弘:
合併症を起こさない腫瘍型人工関節置換術のポイ
ント
第 1 回名古屋結合組織腫瘍研究フォーラム
(2013.4.12 名古屋)

吉田行弘:
一般外来でよくみかける小児骨腫瘍について
第 101 回相模原市整形外科医会・第 373 回小児科医

会合同学術講演 (2013.11.20 神奈川)

高橋満, 他:
転移性骨腫瘍の骨・軟部腫瘍専門病院での治療法
—放射線治療を受けた脊椎転移症例の予後—
第 86 回日本整形外科学会学術総会
(2013.5.23-26 広島)

片桐浩久, 高橋満, 他:
切除不能肉腫に対する治療戦略
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

高橋満, 他:
多発骨病変のみが進行した原発不明悪性腫瘍症例
の経過
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

村田秀樹, 高橋満, 他:
小円形細胞肉腫(Ewing 肉腫ファミリー腫瘍・横紋筋
肉腫)のリスク別治療成績
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

山田健志, 高橋満, 他:
高リスク小円形細胞肉腫に対する大量化学療法の
適応と限界
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

和佐潤志, 高橋満, 他:
初診時肺転移を伴った右上腕部悪性末梢神経鞘腫
瘍(MPNST)の 1 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

野島孝之:
軟部腫瘍・紡錘形細胞性腫瘍の病理
第 3 回鳥羽病理セミナー (2013.2.10-11 鳥羽)
野島孝之:
骨軟部腫瘍の病理診断における免疫組織化学の有
用性
第 2 回神戸免疫組織診断セミナー
(2013.5.11-12 神戸)

黒瀬望, 野島孝之, 他:
軟骨分化を伴った悪性黒色腫の 1 例

第 102 回日本病理学会総会 (2013.6.6-8 札幌)

湊宏, 野島孝之, 他:

反応性中皮と悪性中皮腫における ATBF1 の核細胞質発現: 免疫組織化学的検討

第 102 回日本病理学会総会 (2013.6.6-8 札幌)

福島万奈, 野島孝之, 他:

腫瘍性骨軟化症 3 例の免疫組織化学的検討

第 102 回日本病理学会総会 (2013.6.6-8 札幌)

黒瀬望, 野島孝之, 他:

髄膜に発生した Rosai-Dorfman 病の 1 例

第 71 回日本病理学会中部支部交見会

(2013.7.13-14 福井)

中田聡子, 野島孝之, 他:

心タンポナーデで発症した肺動脈内膜肉腫の 1 剖検例

第 58 回日本病理学会秋期特別総会

(2013.11.22-23 名古屋)

野島孝之:

骨軟部腫瘍の病理診断のポイントと今後の展望

第 7 回金沢骨軟部腫瘍セミナー (2013.12.14 金沢)

中田聡子, 野島孝之, 他:

頭皮に発生した類上皮血管肉腫の 1 例

第 72 回日本病理学会中部支部交見会

(2013.12.21 名古屋)

福田華子, 野島孝之, 他:

NF1 に合併した desmoplastic melanoma の 1 例

第 72 回日本病理学会中部支部交見会

(2013.12.21 名古屋)

Oda Y:

Immunohistochemistry in mesenchymal tumors- An update. Recent advances in soft tissue and bone pathology

Companion meeting: International society of bone and soft tissue pathology

102nd USCAP Annual Meeting

(2013.3.2-8 Baltimore, USA)

Kohashi K, Oda Y, et al.:

Akt-mTOR pathway activation analysis in re-classified pediatric SMARCB1/INI1-deficient tumor

102nd USCAP Annual Meeting

(2013.3.2-8 Baltimore, USA)

Yamamoto H, Oda Y, et al.:

Fascin-1 overexpression and miR-133b down-regulation in the progression of gastrointestinal stromal tumor

102nd USCAP Annual Meeting

(2013.3.2-8 Baltimore, USA)

Oda Y:

Molecular alterations in osteosarcoma and fibro-osseous lesions

Bone and soft tissue tumor pathology

The 8th Asia Pacific IAP Congress

(2013.9.7 Busan, Korea)

Oda Y:

SMARCB1/INI1 deficient tumors

45th Congress of the International Society of Paediatric Oncology (SIOP) (2013.9.25-28 Hong Kong, China)

Maekawa A, Oda Y:

Dedifferentiated solitary fibrous tumor/ Anaplastic hemangiopericytoma General Pathology

The 13th Korean-Japanese Conjoint Slide Conference of International Academy of Pathology (IAP)

(2013.12.6-7 Beppu, Japan)

Iura K, Oda Y, et al.:

Malignant myoepithelial tumor

The 13th Korean-Japanese Conjoint Slide Conference of International Academy of Pathology (IAP)

(2013.12.6-7 Beppu, Japan)

畑野美穂子, 小田義直, 他:

Ewing 肉腫における cadhein-11 の発現と臨床成績の相関

第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

薛宇孝, 小田義直, 他:

滑膜肉腫における Akt/mTOR 経路の活性化と臨床病理学的背景の検討

第 86 回日本整形外科学会学術総会

(2013.5.23-26 広島)

孝橋賢一, 小田義直, 他:

小児軟部腫瘍のゲノミクス

骨軟部腫瘍分子病理学の新展開
第 102 回日本病理学会総会 (2013.6.6-8 札幌)

高木雄三, 小田義直, 他:
気管原発性横紋筋肉腫の一例
第 102 回日本病理学会総会 (2013.6.6-8 札幌)

山元英崇, 小田義直, 他:
分子病理学的予後因子と FNCLCC grading system
の比較
軟部肉腫の病理学的悪性度評価 ; FNCLCC grading
system と分子病理学的予後因子
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

遠藤誠, 小田義直, 他:
間葉系腫瘍における activating transcription factor2 の
発現
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

孝橋賢一, 小田義直, 他:
類上皮肉腫における Akt/mTOR 経路関連蛋白の発
現検討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

久田正昭, 小田義直, 他:
横紋筋肉腫における FOXM1 発現の検討
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

遠藤誠, 小田義直, 他:
Ossifying fibromyxoid tumor における t(6;12)相互転
座と EP400-PHF1 融合遺伝子
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

遠藤誠, 小田義直, 他:
MCL1 and BCL2 expressions in mesenchymal tumors –
Which tumor is the best candidate for navitoclax
therapy?
第 72 回日本癌学会学術総会
(2013.10.3-5 横浜)

土橋洋, 小田義直, 他:
Significance of Akt activation and AKT gene gains in
bone and soft tissue tumors

第 72 回日本癌学会学術総会 (2013.10.3-5 横浜)

山田裕一, 小田義直, 他:
Activation of Akt-mTOR pathway and receptor tyrosine
kinase in solitary fibrous tumors
第 72 回日本癌学会学術総会 (2013.10.3-5 横浜)

遠藤誠, 小田義直, 他:
悪性末梢神経鞘腫瘍細胞株における mTOR 阻害薬
everolimus の抗腫瘍効果
第 28 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2013.10.17-18 千葉)

宇野大輔, 小田義直, 他:
鼠径リンパ節に発生した組織球性肉腫の 1 例
第 52 回日本臨床細胞学会秋期大会
(2013.11.2-3 大阪)

孝橋賢一, 小田義直, 他:
小児軟部腫瘍
第 55 回日本小児血液・がん学会学術集会
(2013.11.29-12.1 福岡)

Kuda M, Oda Y, 他:
Forkhead box M1 expression in rhabdomyosarcoma
第 55 回日本小児血液・がん学会学術集会
(2013.11.29-12.1 福岡)

Miyoshi K, Oda Y, 他:
Expression of glypican 3 in malignant small round cell
tumors
第 55 回日本小児血液・がん学会学術集会
(2013.11.29-12.1 福岡)

小田義直:
病理診断による腫瘍の悪性度評価
第 19 回別府医療センターがん治療セミナー
(2013.12.5 別府)

小田義直:
軟部腫瘍の病理と臨床像—軟部腫瘍の診断と治療
熊本大学医学部附属病院平成 25 年度がん診療連携
拠点病院機能強化事業講演会 (2013.12.13 熊本)

蛭田啓之, 他:
腫瘍性骨軟化症の 2 例
第 102 回日本病理学会総会 (2013.6.6-8 札幌)

蛭田啓之, 他:
浸潤型軟部肉腫の病理診断と組織学的特徴
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

蛭田啓之, 他:
Phosphaturic mesenchymal tumor の 2 例
第 46 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2013.7.11-12 東京)

相羽陽介, 蛭田啓之, 他:
右大伏在静脈より発生した平滑筋肉腫の 1 例
第 25 回日本骨軟部放射線研究会
(2014.1.24-25 東京)

山口岳彦:
後腹膜の粘性性あるいは多形肉腫
第 202 回関東骨軟部腫瘍研究会
(2012.5 東京)

平成24年度
Iwamoto Y:
Current status and perspectives on treatments for
musculoskeletal sarcomas
2 Asia-pacific orthopaedic symposium in 2012 Annual
Fall Congress of the Korean Orthopaedic Association
(2012.10.18 Seoul, Korea)

Iwamoto Y:
Current status and perspectives on treatments for bone
and soft tissue sarcomas
Japanese OA-ORS Symposium in The Seventh
International Congress of Chinese Orthopaedic
Association (2012.11.16 Beijing, China)

田仲和宏, 岩本幸英, 他:
軟部肉腫に対する化学療法の多施設共同臨床試験
(JCOG0304)
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

坂本昭夫, 岩本幸英, 他:
骨腫瘍症例における”非アナトミカル“ ロッキング
プレートの使用経験
第 123 回西日本整形・災害外科学会
(2012.6.2-3 北九州)

岡田悠子, 岩本幸英, 他:
Y-box binding protein-1 は骨肉腫細胞の増殖を調節
し、骨肉腫の臨床予後と関連する
第 16 回日本がん分子標的治療学会
(2012.6.27-29 北九州)

岩本幸英:
悪性骨軟部腫瘍の治療の進歩
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14 東京)

石井武彰, 岩本幸英, 他:
右上腕骨腫瘍の 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14 東京)

松本嘉寛, 岩本幸英, 他:
傍脊椎部に発生した悪性神経鞘腫腫瘍の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14 東京)

薛宇孝, 岩本幸英, 他:
軟部平滑筋肉腫において Akt/mTOR pathway の活性
化は予後不良因子である
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14 東京)

山田裕一, 岩本幸英, 他:
孤立性線維性腫瘍に関する Akt-mTOR pathway 活性
化およびチロシンキナーゼ型受容体発現の検討
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14 東京)

岡田悠子, 岩本幸英, 他:
Y-box binding protein-1 は骨肉腫細胞の増殖を調節
し、骨肉腫の臨床予後と関連する
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14 東京)

坂本昭夫, 岩本幸英, 他:
骨内ガングリオンの臨床像
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14 東京)

藤原悠子, 岩本幸英, 他:
YB-1 は骨肉腫において細胞増殖を促し、その臨床
予後と関連する

第 71 回日本癌学会 (2012.9.19-21 札幌)

小田義直, 岩本幸英, 他:

軟部肉腫における分子標的の探索

第 71 回日本癌学会 (2012.9.19-21 札幌)

平賀博明, 他:

下肢悪性骨腫瘍に対する処理骨あるいは同種骨と血管柄付き腓骨を併用した関節温存患肢温存術

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 (2012.7.14-15 東京)

Fukuta M, Toguchida J, et al.:

Establishment and functional analysis of iPS cells with drug-inducible SYT-SSX fusion gene
10th ISSCR (2012.6.13-16 Yokohama, Japan)

Takahashi R, Toguchida J, et al.:

AFAP1L1 accelerates growth of sarcoma cells in vivo through the association with protein complex in invadopodia

The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)

(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Hayakawa K, Toguchida J, et al.:

Application of iPS cell technology for the analysis of origin-unknown sarcoma characterized by a specific fusion gene

The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)

(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Tamaki S, Toguchida J, et al.:

Cell context is an important factor for the role of SYT-SSX on epigenetic regulation of transcription

The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)

(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

福田誠, 戸口田淳也, 他:

薬剤誘導型発現ベクターを用いた SYT-SSX 融合遺伝子導入 iPS 細胞の樹立

第 11 回日本再生医療学会総会 (2012.6.12-14 横浜)

玉置さくら, 戸口田淳也, 他:

滑膜肉腫の発生機構に関して

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 (2012.7.14-15 東京)

早川和男, 戸口田淳也, 他:

薬剤誘導型発現ベクターを用いた SYT-SSX 融合遺伝子導入 iPS 細胞の樹立

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会 (2012.7.14-15 東京)

戸口田淳也, 他:

肉腫の病態解明への幹細胞研究の応用

第 71 回日本癌学会学術総会(2012.9.19-21 札幌)

福田誠, 戸口田淳也, 他:

iPS 細胞を用いた肉腫研究: 滑膜肉腫の起源細胞の解明をめざして

第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会 (2012.10.26-27 名古屋)

戸口田淳也:

骨・軟部腫瘍に関する基礎研究の現況

第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会 (2012.10.26-27 名古屋)

Hasei J, Ozaki T, et al.:

Oncolytic adenovirus-mediated p53 gene transfer induces antitumor effect in human bone and soft tissue sarcoma cells

Orthopaedic Research Society

(2012.2.4-7 San Francisco, USA)

Hasei J, Ozaki T, et al.:

p53-mediated apoptotic signaling overcomes the resistance to oncolytic adenovirus in human osteosarcoma cells

American Association for Cancer Research (AACR) Annual Meeting (2012.4.1-4 Chicago, USA)

Hasei J, Ozaki T, et al.:

Oncolytic adenovirus-mediated p53 gene transfer induces antitumor effect in human osteosarcoma cells

9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

尾崎敏文, 他:

日常診療に生かす軟部腫瘍診療ガイドライン

第 85 回日本整形外科学会学術総会 (2012.5.17-20 京都)

Hasei J, Ozaki T, et al.:
Oncolytic adenovirus-mediated p53 gene transfer induces antitumor effect in human osteosarcoma cells
第 18 回日本遺伝子治療学会学術集会 (JSGT2012)
(2012.6.28-30 熊本)

長谷井嬢, 尾崎敏文, 他:
ヒト骨肉腫細胞に対するp53武装化テロメラーゼ依存性腫瘍融解アデノウイルスの抗腫瘍効果
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

国定俊之, 尾崎敏文, 他:
体幹部発生軟部肉腫の治療戦略
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

国定俊之, 尾崎敏文, 他:
骨・軟部腫瘍治療におけるタリウムシンチの有用性と限界
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

武田健, 尾崎敏文, 他:
不適切切除された軟部肉腫に対する追加切除の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

長谷井嬢, 尾崎敏文, 他:
新規アデノウイルスによるp53強制発現は、骨肉腫細胞における従来型腫瘍融解型アデノウイルス抵抗性を改善する
第 14 回福島骨軟部セミナー (2012.8.15 福島)

Hasei J, Ozaki T, et al.:
p53-mediated apoptosis induction attenuates the resistance to oncolytic adenovirus in human osteosarcoma cells
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)
長谷井嬢, 尾崎敏文, 他:
ヒト骨肉腫細胞に対するp53武装化テロメラーゼ依存性腫瘍融解アデノウイルスの抗腫瘍効果
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

田仲和宏, 比留間徹, 他:

軟部肉腫に対する化学療法の多施設共同臨床試験 (JCOG0304)
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

比留間徹:
転移性骨腫瘍が疑われた時に
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

岩田慎太郎, 比留間徹, 他:
中高年齢者骨肉腫における予後因子に関する多施設共同後方視的研究
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

竹山昌伸, 比留間徹, 他:
JCOG0304 レジメを用いた骨肉腫ならびに高悪性軟部肉腫の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

比留間徹:
神奈川県における骨軟部腫瘍の診療状況 -患者会の設立から重粒子線治療まで-
第 28 回静岡骨軟部腫瘍研究会(2012.10.20 三島)

Asanuma K, Matsumine A, et al.:
Analysis of tumor metastatic factor using low coagulation activity model in mice
Orthopaedic Research Society 2012 Annual Meeting
(2012.2.4-7 San Francisco, USA)

Satanaka H, Matsumine A, et al.:
Acridine Orange Inhibits Pulmonary Metastasis and Invasion on Mouse Osteosarcoma
Orthopaedic Research Society 2012 Annual Meeting
(2012.2.4-7 San Francisco, USA)

Atsumi S, Matsumine A, et al.:
A Novel Oncolytic Virotherapy Using Live-attenuated Poliovirus for Soft Tissue Sarcoma
Orthopaedic Research Society 2012 Annual Meeting
(2012.2.4-7 San Francisco, USA)

Kato H, Matsumine A, et al.:
Infliximab suppresses the lung metastasis in

osteosarcoma cell line
Orthopaedic Research Society 2012 Annual Meeting
(2012.2.4-7 San Francisco, USA)

Matsubara T, Matsumine A, et al.:
A New Therapeutic Limb Salvage Surgery Using
Aciridine Orange in Patients with Bone Sarcomas
Annual Meeting of American Academy of Orthopaedic
Surgeons 2012 (2012.2.7-11 San Francisco, USA)

Asanuma K, Matsumine A, et al.:
Novel hyperthermia using magnetic materials for
metastatic bone tumors
Combined meeting of the 11th International Congress
of Hyperthermic Oncology(ICH02012) &29th Japanese
Congress of Thermal Medicine annual meeting
(JCTM2012) (2012.8.28-31 Kyoto, Japan)

Matsumine A, et al.:
Oncolytic virotherapy for human bone and soft tissue
sarcomas using live-attenuated poliovirus
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society
Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Matsubara T, Matsumine A, et al.:
A New Therapeutic Photodynamic Surgery Using
Acridine Orange For Rhabdomyosarcomas and Synovial
Sarcomas
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society
Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Asanuma K, Matsumine A, et al.:
Tissue Factor mRNA expression 30 bone and 68 Soft
Tissue Sarcoma Patients
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society
Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Matsumine A, et al.:
Soluble N-cadherin as a Biomarker for Malignant Bone
and Soft Tissue Tumor
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue
Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Asanuma K, Matsumine A, et al.:
The Expression of Thrombomodulin Messenger RNA in
62 Soft Tissue Sarcoma Patients
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue

Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Imanishi J, Matsumine A, et al.:
Malignant Granular Cell Tumors in Japan;Japanese
Musculoskeletal Oncology Group(JMOG)Study
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue
Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Matsubara T, Matsumine A, et al.:
A Minimally Invasive Surgery For Bone Metastases
Using The Combination of Hotodynamic Therapy and
Hyperthermia Treatment
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue
Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Asanuma K, Matsumine A, et al.:
Tissue Factor Mrna Expression in 68 Soft Tissue
Sarcoma Patients.
Combined 33rd SICOT & 17th PAOA Orthopaedic World
Conference (2012.11.28-30 Dubai)

柿本拓也, 松峯昭彦, 他:
手関節部腫瘍切除後再建に血管柄付き骨移植術を
用いて固定術を施行した2例
第118回中部日本整形外災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

海野宏至, 松峯昭彦, 他:
子宮円靭帯より生じた平滑筋腫の1例
第118回中部日本整形外災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

松峯昭彦, 他:
磁性体熱療法による骨転移治療
第118回中部日本整形外災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
緩和的治療としての骨転移性腫瘍に対するアクリ
ジンオレンジ療法および磁性体熱療法併用治療
第118回中部日本整形外災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

淺沼邦洋, 松峯昭彦, 他:
EWS-FLI-1, EWS-ERG negative Ewing sarcoma の4例

第 118 回中部日本整形外災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

松井佑梨世, 松峯昭彦, 他:
骨悪性腫瘍との鑑別を要した橈骨遠位部骨クリブ
トコッカス症の 1 例
第 118 回中部日本整形外災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

植村剛, 松峯昭彦, 他:
抗菌薬充填ハイドロキシアパタイトによる下肢慢
性骨髄炎の治療経験
第 118 回中部日本整形外災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

松峯昭彦, 他:
骨・軟部腫瘍手術における静脈血栓塞栓症の予防
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

今西隆夫, 松峯昭彦, 他:
多発骨折を伴う大腿部軟部腫瘍
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

渥美覚, 松峯昭彦, 他:
弱毒ポリオ生ワクチンによる骨・軟部肉腫に対する
抗腫瘍効果の機序の検討
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

松井佑梨世, 松峯昭彦, 他:
母指末節骨に発生した骨肉腫の 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他:
抗凝固剤による遠隔転移の影響
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
腫瘍整形外科医としてのアメリカ留学の意義
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

松峯昭彦, 他:
軟部肉腫に対するアクリジンオレンジ治療法
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会

(2012.7.14-15 東京)

Asanuma K, Matsumine A, et al.:
Novel hyperthermia using magnetic materials for
metastatic bone tumors
第 29 回ハイパーサーミア学会
(2012.8.28-31 京都)

松峯昭彦:
骨軟部腫瘍の低侵襲治療
第 74 回東海骨軟部腫瘍研究会 (2012.9.1 名古屋)

松峯昭彦, 他:
弱毒ポリオ生ワクチンを用いた悪性骨軟部腫瘍に
対する腫瘍融解療法
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

若林弘樹, 松峯昭彦, 他:
TNF 阻害剤は乳癌細胞株の骨転移を抑制する
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他:
血液凝固抑制マウスを用いた癌転移関連因子の解
析
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
転移性骨腫瘍に対するアクリジンオレンジ光線力
学的療法および磁性体温熱療法併用治療法の検討
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

内藤陽平, 松峯昭彦, 他:
TNF 阻害剤は骨肉腫細胞株の肺転移を抑制する
第 71 回日本癌学会学術総会(2012.9.19-21 札幌)

後藤幹伸, 松峯昭彦, 他:
顆粒細胞腫 4 例の治療経験
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
術後リンパ漏を合併し外科的処置が必要であった
大腿悪性軟部腫瘍 5 例の検討
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

大井徹, 松峯昭彦, 他:
超高齢発症の悪性骨・軟部腫瘍の治療成績

第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他:
悪性骨軟部腫瘍の広範切除後にアクリストラを使用した 6 例の検討
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

塚本正, 松峯昭彦, 他:
橈骨遠位骨巨細胞腫の骨変形により生じた長母指伸筋腱断裂の 1 例
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

西村明展, 松峯昭彦, 他:
生命予後に対する骨粗鬆症、変形性膝関節症、椎体骨折の影響—旧宮川村検診より—
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他:
血液凝固抑制マウスを用いた癌転移抑制関連因子の解析
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

松峯昭彦, 他:
弱毒ポリオ生ワクチンを用いた悪性・骨軟部腫瘍に対する腫瘍融解療法
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
骨肉腫細胞における細胞外環境因子とアクリジンオレンジ腫瘍内集積濃度の関係
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

内藤陽平, 松峯昭彦, 他:
TNF 阻害剤は骨肉腫細胞株の肺転移を抑制する
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

松峯昭彦:
Bone and soft tissue sarcoma わかっていることと、よくわかっていないこと
東大分子細胞生物学研究所セミナー

(2012.11.28 東京)

辻井雅也, 松峯昭彦, 他:
遊離広背筋皮弁と処理組織を用いた膝前面の悪性軟部腫瘍切除後再建
第 39 回日本マイクロサージャリー学会学術集会
(2012.12.6-7 北九州)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
化学療法感受性腫瘍に対するアクリジンオレンジ療法の検討
第 4 回アクリジンオレンジ治療研究会
(2012.12.8 京都)

伊東直也, 松峯昭彦, 他:
術後リンパ漏の治療に難渋した脱分化型脂肪肉腫の 1 例
第 230 回東海集談会(2012.12.15 名古屋)

米本司, 他:
小児骨肉腫患者とその両親における心的外傷後のストレス症状 (PTSS) および心的外傷後の成長 (PTG)
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

Yamada K, Ohno T, et al.:
Forced expression of EWS-ATF1 induces soft tissue sarcomas
Orthopaedic Research Society 2012 Annual Meeting
(2012.2.4-7 San Francisco, USA)

Ohno T, et al.:
Treatment of osteosarcoma with continuous intra-arterial infusion preoperative chemotherapy
The 22nd Japanese-Korean Combined Orthopaedic Symposium (2012.6.7-9 Tochigi, Japan)

Ohno T, et al.:
CT-guided percutaneous radiofrequency ablation of osteoid osteoma
The 22nd Japanese-Korean Combined Orthopaedic Symposium (2012.6.7-9 Tochigi, Japan)

Ohno T, et al.:
Minimized surgery for patients with malignant bone tumor treated by preoperative continuous intra-arterial infusion chemotherapy

15th Meeting of Japanese-French Orthopaedic Society
(2012 Tokyo, Japan)

Ohno T, et al.:

CT-guided percutaneous radiofrequency ablation of
osteoid osteoma

15th Meeting of Japanese-French Orthopaedic Society
(2012 Tokyo, Japan)

大野貴敏, 他:

橈骨骨腫瘍の1例

第73回東海骨軟部腫瘍研究会 (2012.3.31 名古屋)

大野貴敏, 他:

難治性良性骨・軟部腫瘍 治療の創意
骨線維性異形成症に対する治療法の工夫

第85回日本整形外科学会学術総会

(2012.5.17-20 京都)

Ohno T, et al.:

Cryosurgery in the treatment of giant cell tumor of bone
第85回日本整形外科学会学術総会

(2012.5.17-20 京都)

永野昭仁, 大野貴敏, 他:

当科における in-situ preparation (ISP)を併用した悪
性骨・軟部肉腫手術症例の検討

第85回日本整形外科学会学術総会

(2012.5.17-20 京都)

大野貴敏, 他:

縮小手術の現状と可能性 悪性骨腫瘍に対する術
前持続動注化学療法を併用した縮小手術の治療成
績

第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会

(2012.7.14-15 東京)

山田一成, 大野貴敏, 他:

EWS/ATF1 の発現は軟部肉腫の発生を誘導する
第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会

(2012.7.14-15 東京)

大島康司, 大野貴敏, 他:

右手第一指間部への軟部組織転移をした前立腺癌
の1例

第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会

(2012.7.14-15 東京)

佐竹崇志, 大野貴敏, 他:

Jaffe-Campanacci syndrome に Osteosarcoma を発症し
た1例

第119回中部日本整形外科災害外科学会学術集会

(2012.10.5-6 福井)

Morii T, Morioka H, et al.:

Functional analysis of cases of tumor endoprostheses
with deep infection -A multi institutional study by the

Japanese Musculoskeletal Oncology Group (JMOG)-

Annual Meeting of American Academy of Orthopaedic

Surgeons 2012 (2012.2.7-11 San Francisco, USA)

Susa M, Morioka H, et al.:

Surgical treatment of preadolescent osteosarcoma
patients

9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society

Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Anazawa U, Morioka H, et al.:

CT-guided percutaneous resection of osteoid osteoma
combined with thermocoagulation using a standard

electrosurgical generator

9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society

Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Nakayama R, Morioka H, et al.:

Clinical outcome of recurrent myxofibrosarcoma

9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society

Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Nakayama R, Morioka H, et al.:

Detection of HEY1-NCOA2 fusion by fluorescence in
situ hybridization in formalin-fixed, paraffin-embedded

tissues as a possible defining diagnostic tool in

mesenchymal chondrosarcoma

9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society

Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Mori T, Morioka H, et al.:

Treatment of tibial adamantinoma; a study of 4 cases

9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society

Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Hirozane T, Morioka H, et al.:

Clinical features of osteoid osteoma arising from the
femoral neck

9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Susa M, Morioka H, et al.:
Clinical outcome after hemipelvectomy for malignant bone tumors of the pelvic girdle
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Anazawa U, Morioka H, et al.:
Malignant peripheral nerve sheath tumors: clinical study of 37 cases
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Kikuta K, Morioka H, et al.:
Proteomic study on myxofibrosarcoma to develop invasion and recurrence related biomarkers
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Kobayashi E, Morioka H, et al.:
MicroRNA expression and functional profiles of osteosarcoma
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

淵本康史, 森岡秀夫, 他:
小児固形腫瘍における腫瘍幹細胞に関する研究
第49回日本小児整形外科学会 (2012.5.14-16 横浜)

森岡秀夫, 他:
難治性良性骨・軟部腫瘍治療の創意 単純性骨嚢腫に対する治療法の工夫
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

早乙女進一, 森岡秀夫, 他:
整形外科におけるトランスレーショナルリサーチ 多孔質ハイドロキシアパタイト・コラーゲン複合(HAp/Col)の開発 基礎研究から臨床応用へ
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

須佐美智郎, 森岡秀夫, 他:

患肢温存手術を行った思春期前骨肉腫症例の治療経験
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

菊田一貴, 森岡秀夫, 他:
粘液線維肉腫の浸潤再発に関わるバイオマーカー開発を目指したプロテオーム解析
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

早乙女進一, 森岡秀夫, 他:
多孔質ハイドロキシアパタイト・コラーゲン複合体(HAp/Col)の臨床応用
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

森岡秀夫, 他:
体幹部(脊椎を除く)悪性骨・軟部腫瘍への治療戦略 胸壁発生悪性骨腫瘍の治療
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

堀内圭輔, 森岡秀夫, 他:
基礎研究の現状と展望 分子標的治療の現状と展望
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

稲葉尚人, 森岡秀夫, 他:
著明な石灰化を伴った腸骨筋内発生近位型類上皮肉腫の 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

須佐美智郎, 森岡秀夫, 他:
片側骨盤切除または離断術を施行した骨盤発生悪性骨腫瘍の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

穴澤卯圭, 森岡秀夫, 他:
悪性末梢性神経鞘腫瘍(malignant peripheral nerve sheaths tumor:MPNST)の臨床像および治療成績の検討
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

中山口バート, 森岡秀夫, 他:

粘液線維肉腫の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

保坂聖一, 森岡秀夫, 他:
淡明細胞肉腫の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

森智晃, 森岡秀夫, 他:
脛骨原発アダマンチノーマ4例の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

中山口バート, 森岡秀夫, 他:
中高年齢者(40歳以上)骨肉腫の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

須佐美智郎, 森岡秀夫, 他:
患肢温存手術を行った思春期前悪性骨腫瘍の治療
経験
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

須佐美智郎, 森岡秀夫, 他:
良性骨軟部腫瘍に対する治療法 私の工夫
大腿骨近位病変を伴う多骨性線維性骨異形成症の
治療経験
第 61 回東日本整形災害外科学会
(2012.9.21-22 高崎)

弘實透, 森岡秀夫, 他:
大腿骨頸部に発生した類骨骨腫の 4 例
臨床的特徴について
第 61 回東日本整形災害外科学会
(2012.9.21-22 高崎)

渡部逸央, 森岡秀夫, 他:
類骨骨腫に対する CT ガイド下経皮手術
第 61 回東日本整形災害外科学会
(2012.9.21-22 高崎)

中山口バート, 森岡秀夫, 他:
間葉性軟骨肉腫の病理診断における FISH 法を用い
た腫瘍特異的融合遺伝子 HEY1-NCOA2 検出の有用
性
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会

(2012.10.26-27 名古屋)

福田慎介, 森岡秀夫, 他:
CT ガイド下に治療を行った仙骨類骨骨腫の 1 例
第 665 回整形外科集談会東京地方会(2012.11 東京)

大久保寿樹, 森岡秀夫, 他:
腸骨に生じた脱分化型軟骨肉腫の 1 例
第 665 回整形外科集談会東京地方会(2012.11 東京)

中川瑠美, 森岡秀夫, 他:
神経線維腫症 1 型に発症した悪性末梢神経鞘腫瘍
の手術治療経験
第 4 回日本レックリングハウゼン病学会
(2012.11.4 東京)

森井健司, 望月一男, 他:
悪性骨・軟部腫瘍における予後予測因子としての血
清 D-dimer 値
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

望月一男:
悪性軟部腫瘍の初回手術における unplanned
resection の問題点
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

森井健司, 望月一男, 他:
血清 d-dimer 値は悪性骨・軟部腫瘍の予後予測因子
である
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

森井健司, 望月一男, 他:
BH-3 mimetic を用いた軟骨肉腫に対する新規補助
療法の開発
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

吉川秀樹:
整形外科医が誤診しやすい骨軟部腫瘍
関西 SKR 研究会(2012.3 大阪)

竹中聡, 吉川秀樹, 他:
原発不明がん予後不良群の診断と治療
第 118 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

濱田健一郎, 吉川秀樹, 他:
大腿骨骨幹部に発生した転移性骨腫瘍に対する大腿骨人工骨幹置換術
第 118 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

吉川秀樹:
整形外科の歴史と最先端治療
大阪大学学友会和歌山支部講演会
(2012.7 和歌山)

若松透, 吉川秀樹, 他:
滑膜肉腫に対する VEGF 分子標的療法
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

角永茂樹, 吉川秀樹, 他:
表在性骨肉腫の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

衣笠和孝, 吉川秀樹, 他:
ホスホグリセリド結晶沈着症の臨床像とその遺伝子異常
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

田中太晶, 吉川秀樹, 他:
マウス骨肉腫細胞株 Dunn と高肺転移株 LM8 における血中循環腫瘍細胞(CTCs)の動的・経時的解析
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

吉川秀樹:
整形外科医が誤診しやすい骨軟部腫瘍
吹田臨床カンファレンス (2012.10.6 大阪)

吉川秀樹:
骨軟部腫瘍診断のピットフォール- 誤診例を中心に
第 30 回福岡運動器カンファレンス
(2012.10.27 福岡)

Matsumoto S, et al.:
Limb preservation surgery in the locally advanced soft tissue sarcoma of the elbow joint region
25th Annual Meeting of European Musculoskeletal

Oncology Society (2012.5.14-16 Bologna, Italy)

Takashi S, Matsumoto S, et al.:
Exploration of the therapeutic target in musculoskeletal sarcoma
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Hayakawa K, Matsumoto S, et al.:
Dermafibrosarcoma Protuberans with Metastatic tumor
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Ae K, Matsumoto S, et al.:
Local Control By The Barrier Structure In The Surgical Margins For High Grade Soft Tissue Sarcomas
64th Annual International Conference of The Egyptian Orthopaedics Association (2012.12.14-20 Cairo, Egypt)

Gokita T, Matsumoto S, et al.:
Desmoid tumor:clinical review of 157patients treated at a single institution in Japan
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

Matsumoto S, et al.:
Long Term Results of "In Situ Preparation" for Soft Tissue Sarcoma
Evolution of bone tumor in PMK hospital
(2012.11 Bangkok, Thailand)

下地尚, 松本誠一, 他:
骨・軟部肉腫における標的分子の探索
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

青木薫, 松本誠一, 他:
片側骨盤離断術の適応
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

澤村千草, 松本誠一, 他:
リンパ節転移のある軟部肉腫患者の長期予後
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

阿江啓介, 松本誠一, 他:

軟部肉腫に対する化学療法と安全な切除線
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

眞鍋淳, 松本誠一, 他:
パストール(加温)処理骨を用いた患肢温存術 問
題点と今後の課題
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

尾崎敏文, 松本誠一, 他:
日常診療に生かす軟部腫瘍診療ガイドライン
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

谷澤泰介, 松本誠一, 他:
骨軟部腫瘍における外来診療における細胞診の役割
第 53 回日本臨床細胞学会総会(2012.6.1-3 幕張)

阿江啓介, 松本誠一, 他:
骨盤部悪性腫瘍の切除線からみた外科治療
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

下地尚:
再発しやすい良性軟部腫瘍
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

青木薫, 松本誠一, 他:
腫瘍用人工膝関節再置換の問題点
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

市川二郎, 松本誠一, 他:
メッシュを用いた腫瘍用人工膝関節置換における
膝伸展機構の再建
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)
蛭田啓之, 松本誠一, 他:
骨・軟部腫瘍における組織学的治療評価の実績と問
題点
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

下地尚:
ISP を用いた縮小手術への挑戦

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

早川景子, 松本誠一, 他:
当院における myxofibrosarcoma の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)
伊奈沙織, 松本誠一, 他:
多発性の神経鞘腫
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

下地尚, 松本誠一, 他:
軟部肉腫における追加広範切除例では、侵襲がより
大きい再建を要する
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

阿江啓介, 松本誠一, 他:
悪性骨腫瘍に対する新しい切除線分類
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

五木田茶舞, 松本誠一, 他:
高分化型脂肪肉腫における術前針生検の正診率
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

阿江啓介:
すぐに専門施設に紹介すべき軟部腫瘍
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

松本誠一:
骨軟部腫瘍診療システムの理想像
第 13 回埼玉整形外科学研究会(2012.7.28 埼玉)

下地尚:
縮小手術における新規技術の展望
第 50 回日本癌治療学会学術集会
(2012.10.25-27 横浜)

Nagata S, Hiraoka K, et al.:
Apparent Diffusion Coefficient (ADC) Map for the
Assessment in tumor margin of Soft-Tissue Sarcomas:
MR characteristics and pathological correlative analysis
20th ISMRM (2012. 5. 5-11 Melbourne, Australia)

白濱正博, 平岡弘二, 他:
広範囲骨欠損を再建し患肢温存できた脛骨骨肉腫
の1例
第25回日本創外固定・骨延長学会
(2012.1.13-14 東京)

上野明菜, 平岡弘二, 他:
Mazabraud 症候群の1例
第123回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2012.6.2-3 北九州)

猿渡敦子, 平岡弘二, 他:
転移性脊椎腫瘍に対する保存的治療における自然
経過
第21回日本がん転移学会学術集会・総会
(2012.7.12-13 広島)

濱田哲矢, 平岡弘二, 他:
骨巨細胞腫に対する搔爬術と電気焼灼併用療法の
成績
第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.13-15 東京)

長田周治, 平岡弘二, 他:
Apparent diffusion coefficient map を用いた軟部肉腫
における反応層の評価
第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.13-15 東京)

Ishibashi Y, Hiraoka K, et al.:
Expression and gene status of anaplastic lymphoma
kinase in soft tissue tumors(107 cases)
第71回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

Kubo T, Shimose S, et al.:
Cancer Immunotherapy with Novel Bisphosphonates
for Bone Metastasis
2012 Annual Meeting of the American Academy of
Orthopaedic Surgeons
(2012.2.7-11 San Francisco, USA)
久保忠彦, 下瀬省二, 他:
オーバーロードによる腫瘍用人工膝関節破損の2
例
第118回中部日本整形外科災害外科学会
(2012.4.6-7 大阪)

下瀬省二, 他:
患肢温存術の現状と展望 血管柄付き腓骨を用いた

患肢温存術
第85回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

久保忠彦, 下瀬省二, 他:
骨肉腫における glucose transporter protein 1 発現と予
後
第85回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

久保忠彦, 下瀬省二, 他:
悪性骨腫瘍に対するバナジウム・ビスフォスフォネ
ート複合体の開発
第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

松尾俊宏, 下瀬省二, 他:
骨・軟部肉腫における肺転移症例の予後解析(会議
録)
第45回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

Hosaka M, et al.:
Transarterial Embolization and Intravenous
Bisphosphonate Injection for Primary Locally
Aggressive Pelvic Tumor
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society
Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Watanuki M, Hosaka M, et al.:
Preoperative Anemia Was Seen More Frequently in
Atypical Lipoma Patients Than Lipoma Patients
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society
Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Dohi O, Hosaka M, et al.:
Pain-related Histological Features of Angioleiomyoma
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society
Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Suzuki K, Hosaka M, et al.:
Mesenchymal Chondrosarcoma Arising From The
Thoracic Spine Treated With A Combination of Heavy
Ion Radiotherapy and Chemotherapy, A Case Report
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society
Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Watanuki M, Hosaka M, et al.:

Preoperative Anemia Was Seen More Frequently in Atypical Lipoma Patients Than Lipoma Patients
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

林耕宇, 保坂正美, 他:
CT ガイド下ラジオ波焼灼術が有効であった類骨腫の 2 例
第 10 回宮城小児整形外科学研究会(2012.4.14 仙台)

保坂正美, 他:
難治性良性骨・軟部腫瘍治療の創意
動脈瘤様骨嚢腫に対する治療法の工夫
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

綿貫宗則, 保坂正美, 他:
一般血液検査から脂肪系腫瘍の組織型予測は可能か
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

鈴木堅太郎, 保坂正美, 他:
CT による三次元有限要素法を用いた骨強度シミュレーションの骨・軟部腫瘍手術への応用
第 109 回東北整形災害外科学会(2012.6.22-23 盛岡)

保坂正美, 他:
骨ランゲルハンス組織球症の臨床像および画像所見の検討
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

松田倫治, 保坂正美, 他:
ガイディングマーカーシステムを用い切除を行った中臀筋内発生非触知軟部肉腫の 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

鈴木堅太郎, 保坂正美, 他:
前腕に発生した childhood hemangiopericytoma の 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

小池洋一, 保坂正美, 他:

肘関節の滑膜性軟骨腫症に対し関節鏡視下手術を行った 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

綿貫宗則, 保坂正美, 他:
高分化型脂肪肉腫は二次性貧血の原因となるか
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

林耕宇, 保坂正美, 他:
中手骨初発の骨肉腫の 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

衛藤俊光, 保坂正美, 他:
鎖骨に発生した骨肉腫の 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

大泉樹, 保坂正美, 他:
右大腿骨骨腫瘍の 1 例
第 19 回東北地区骨・軟部腫瘍研究会
(2012.10.6 盛岡)

Emori M, Wada T, et al.:
Epithelioid sarcoma cancer stem cell biomarker
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

塚原智英, 和田卓郎, 他:
ペプチドワクチン療法の最適化に向けたナチュラルエпитープ人工抗体の開発
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

塚原智英, 和田卓郎, 他:
骨軟部肉腫患者に対するペプチドワクチン療法
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

塚原智英, 和田卓郎, 他:
骨軟部肉腫に対するペプチドワクチン療法
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

Sugiura H, et al:
Tumor suppression with anti-interleukin-2 and

anti-CD25 monoclonal antibodies in a murine osteosarcoma model
9TH Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Yamada K, Sugiura H, et al.:
Cisplatin and irinotecan in patients with refractory pediatric sarcoma
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

濱田俊介, 杉浦英志, 他:
当院における隆起性皮膚線維肉腫(DFSP)の治療成績
第 118 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

杉浦英志, 他:
癌骨転移による大腿骨病的骨折術後の生命予後と予後因子の検討
第 118 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

Yamada K, Sugiura H, et al:
A 79-year-old male, undifferentiated pleomorphic spindle cell sarcoma (so-called MFH) of the back
第 24 回骨軟部肉腫外科研究会(2012.4.14 東京)

吉田雅博, 杉浦英志, 他:
高齢者における骨巨細胞腫の治療成績
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

新井英介, 杉浦英志, 他:
不適切切除を受けた軟部肉腫における追加広範切除時残存腫瘍の重要性
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

紫藤洋二, 杉浦英志, 他:
軟部肉腫術後肺転移の予後
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

眞鍋淳, 杉浦英志, 他:
パズール(加温)処理骨を用いた患肢温存術 問題点と今後の課題

第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

浦川浩, 杉浦英志, 他:
孤立性骨嚢腫における病的骨折発症および治療成績に影響する因子の検討
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

山田健志, 杉浦英志, 他:
骨シンチグラフィによるがん骨転移の解剖学的偏在性の検討
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

杉浦英志, 他:
再発軟部肉腫に対する広範切除後の治療成績再々発と遠隔転移の予後因子
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

西田佳弘, 杉浦英志, 他:
横紋筋肉腫再発・転移様式の検討
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

小澤英史, 杉浦英志, 他:
45 歳以上の中・高悪性度軟部肉腫における重複癌症例の検討
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

西田佳弘, 杉浦英志, 他:
骨 Paget 病に対する高用量リセドロンート 8 週間投与の中間成績
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

濱田俊介, 杉浦英志, 他:
転移性脊椎腫瘍に伴う麻痺症例の予後の検討
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

中島浩敦, 杉浦英志, 他:
加温処理自家骨を用いた骨盤悪性骨腫瘍切除後の再建とその成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

神山圭史, 杉浦英志, 他:
背部悪性軟部腫瘍切除後の残存広背筋を利用した
再建

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

西田佳弘, 杉浦英志, 他:
縮小手術に向けて 難治性良性骨腫瘍に対する搔
爬後温水処理

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

二村尚久, 杉浦英志, 他:
四肢発生骨巨細胞腫再発例の治療

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

筑紫聡, 杉浦英志, 他:
胸壁発生軟部肉腫の治療成績

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

小澤英史, 杉浦英志, 他:
四肢長管骨に接する高悪性度軟部肉腫についての
検討

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

濱田俊介, 杉浦英志, 他:
腹腔外デスマイド腫瘍に対するメロキシカム保存
治療 カテニン染色性による予後予測

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

山田健志, 杉浦英志, 他:
がん専門病院でのがんのリハビリテーションへの
取り組みと課題

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

山田健志, 杉浦英志, 他:
10 年以上の臨床経過を有した頸部下発生骨外性
骨肉腫の 1 例

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

杉浦英志, 他:

上肢骨転移の病的骨折に対する治療
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

奥田洋史, 杉浦英志, 他:
嚢胞変性を伴った滑膜肉腫の 1 例
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

奥田洋史, 杉浦英志, 他:
腎細胞癌骨転移病変に対する放射線療法とビスフ
ォスフォネート製剤併用療法の治療効果
第 50 回日本癌治療学会学術集会
(2012.10.25-27 横浜)

杉浦英志, 他:
肺癌骨転移病変に対するビスフォスフォネート製
剤の治療効果について
第 50 回日本癌治療学会学術集会
(2012.10.25-27 横浜)

山田健志, 杉浦英志, 他:
がん化学療法に伴って発症した化膿性筋炎の 3 症
例
第 50 回日本癌治療学会学術集会
(2012.10.25-27 横浜)

杉浦英志, 他:
四肢転移性骨腫瘍の病的骨折に対する治療戦略
第 50 回日本癌治療学会学術集会
(2012.10.25-27 横浜)

Nishida Y, et al.:
Challenges In Successive Approach To Extra-Peritoneal
Desmoid Tumors, As Intermediate Group of Tumors
The 9th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society
Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Urakawa H, Nishida Y, et al.:
Factors Correlated With The Pathological Fracture And
Clinical Outcome In Patients With Unicameral Bone
Cyst
The 9th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society
Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Arai E, Nishida Y, et al.:
Residual Tumor After Unplanned Excision Has An
Impact On Prognosis In Patients With Soft Tissue

Sarcom
The 9th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Tsukushi S, Nishida Y, et al.:
Soft Tissue Sarcoma Adjacent To Critical Structures (Bone, Major Vessels And Major Nerves)
The 9th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Futamura N, Nishida Y, et al.:
Clinical Outcome Of Recurrent Giant Cell Tumor Of Bone In Extremities
The 9th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Shido Y, Nishida Y, et al.:
Subungual Exostosis Presented After Inadequate Treatment
The 9th Asia Pacific Musculoskeletal Tumor Society Meeting (2012.9.6-9 Kuala Lumpur, Malaysia)

Nishida Y, et al.:
Successive multimodality approach to extra-peritoneal desmoid tumors
The 17th Annual Meeting of the Connective Tissue Oncology Society(CTOS)
(2012.11.14-17 Prague, Czech Republic)

浦川浩, 西田佳弘, 他:
足関節周囲に発生した有痛性骨軟部腫瘍および類似疾患の検討
第 118 回中部日本整形外科学会災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

生田国大, 西田佳弘, 他:
術後囊腫性変化をきたした大腿骨近位線維性骨異形成の 1 例
第 118 回中部日本整形外科学会災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

小澤英史, 西田佳弘, 他:
第 2 中足骨発生 Intraosseous Epidermoid Cyst
第 118 回中部日本整形外科学会災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

西田佳弘, 他:
骨 Paget 病に対する薬物治療成績

第 118 回中部日本整形外科学会災害外科学会学術集会
(2012.4.6-7 大阪)

西田佳弘, 他:
難治性良性骨・軟部腫瘍治療の創意 デスマイドに対する治療法の工夫
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

紫藤洋二, 西田佳弘, 他:
軟部肉腫術後肺転移の予後
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

筑紫聡, 西田佳弘, 他:
重要組織に隣接する軟部肉腫の臨床病理学的検討
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

新井英介, 西田佳弘, 他:
不適切切除を受けた軟部肉腫における追加広範切除時残存腫瘍の重要性
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

吉田雅博, 西田佳弘, 他:
高齢者における骨巨細胞腫の治療成績
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

浦川浩, 西田佳弘, 他:
孤立性骨囊腫における病的骨折発症および治療成績に影響する因子の検討
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

西田佳弘, 他:
骨 Paget 病に対する高用量リセドロネート 8 週間投与の中期成績
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

小澤英史, 西田佳弘, 他:
45 歳以上の中・高悪性度軟部肉腫における重複癌症例の検討
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

西田佳弘, 他:

横紋筋肉腫再発・転移様式の検討
第 85 回日本整形外科学会学術総会
(2012.5.17-20 京都)

西田佳弘, 他:
縮小手術の現状と可能性
縮小手術に向けて 難治性良性骨腫瘍に対する搔
爬後温水処理
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

浦川浩, 西田佳弘, 他:
吐血により顕在化した骨肉腫胃転移の 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

吉田雅博, 西田佳弘, 他:
大腿骨小転子に発生した軟骨芽細胞腫の 2 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

二村尚久, 西田佳弘, 他:
四肢発生骨巨細胞腫再発例の治療
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

筑紫聡, 西田佳弘, 他:
胸壁発生軟部肉腫の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

筑紫聡, 西田佳弘, 他:
骨・血管・神経に隣接する軟部肉腫の計画的温存手
術
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

小澤英史, 西田佳弘, 他:
四肢長管骨に接する高悪性度軟部肉腫についての
検討
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

浜田俊介, 西田佳弘, 他:
腹腔外デスマイド腫瘍に対するメロキシカム保存
治療 β カテニン染色性による予後予測
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

生田国大, 西田佳弘, 他:
細胞および細胞周囲ヒアルロン酸発現は悪性末梢
神経鞘腫瘍の予後と関連する
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

西田佳弘, 他:
骨・軟部腫瘍診療における病診連携の実態と問題点
名古屋大学関連施設へのアンケート調査
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

山田芳久, 西田佳弘, 他:
高齢者骨・軟部肉腫に対する化学療法
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

浦川浩, 西田佳弘, 他:
軟部肉腫における発症から診断までの期間と予後
との検討
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

細野幸三, 西田佳弘, 他:
脛骨近位部転移性骨腫瘍に対してロッキングブレ
ートによる内固定を行い、ADL 維持が可能であっ
た 3 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

西田佳弘, 他:
Treatment with a COX-2 inhibitor of patients with
extra-abdominal desmoid tumors
第 71 回日本癌学会学術集会 (2012. 9.19-21 札幌)

二村尚久, 西田佳弘, 他:
Radiosensitization effects of hyaluronan synthesis
inhibitor on bone metastasis of lung cancer
第 71 回日本癌学会学術集会 (2012. 9.19-21 札幌)

筑紫聡, 西田佳弘, 他:
主題 高悪性度軟部肉腫における組織学的浸潤所
見の予後に与える影響
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

浦川浩, 西田佳弘, 他:

ヒアルロン酸を標的とした乳癌骨転移治療
ヒアルロン酸合成阻害剤による治療効果
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

西田佳弘, 他:
良悪性中間腫瘍であるデスモイド腫瘍の治療戦略
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

宮本健太郎, 西田佳弘, 他:
小児の色素性絨毛結節性滑膜炎の診断と治療
第 119 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2012.10.5-6 福井)

西田佳弘, 他:
骨・軟部腫瘍治療の基礎研究 -多方面からのアプローチ-
腫瘍微小環境:細胞外マトリックス制御による悪性
骨腫瘍抑制効果
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

小澤英史, 西田佳弘, 他:
骨関節疾患における cathepsin K の役割:破骨細胞
をターゲットとした治療の可能性
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

生田国大, 西田佳弘, 他:
悪性末梢神経鞘腫瘍におけるヒアルロン酸とヒアル
ロン酸合成酵素の発現様式および予後との関連
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

二村尚久, 西田佳弘, 他:
マウス肺がん骨転移に対するヒアルロン酸合成阻
害薬による骨破壊抑制効果 放射線治療との比較
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

西田佳弘, 他:
神経線維腫症 I 型患者に発症した下腿コンパートメ
ント症候群の 1 例
第 4 回日本レックリングハウゼン病学会
(2012.11.4 東京)

生田国大, 西田佳弘, 他:

神経線維腫症 I 型患者に悪性末梢神経鞘腫瘍と鑑別
を要する肉腫を生じた 2 例
第 4 回日本レックリングハウゼン病学会
(2012.11.4 東京)

佐々木大, 横山庫一郎, 他:
低悪性線維粘液性肉腫 3 例の臨床病理学的
検討
第 123 回西日本整形災害外科学会学術集会
(2012.6.2-3 福岡)

上田幸輝, 横山庫一郎, 他:
診断に苦慮した類上皮血管内皮腫の 2 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

岩崎元気, 横山庫一郎, 他:
同種移植骨より発生した骨悪性線維性組
織球腫の 1 例
第 124 回西日本整形災害外科学会学術集会
(2012.11.17-18 大分)

片桐浩久, 高橋満, 他:
転移性骨腫瘍への治療戦略(脊椎・骨盤・四肢) 骨転
移の予後 最新の結果と治療選択
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

高橋満, 他:
骨肉腫の系統的治療後に生じた肺転移再発例に対
する治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

和佐潤志, 高橋満, 他:
軟部肉腫進行例に対する ifosfamide、carboplatin、
etoposide 併用療法(ICE療法)の治療成績
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

鈴木隆辰, 高橋満, 他:
脊椎の片側圧潰signは転移性脊椎腫瘍の有用な指標
である
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

藤浩, 高橋満, 他:

体幹部骨・軟部悪性腫瘍に対する高線量陽子線治療
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

高橋満, 他:

放射線治療今後: 腫瘍外科、内科医から放射線治療
医へのメッセージ

第 50 回日本癌治療学会学術集会

(2012.10.25-27 横浜)

堀田哲夫, 畠野宏史, 他:

自家照射骨を用いた患肢温存手術の成績と今後の
展望

第 85 回日本整形外科学会学術総会

(2012.5.17-20 京都)

畠野宏史, 守田哲郎, 他:

大腿骨近位部骨腫瘍に対する京セラ 2 型ロングス
テム (PHS) および Kyocera Limb Salvage (KLS)
システムによる治療成績

第 85 回日本整形外科学会学術総会

(2012.5.17-20 京都)

畠野宏史, 守田哲郎, 他:

腫瘍型人工膝関節置換術後の膝蓋骨の位置の異常
と患肢機能

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会

(2012.7.14-15 東京)

守田哲郎, 他:

がん専門病院におけるがんのリハの現状と課題

第 54 回日本リハビリテーション医学会関東地方会

(2013.2.2 新潟)

吉田行弘, 他:

悪性神経鞘腫の 1 例

第 52 回関東整形災害外科学会

(2012.3.22-23 横浜)

小島敏雄, 吉田行弘, 他:

仙骨脊索腫に対する切除後 10 年以上の成績

第 85 回日本整形外科学会学術総会

(2012.5.17-20 京都)

吉田行弘, 他:

腫瘍型人工関節折損例の原因とその対策

第 85 回日本整形外科学会学術総会

(2012.5.17-20 京都)

谷口真史, 吉田行弘, 他:

右上肢予防接種痕に生じたグロムス腫瘍の 1 例

第 61 回東日本整形災害外科学会

(2012.9.21-22 高崎)

吉田行弘:

一般医が扱ってもよい骨腫瘍

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会

(2012.7.14-15 東京)

吉田行弘:

腫瘍型人工関節の合併症とその対策について

第 6 回金沢骨軟部腫瘍セミナー (2012.12.15 金沢)

福島万奈, 野島孝之, 他:

副鼻腔腫瘍の 1 例

第 47 回日本骨軟部腫瘍研究会 (2012.4.21 東京)

野島孝之:

軟骨性腫瘍の病理鑑別診断におけるピットホール

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会

(2012.7.14-15 東京)

湊宏, 野島孝之, 他:

病理検査における医療安全管理 . 検体採取から病理
検査報告書の伝達まで

第 5 回日本予防医学リスクマネジメント学会北
陸地方会 (2012.10.13 富山)

中田聡子, 野島孝之, 他:

右第 5 趾軟部腫瘍 (digital fibromyxoma)

第 24 回北陸病理集談会 (2012.11.3 金沢)

野島孝之:

骨腫瘍病理の見方と鑑別診断

第 58 回日本病理学会秋期特別総会

(2012.11.22-23 名古屋)

中田聡子, 野島孝之, 他:

心タンポナーデで発症した肺動脈内膜肉腫の 1 剖
検例

第 58 回日本病理学会秋期特別総会

(2012.11.22-23 名古屋)

湊宏, 野島孝之, 他:

臨床検査における患者誤認対策, 病理検査におけ
る検体誤認, 傾向と対策

第 59 回日本臨床検査医学会学術集会

(2012.11.29-12.2 京都)

木下英理子, 野島孝之, 他:
鼻腔の inflammatory myofibroblastic tumor の 1 例
第 70 日本病理学会中部支部交見会
(2012.12.15 名古屋)

Oda Y. et al.:
Epithelial and cartilaginous differentiation in clear cell
chondrosarcoma
Electronic exhibit at the 2012 Annual meeting of the
International Skeletal Society (2012.9.5-8 Rome, Italy)

Oda Y.:
Fibrocartigenous mesenchymoma of bone
XXIXth Congress of the International Academy of
Pathology (2012.9.10-10.5 South Africa)

Kumagai R, Oda Y. et al.:
Superficial cervicovaginal myofibroblastoma
The 4th Taiwan-Japan Conjoint Slide Conference
(2012.10.26 Tokyo, Japan)

小田義直:
軟部腫瘍の分子基盤と診断・治療における統括病理
学
第 101 回日本病理学会総会 (2012.4.26-28 東京)

高橋祐介, 小田義直, 他:
Myxofibrosarcoma における Akt/mTORpathway の検
討
第 101 回日本病理学会総会 (2012.4.26-28 東京)

三好きな, 小田義直, 他:
横紋筋肉種における CXCR4、VEGF 発現の臨床病
理学的解析
第 101 回日本病理学会総会 (2012.4.26-28 東京)

小田義直:
軟部腫瘍における病理診断の up-date
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)
石井武彰, 小田義直, 他:
右上腕骨腫瘍の 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

松本嘉寛, 小田義直, 他:
傍脊椎部に発生した悪性神経鞘腫瘍の治療成績

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

薛宇孝, 小田義直, 他:
軟部平滑筋肉腫において Akt/mTOR pathway の活性
化は予後不良因子である
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

山田裕一, 小田義直, 他:
孤立性線維性腫瘍に関する Akt-mTOR pathway 活性
化およびチロシンキナーゼ型受容体発現の検討
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

坂本昭夫, 小田義直, 他:
骨内ガングリオンの臨床像
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

小田義直:
骨軟部腫瘍の病理-神経原性腫瘍を含む
第 348 回 MOC 会 (2012.7.23 福岡)

小田義直:
軟部腫瘍の病理診断と遺伝子診断. 日本病理学会
近畿支部主催
夏期病理診断セミナー: 外科病理学の up-to-date
Part2 (2012.8.4 京都)

小田義直, 他:
軟部肉腫における分子標的の探索
Investigation of the molecular target in soft tissue
sarcoma
肉腫の病理と治療標的探索
Topics of bone and soft tissue sarcoma
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

藤原悠子, 小田義直, 他:
YB-1 は骨肉腫において細胞増殖を促し、その臨床
予後と相関する
Y-box binding protein-1 regulates cell proliferation and
associates with clinical prognosis of osteosarcoma
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

孝橋賢一, 小田義直, 他:
microRNA と形質発現に基いた小児 SMARCB1/INI1
欠失腫瘍群の再分類

Re-classification of pediatric SMARCB1/INI1-deficient tumor, according to microRNA and immunohistochemical expression
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

藤原稔史, 小田義直, 他:
腫瘍関連マクロファージはユーイング肉腫の予後と関連する
Macrophages infiltration associates with poor prognosis in Ewing sarcoma.
第 71 回日本癌学会学術総会 (2012.9.19-21 札幌)

藤原稔史, 小田義直, 他:
マクロファージの浸潤は Ewing 肉腫の予後不良因子である
第 27 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2012.10.26-27 名古屋)

佛淵由佳, 小田義直, 他:
Costello 症候群に合併した横紋筋肉腫の剖検例
第 58 回日本病理学会秋期特別総会
(2012.11.22-23 名古屋)

久田正昭, 小田義直, 他:
横紋筋肉腫における FOXO1 発現の検討
第 54 回日本小児血液・がん学会
(2012.11.30-12.2 横浜)

蛭田啓之, 他:
骨・軟部腫瘍における組織学的治療評価の実際と問題点
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

眞鍋淳, 蛭田啓之, 他:
下腿近位部軟部肉腫切除後の伸展機構再建を膝骨付き脛骨膝腱のパスツール処理で行った 1 例
第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

粕谷秀輔, 蛭田啓之, 他:
腫瘍性骨軟化症の 2 例
第 24 回日本骨軟部放射線研究会
(2013.1.25-26 沖縄)

山口岳彦:
Parachordoma -概念と鑑別診断-

第 45 回日本整形外科学会骨軟部腫瘍学術集会
(2012.7.14-15 東京)

平成23年度

Okada Y, Iwamoto Y, et al.:
Y-box binding protein-1 regulates cell proliferation and associates with clinical prognosis of osteosarcoma
The Orthopaedic Research Society 2011 Annual Meeting (Jan. 13-16, 2011 Long Beach, USA)

Kamura S, Iwamoto Y, et al.:
Basic Fibroblast Growth Factor in the bone microenvironment enhances the cell motility and invasion of Ewing's sarcoma by activating the FGFR1-PI3K-Rac1 pathway
The Orthopaedic Research Society 2011 Annual Meeting (Jan. 13-16, 2011 Long Beach, USA)

松本嘉寛, 松田秀一, 岩本幸英, 他:
Ewing 肉腫の予後予測における炎症性マーカーの有用性
第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

薛宇孝, 松田秀一, 岩本幸英, 他:
「福岡骨軟部腫瘍 CPC/西日本骨軟部腫瘍懇話会」恥骨腫瘍の 1 例
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

遠藤誠, 松田秀一, 岩本幸英, 他:
悪性末梢神経鞘腫瘍における Akt-mTOR シグナル伝達経路の活性化と予後との関係
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

松本嘉寛, 松田秀一, 岩本幸英, 他:
骨近傍に発生した高悪性度軟部肉腫の治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

松田秀一, 岩本幸英, 他:
パスツール処理骨を用いた再建術の臨床成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

坂本昭夫, 岩本幸英:
Gs-alpha タンパクのヘテロ欠損マウスはコラーゲン

沈着と石灰化と関連した皮下線維性腫瘍を発生する

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

田仲和宏, 岩本幸英, 他:

JCOG 骨軟部腫瘍グループにおける多施設共同臨床試験の実践体制

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

岡田悠子, 岩本幸英, 他:

Y-box binding protein-1 は骨肉腫細胞の増殖を調節し、骨肉腫の臨床予後と関連する

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

藤原稔史, 岩本幸英, 他:

Tumor associated macrophages(TAMs)は Ewing 肉腫の予後と関連する

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

岡田悠子, 岩本幸英, 他:

Y-bone binding protein-1 regulates cell proliferation and associates with clinical prognosis of osteosarcoma

第 70 回日本癌学会学術総会(2011.10.3-5 名古屋)

藤原稔史, 岩本幸英, 他:

Macrophages infiltration predicts poor prognosis for the human Ewing sarcoma

第 70 回日本癌学会学術総会(2011.10.3-5 名古屋)

薛宇孝, 松田秀一, 岩本幸英, 他:

Phosphorylation of STAT3 in Soft Tissue

Leiomyosarcoma is associated with a Better Prognosis

第 70 回日本癌学会学術総会(2011.10.3-5 名古屋)

松本嘉寛, 岩本幸英, 他:

悪性骨・軟部腫瘍の転移・浸潤における腫瘍周囲微小環境の影響

第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2011.10.20-21 群馬)

松本嘉寛, 岩本幸英:

骨肉腫進行例に対する Second-line chemotherapy の検討

第 49 回日本癌治療学会学術集会
(2011.10.27-29 名古屋)

小山内俊久, 井須和男, 他:

悪性軟部腫瘍進行例に対する緩和的化学療法の実状

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

小山内俊久, 井須和男, 他:

初回手術から 33 年後に脊椎転移が診断された顎下腺多形腺腫の 1 例

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

片桐浩久, 高橋満, 他:

骨転移治療の進歩と今後の課題 転移性骨腫瘍の予後予測(90 年代との比較)

第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

西田佳弘, 高橋満, 他:

軟部肉腫の治療成績はどこまで改善したか: 悪性末梢神経鞘腫瘍の画像診断・治療・予後関連因子

第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

高橋満, 他:

骨転移患者の QOL 維持にビスホスフォネートはいかに寄与しているか

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

鈴木隆辰, 高橋満, 他:

単純写真正面像における椎体片側圧潰は脊椎転移の sign である

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

村田秀樹, 高橋満, 他:

骨・軟部腫瘍切除後の骨欠損に対する加温処理骨を用いた再建について

第 117 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.10.28-29 山口)

中馬広一, 他:

がん骨転移治療の進歩 緩和救済的治療から予防進行抑止治療の時代へ

第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

沼本邦彦, 中馬広一, 他 :
網膜芽細胞腫患者に発生した骨肉腫の臨床・病理学的検討
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

細野亜古, 中馬広一, 他 :
再発 Ewing 肉腫ファミリー腫瘍に対する化学療法
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

中谷文彦, 中馬広一, 他 :
網羅的マイクロRNA解析によるEwing肉腫の予後因子同定と分子標的治療の可能性
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

中馬広一, 他 :
骨・軟部腫瘍に対する画像支援手術開発と有用性に関する研究
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

松延知哉, 中馬広一, 他 :
男性会陰部に発生した近位型類上皮肉腫の 2 例
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

菊田一貴, 中馬広一, 他 :
粘液線維肉腫125例の臨床病理学的解析
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

清田毅他 :
骨原発悪性リンパ腫の臨床病理学的検討
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

Kunisada T, Ozaki T, et al.:
Recycled bone reconstruction following resection of musculoskeletal sarcoma
2011 European Musculoskeletal Tumor Society (EMSOS) (2011.5.18-20 Ghent, Belgium)

Kunisada T, Ozaki T, et al.:
Treatment of sacral chordoma: Resection or carbon ion radiotherapy?

2011 European Musculoskeletal Tumor Society (EMSOS) (2011.5.18-20 Ghent, Belgium)

Inoue M, Ozaki T, et al.:
Soft tissue reconstruction for musculoskeletal sarcoma of the hand and forearm
2011 European Musculoskeletal Tumor Society (EMSOS) (2011.5.18-20 Ghent, Belgium)

Kunisada T, Ozaki T, et al.:
Recycled bone reconstruction following resection of musculoskeletal sarcoma
2011 International Society of Limb Salvage (ISOLS) (2011.9.15-18 China)

Kunisada T, Ozaki T, et al.:
Soft tissue reconstruction for musculoskeletal sarcoma of the hand and forearm
2011 International Society of Limb Salvage (ISOLS) (2011.9.15-18 China)

Takeda K, Ozaki T, et al.:
Short-term follow up of hip transposition using external fixator after resection of pelvic tumor
2011 International Society of Limb Salvage (ISOLS) (2011.9.15-18 China)

Kunisada T, Ozaki T, et al.:
Prosthetic reconstruction with polypropylene mesh following resection of sarcoma around joint
2011 Connective Tissue Oncology Society (CTOS) / Musculoskeletal Tumor Society(MSTS) combined meeting (2011.10.27-29 Chicago, USA)

Kunisada T, Ozaki T, et al.:
Recycled bone reconstruction following resection of musculoskeletal sarcoma
2011 Connective Tissue Oncology Society (CTOS) / Musculoskeletal Tumor Society(MSTS) combined meeting (2011.10.27-29 Chicago, USA)

Sasaki T, Ozaki T, et al.:
Preclinical evaluation of telomerase-specific oncolytic virotherapy for human bone and soft tissue sarcomas.
2011 Connective Tissue Oncology Society (CTOS) / Musculoskeletal Tumor Society(MSTS) combined meeting (2011.10.27-29 Chicago, USA)

国定俊之, 尾崎敏文, 他:

創外固定を応用した骨盤部悪性骨腫瘍切除後の股関節形成術 (Hip transposition 法)
第 24 回日本創外固定・骨延長学会
(2011.2.11-12 札幌市)

田中雅人, 尾崎敏文, 他:

SAPHO 症候群に合併した脊椎炎
第 116 回 中部日本整形外科学会災害外科学会・学術集会 (2011.4.7-8 高知)

尾崎敏文:

骨盤腫瘍の治療戦略;
第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

国定俊之, 尾崎敏文, 他:

メッシュを用いて関節機能再建を行った腫瘍型人工関節置換術
第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

堅山佳美, 尾崎敏文, 他:

骨軟部腫瘍患者の術前 QOL 評価
第 23 回日本運動器科学会プログラム
(2011.7.8-9 新潟)

井上円加, 尾崎敏文, 他:

悪性骨腫瘍との鑑別が必要であった 18 歳以下の骨髄炎の経験
第 34 回日本骨・関節感染症学会 (2011.7.8-9 神戸)

藤原智洋, 尾崎敏文, 他:

骨肉腫の癌幹細胞様性質を示す細胞集団の性状解析
第 9 回 関東骨軟部腫瘍の基礎を語る会
(2011.10.1 東京)

長谷井嬢, 尾崎敏文, 他:

ヒト骨肉腫細胞に対する p 53 武装化テロメラーゼ依存症腫瘍融解アデノウイルスの抗腫瘍効果
第 70 回日本癌学会学術総会 (2011.10.3-5 名古屋)

佐々木剛, 尾崎敏文, 他:

腫瘍融解アデノウイルスの臨床投与に向けての最適投与間隔の検討
第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会

(2011.10.20-21 群馬)

武田健, 尾崎敏文, 他:

骨に発生した Rosai-Dorfman disease の 1 例
第 117 回中部日本整形災害外科学会・学術集会
(2011.10.28-29 山口)

馬崎哲朗, 尾崎敏文, 他:

高悪性度腫瘍の脊椎転移に関する手術成績
第 44 回中国・四国整形外科学会
(2011.11.19-20 松山市)

比留間徹, 他:

抗癌剤化学療法を施行した大腿部発生非円形細胞軟部肉腫の治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

竹山昌伸, 比留間徹, 他:

胞巣状軟部肉腫の臨床像
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

木村哲也, 比留間徹, 他:

腫瘍用人工膝関節置換術後競技スキーに復帰した大腿骨骨肉腫の 1 例
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

比留間徹:

骨軟部腫瘍における診療の考え方
-特に「時間の概念」-
第 10 回横浜西部整形外科症例検討会
(2011.8.30 横浜)

比留間徹:

骨軟部肉腫の診療 -日常への復帰-
がんの子供を守る会講演会 (2011.10.30 東京)

Hotta T, Morita T, et al:

Fine Needle Aspiration Cytology of Bone Tumors Using a New Hole-in-One Device
78th Annual Meeting of the American Academy of Orthopaedic Surgeons
(2012.2.7-11 San Francisco, USA)

畠野宏史, 守田哲郎, 他:

軟部肉腫再発例の治療成績

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

有泉高志, 守田哲郎, 他:
悪性線維性組織球腫における細胞起源の検索と癌
関連抗原 WT1 の発現解析
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

堀田哲夫, 守田哲郎, 他:
自家照射骨を用いた患肢温存手術の適応と問題点
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

守田哲郎, 他:
がんのリハビリテーション
—新潟県立がんセンターにおける現況と問題点—
第 6 回リハビリテーション専門医学術集会
(2011.12.10 神戸市)

守田哲郎, 他:
がん骨転移のリハビリテーション
第 1 回がんのリハビリテーション懇話会
(2012.1.14 大阪)

Horiuchi K, Morioka H, et al:
A novel multi-kinase inhibitor, Pazopanib, suppresses
growth of synovial sarcoma cells through inhibition of
the PI3K-AKT pathway
CTOS(Connective Tissue Oncology Society)
17th Annual Meeting (2011.10.26-29 USA)

Mori T, Morioka H, et al:
Treatment of malignant soft tissue sarcomas of the groin
CTOS(Connective Tissue Oncology Society)
17th Annual Meeting (2011.10.26-29 USA)

穴澤卯圭, 森岡秀夫, 他:
軟部肉腫の治療成績はどこまで改善したか
脂肪肉腫の治療成績
第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

早乙女進一, 森岡秀夫, 他:
骨移植治療の歴史と進歩 多孔質ハイドロキシアパ
タイト・コラーゲン複合体(HAp/Col)の開発と臨床
応用
第 84 回日本整形外科学会学術総会

(2011.5.12-15 横浜)

浅野尚文, 森岡秀夫, 他:
類上皮肉腫の治療成績
第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

鈴木禎寿, 森岡秀夫, 他:
腎細胞癌四肢骨転移手術例の治療成績
第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

中山口パート, 森岡秀夫, 他:
悪性線維性組織球腫の過去、現在、未来 遺伝子発
現解析からみた悪性線維性組織球腫
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

菊田一貴, 森岡秀夫, 他:
粘液線維肉腫 125 例の臨床病理学的解析
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

穴澤卯圭, 森岡秀夫, 他:
骨線維性異形成の臨床像および治療成績の検討
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

須佐美知郎, 森岡秀夫, 他:
網羅的な cell-based assay により同定された抗癌剤多
剤耐性克服薬, NSC77037
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

鈴木禎寿, 森岡秀夫, 他:
骨・軟部腫瘍化学療法施行後の外来移行
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

森井健司, 森岡秀夫, 他:
腫瘍型人工膝関節術後感染の現状
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

穴澤卯圭, 森岡秀夫, 他:
骨・軟部腫瘍切除後の広範囲骨欠損に対する熱処理
罹患骨移植の検討
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会

(2011.7.14-15 京都)

浅野尚文, 森岡秀夫, 他:

腓骨発生原発性悪性骨腫瘍の治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

保坂聖一, 森岡秀夫, 他:

切・離断術を行った高齢者悪性骨・軟部腫瘍患者の
予後

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

渡部逸央, 森岡秀夫, 他:

胸壁軟部腫瘍の治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

須佐美知郎, 森岡秀夫, 他:

肩胛部悪性軟部腫瘍の治療経験
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

浅野尚文, 森岡秀夫, 他:

粘液/円形細胞型脂肪肉腫の転移様式
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

中山口バート, 森岡秀夫, 他:

骨原発平滑筋肉腫の治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

矢部寛樹, 森岡秀夫, 他:

Ewing 肉腫ファミリー腫瘍(ESFT)における HLA
class I 発現と CD8+ T リンパ球浸潤の検討
第 39 回日本臨床免疫学会総会
(2011.9.15-17 東京)

穴澤卯圭, 森岡秀夫, 他:

サドルシステムを用いて股関節の再建を行った白
蓋部軟骨肉腫の 1 例
第 51 回関東整形災害外科学会/第 60 回東日本整形
災害外科学会 (2011.9.16-17 茨城)

穴澤卯圭, 森岡秀夫, 他:

MM 腫瘍用 Kyocera Limb Salvage(KLS)近位置換型
システムを用い再建を行った、大腿骨近位切除例の
検討

第 51 回関東整形災害外科学会/第 60 回東日本整形
災害外科学会 (2011.9.16-17 茨城)

保坂聖一, 森岡秀夫, 他:

滑膜肉腫細胞株に対する新規チロシンキナーゼ受
容体阻害薬パゾパニブの抗腫瘍効果および作用機
序の解析

第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2011.10.20-21 群馬)

堀内圭輔, 森岡秀夫, 他:

小胞体ストレス応答経路である IRE1 α -XBP1 は
BMP による骨芽細胞分化に必須である
第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2011.10.20-21 群馬)

宮本裕也, 森岡秀夫, 他:

OC-STAMP は破骨細胞、異物巨細胞の細胞融合に必
須である
第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2011.10.20-21 群馬)

吉田行弘, 他:

腫瘍型人工関節折損例の原因とその対策
第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

吉田行弘, 他:

小児悪性骨腫瘍に対する延長型人工関節の適応と
問題点
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

小島敏雄, 吉田行弘, 他:

ピロールイミダゾールポリアミドを用いた骨肉腫
治療薬の開発
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

谷口真史, 吉田行弘, 他:

後腹膜に転移した骨肉腫の一例
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

吉田行弘, 他:

脛骨近位悪性骨腫瘍切除後の膝伸展機構の再建の
工夫
第 60 回東日本整形災害外科学会 + 第 51 回関東整形

災害外科学会合同開催(2011.9 茨城)

谷口真史, 吉田行弘, 他:

ヒト骨肉腫における hTERT 遺伝子を標的とした遺伝子発現抑制ピロールイミダゾールポリアミドの開発

第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2011.10.20-21 群馬)

和田卓郎, 他:

骨肉腫のペプチドワクチン療法

第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

玉置さくら, 戸口田淳也, 他:

SYT-SSX のエピゲノム発現制御機構への関与
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

中山富貴, 戸口田淳也, 他:

骨腫瘍切除後の処理骨による再建 - アンケートによる実態調査

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

那須輝, 戸口田淳也, 他:

神経鞘由来腫瘍におけるクローニン 19 の発現様式

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

岡本健, 戸口田淳也, 他:

Etoposide を使用した高悪性度骨肉腫に対する化学療法の実績

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

小西英一, 戸口田淳也, 他:

日本における MFH 診断例数の変遷とその影響-日本整形外科学会のアンケート調査結果をもとに
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

仲俣岳晴, 戸口田淳也, 他:

悪性骨・軟部腫瘍に対する化学療法施行体制 - アンケートによる実態調査

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

玉置さくら, 戸口田淳也, 他:

SYT-SSX のエピゲノム発現制御機構への関与
第 70 回日本癌学会学術総会(2011.10.3-5 名古屋)

Tamaki S, Toguchida J, et al.:

Epigenetic regulation of FZD10 by SYT-SSX fusion oncogene during the lineage commitment

第 34 回日本分子生物学会年会 (2011.12.16 横浜)

Watanuki M, Hosaka M, et al.:

Are Common Blood Tests Helpful for Histological Diagnosis of Lipomatous Tumor?

CTOS(Connective Tissue Oncology Society)

17th Annual Meeting (2011.10.26-29 USA)

保坂正美, 他:

動脈瘤様骨嚢腫に対するエタノール処理および人工骨移植後再発例の検討

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

保坂正美, 他:

大腿骨近位部骨腫瘍の搔爬時における外側進入による前方開窓の有用性

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

羽鳥正仁, 保坂正美, 他:

足底表皮嚢腫とヒト乳頭腫ウイルス感染

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

千葉大介, 保坂正美, 他:

大腿骨溶骨性骨腫瘍患者の CT 画像における皮質欠損率は病的骨折を予測しうる

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

檜森興, 保坂正美, 他:

三次元有限要素法による骨強度評価により開窓範囲を決定した大腿骨骨幹部骨腫瘍の経験

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

林耕宇, 保坂正美, 他:

骨転移との鑑別を要した悪性リンパ腫4例における
可溶性インターロイキン2受容体の有用性
第44回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

鈴木堅太郎, 保坂正美, 他:
胸椎に発生したmesenchymal chondrosarcomaに対し
重粒子線治療を行った1例
第44回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

菅野敦子, 保坂正美, 他:
地方中核病院における大腿骨近位発生骨転移癌に
対する治療経験
第44回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

今川啓, 保坂正美, 他:
カーニ-複合と診断された多発粘液腫の1例
第44回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

安見雄司, 保坂正美, 他:
乳児に発症した上腕軟部腫瘍の1例
第18回東北地区骨軟部腫瘍研究会
(2011.10.1 青森)

保坂正美, 他:
外側進入による大腿骨近位発生骨腫瘍の搔爬
第38回日本股関節学会
(2011.10.7-8 鹿児島)

佐藤俊一郎, 保坂正美, 他:
3次元CTを用いた確実な搔爬を行い得た大腿骨頸部
発生動脈瘤様骨嚢腫の1例
第38回日本股関節学会 (2011.10.7-8 鹿児島)

Matsumine A, et al.:
Novel hyperthermia using magnetic materials for
metastatic bone tumors
16th International Symposium on Limb Salvage
(2011.9.15-18 China)

Nakamura T, Matsumine A, et al.:
Clinical outcomes of the KLS Total Knee system after
the resection of bone tumors of the distal femur
16th International Symposium on Limb Salvage
(2011.9.15-18 China)

Matsubara T, Matsumine A, et al.:
Clinical outcome of acridine orange therapy supported
by photodynamic surgery and radiodynamic therapy for
soft tissue sarcomas, compared with conventional limb
salvage surgery after wide resection
16th International Symposium on Limb Salvage
(2011.9.15-18 China)

Asanuma K, Matsumine A, et al.:
Tissue factor mRNA expression in 78 soft tissue
sarcoma patients
16th International Symposium on Limb Salvage
(2011.9.15-18 China)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他:
悪性骨軟部腫瘍における腫瘍細胞外pHと予後の検
討
第116回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.4.7-8 高知)

奥野一真, 松峯昭彦, 他:
軟部腫瘍と鑑別を要した痛風結節の4例
第116回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.4.7-8 高知)

中村知樹, 松峯昭彦, 他:
高齢者(65歳以上)高悪性度骨軟部腫瘍肺転移症
例におけるラジオ波焼灼術の有用性
第116回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.4.7-8 高知)

中村知樹, 松峯昭彦, 他:
軟部肉腫における診断の遅延が臨床経過に及ぼす
影響
第44回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

渥美覚, 松峯昭彦, 他:
低悪性度軟骨肉腫の治療成績
第44回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

山口敏郎, 松峯昭彦, 他:
下肢骨軟部腫瘍術後の深部静脈血栓症の発生率と
危険因子について
第44回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

楠崎克之, 松峯昭彦, 他 :
アクリジンオレンジを用いた分子イメージングの
低侵襲外科手術への応用
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

松峯昭彦, 他 :
京セラ製腫瘍用人工関節 : PHK III の治療成績に関
する追加調査報告ー骨軟部肉腫治療研究会(JMOG)
による多施設共同研究ー
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他 :
悪性骨・軟部腫瘍切除後の骨欠損に対する術中処理
自家骨移植法の治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

松峯昭彦, 他 :
マグネタイト含有リン酸カルシウム骨ペースト を
用いた難治性骨腫瘍に対する温熱療法
日本ハイパーサーミア学会第 28 回大会
(2011.9.9-10 愛知)

松峯昭彦, 他 :
体外交流磁場発生装置を用いた 転移性骨腫瘍に対
する 磁性体温熱療法
日本ハイパーサーミア学会第 28 回大会
(2011.9.9-10 愛知)

美濃部こころ, 松峯昭彦, 他 :
Ewing 肉腫における新規腫瘍マーカーの探索 :
ADAMTS4 発現の診断的意義の解析
第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2011.10.20-21 群馬)

中空繁登, 松峯昭彦, 他 :
軟骨細胞分化には N-カドヘリンの切断が必須であ
る
第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2011.10.20-21 群馬)

渥美覚, 松峯昭彦, 他 :
弱毒ポリオ生ワクチンによる悪性骨・軟部腫瘍の新
しい腫瘍融解療法
第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会

(2011.10.20-21 群馬)

西村明展, 松峯昭彦, 他 :
高齢者の要介護認定に対する変形性関節症と骨粗
鬆症の影響ー旧宮川村検診よりー
第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2011.10.20-21 群馬)

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他 :
血液凝固抑制マウスを用いた肺転移関連因子の解
析
第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会
(2011.10.20-21 群馬)

浅沼邦洋, 松峯昭彦, 他 :
大腿骨近位部の悪性骨軟部腫瘍に対する腫瘍用人工
関節の治療成績
第 117 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.10.28-29 山口)

辻井雅也, 松峯昭彦, 他 :
抗菌薬充填ハイドロキシアパタイトと有茎皮弁に
よる脛骨慢性骨髓炎の治療
第 117 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.10.28-29 山口)

渥美覚, 松峯昭彦, 他 :
血腫と診断された腫瘍の臨床および画像的特徴
第 117 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.10.28-29 山口)

松原孝夫, 松峯昭彦, 他 :
膝蓋靭帯・アキレス腱周囲に発生した悪性軟部腫瘍
手術における術中自家処理法
第 117 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.10.28-29 山口)

松井佑梨世, 松峯昭彦, 他 :
下腿遠位部悪性骨腫瘍に対する処理骨を用いた患
肢温存術の治療成績
第 117 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.10.28-29 山口)

松峯昭彦, 他 :
骨・軟部腫瘍の低侵襲手術
第 5 回金沢骨軟部腫瘍セミナー
(2011.12.10 石川)

横山良平, 他:

限局性 Ewing 肉腫ファミリー腫瘍治療における局所治療: 多施設共同臨床試験 (JESS04) 登録例の検討

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2011.7.14-15 京都)

村上剛史, 横山良平, 他:

左肩滑液胞内脂肪腫の 1 例

第 122 回西日本整形・災害外科学会 (2011.11.26-27 熊本)

米本司, 他:

骨肉腫患者の社会復帰と未来への挑戦

第 84 回日本整形外科学会学術総会 (2011.5.12-15 横浜)

米本司, 他:

当院における小児がん患者支援チーム「あしたの会」について

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2011.7.14-15 京都)

米本司, 他:

小児骨肉腫患者の両親における心的外傷後のストレス症状 (PTSS) および心的外傷後の成長 (PTG)

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2011.7.14-15 京都)

米本司, 他:

小児期・思春期・若年成人期の骨肉腫患者の両親における心的外傷後ストレス症状および心的外傷後の成長

第 53 回日本小児血液・がん学会学術集会 (2011.11.25-27, 群馬)

Morii T, Mochizuki K, et al.:

Management of post-operative deep infection in tumor endoprosthesis around the knee:

A multi-institutional study by Japanese Musculoskeletal Oncology Group

第 84 回日本整形外科学会学術総会 (2011.5.12-15 横浜)

森井健司, 望月一男, 他:

悪性軟部腫瘍における surgical site infection の実態調査

第 34 回日本骨関節感染症学会 (2011.7.8. 兵庫)

森井健司, 望月一男, 他:

腫瘍型人工膝関節術後感染の現状

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2011.7.14-15 京都)

田島崇, 望月一男, 他:

Extraskeletal chondroma の 5 例

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2011.7.14-15 京都)

藤野節, 望月一男, 他:

12 歳男児に生じた骨原発前駆 B リンパ芽球性リンパ腫の 1 例

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会 (2011.7.14-15 京都)

田島崇, 望月一男, 他:

四肢の転移性骨腫瘍に対する外科的治療

第 60 回東日本整形災害外科学会 (2011.9.16-17 茨城)

森井健司, 望月一男, 他:

軟骨肉腫に対する BH-3 mimetics を用いた新規分子標的治療の開発

第 9 回関東骨軟部基礎を語る会 (2011.10.1 東京)

青柳貴之, 望月一男, 他:

肺癌細胞株におけるゾレドロンートの抗腫瘍効果に対する薬剤耐性発現 骨転移に関連して

第 26 回日本整形外科学会基礎学術集会 (2011.10.20-21 群馬)

加藤聡一郎, 望月一男, 他:

胸骨に発生した軟骨肉腫の一例

第 40 回杏林医学会総会 (2011.11.19 東京)

吉川秀樹:

骨軟部腫瘍診断のピットフォール: 教訓的 20 症例
第 6 回東海運動器フォーラム (2011.1.22 名古屋)

吉川秀樹:

骨軟部腫瘍診断のピットフォール: 誤診例を中心に
第 20 回広島おると研究会 (2011.2.24 広島)

吉川秀樹:

骨軟部腫瘍診断のピットフォール: 誤診例を中心に
熊本運動器疾患懇話会 (2011.5.20 熊本)

荒木信人, 吉川秀樹, 他:
処置骨を用いた患肢温存術の施行状況と課題-術中
体外照射自家骨移植術-
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

角永茂樹, 吉川秀樹, 他:
初診時より肺転移を認めた骨肉腫の治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

若松透, 吉川秀樹, 他:
滑膜肉腫と Ewing 肉腫に対する bevacizumab の抗腫
瘍効果
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

秋本泰芳, 吉川秀樹, 他:
多量の胸水貯留を併発した肋骨内血管奇形の一例
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

橋本伸之, 吉川秀樹, 他:
術中体外照射自家骨移植法における intercalary graft
の内固定法の検討
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

小畠秀人, 吉川秀樹, 他:
大腿骨近位部転移性骨腫瘍に対する手術治療例の
検討
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

吉岡潔子, 吉川秀樹, 他:
酪酸ナトリウムの悪性軟部腫瘍に対するセネッセ
ンスの誘導と浸潤抑制作用
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

森本時光, 吉川秀樹, 他:
Malignant phosphaturic mesenchymal tumor と甲状腺
癌の同時性重複癌の一例
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

田中太晶, 吉川秀樹, 他:

マウス骨肉腫細胞株 Dunn と高肺転移株 LM8 におけ
る血中循環腫瘍細胞(CTCs)の動的・経時的解析
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

友永真人, 吉川秀樹, 他:
LM8 マウス骨肉腫肺転移モデルにおける新規ユビ
キチンリガーゼ LUBAC の機能解析
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

吉川秀樹:
骨軟部腫瘍の誤診例
第 35 回五稜郭セミナー
(2011.11.28 函館)

Matsumoto S:
Long-term results of "in situ preparation" for soft tissue
sarcoma
24th Annual Meeting of the European Musculo-Skeletal
Oncology Society (2011.5.18-20 Ghent-Belgium)

松本誠一, 他:
軟部悪性線維性組織球種および低悪性粘液線維肉
腫の臨床像
第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

早乙女進一, 松本誠一, 他:
多孔質ハイドロキシアパタイト・コラーゲン複合体
(HAp/Col)の開発と臨床応用
第 84 回日本整形外科学会学術総会
(2011.5.12-15 横浜)

松本誠一:
軟部悪性腫瘍の診断と治療
日本整形外科看護研究会
第 11 回学術集会・平成 23 年度総会
(2011.6.4-5 横浜)

松本誠一:
第一線診療施設における骨軟部腫瘍診療法
第 10 回中信整形外科医会学術講演会
(2011.6.18 長野)

松本誠一, 他:
外科医の視点からの悪性線維性組織球種

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

下地尚, 松本誠一, 他:

パズール処理骨の長期成績と至適再建法
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

阿江啓介, 松本誠一, 他:

高悪性軟部肉腫における切除縁評価法に関する検討
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

早川景子, 松本誠一, 他:

高分化型脂肪肉腫の画像の特徴について
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

五木田茶舞, 松本誠一, 他:

デスモイドの治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

早川景子, 松本誠一, 他:

当院における結節性筋膜炎の検討
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

中山隆之, 松本誠一, 他:

色素性絨毛結節性滑膜炎と腱鞘巨細胞種の臨床像
と治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

五木田茶舞, 松本誠一, 他:

初診時針生検でデスモイドが疑われた軟部肉腫 7
例の治療経験
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

下地尚, 松本誠一, 他:

骨盤腫瘍における根治的手術と安全な切除縁
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

船内雄生, 松本誠一, 他:

膝周囲骨腫瘍切除後の有茎膝蓋骨移植による関節

形成術: Merle d' Aubigne 法の治療成績

第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

眞鍋淳, 松本誠一, 他:

Cancer Board による骨転移の集学的診断治療
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

船内雄生, 松本誠一, 他:

リンパ管肉腫の 5 例
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

谷澤泰介, 松本誠一, 他:

骨・軟部腫瘍における血管再建症例の検討
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

今井智浩, 松本誠一, 他:

上肢骨・軟部悪性腫瘍における再建皮弁の部位別選
択法
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

前田拓摩, 松本誠一, 他:

下肢骨・軟部悪性腫瘍における再建皮弁の部位別選
択法
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

藤田和敏, 松本誠一, 他:

体幹骨・軟部悪性腫瘍における再建皮弁の部位別選
択法
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

小柳広高, 松本誠一, 他:

軟部肉腫の各組織型における FNCLCC 悪性度分類
の予後予測因子としての有用性
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

齋藤正徳, 松本誠一, 他:

紡錘形細胞脂肪腫の 6 例
第 60 回東日本整形災害外科学会
(2011.9.16-17 茨城)

大野義幸, 大野貴敏, 他:
下肢悪性骨腫瘍広範切除後に処理骨および血管柄
付き骨移植による再建術の経験
第 75 回東海マイクロサージャリー研究会
(2011.3.5 名古屋)

大野貴敏, 他:
高齢者発生軟部肉腫の治療成績
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

大島康司, 大野貴敏, 他:
高齢者の大腿後面に発生した骨外性 Ewing 肉腫の 2
例
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

永野昭仁, 大野貴敏, 他:
馬尾神経腫瘍と鑑別を要した malignant solitary
fibrous tumor
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

大野貴敏, 他:
処理骨を用いて再建を行った悪性骨軟部腫瘍の治
療成績
第 117 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.10.28-29 山口)

永野昭仁, 大野貴敏, 他:
脂肪腫に対する超音波破砕吸引装置 (CUSA) を用
いた小皮切手術の治療成績
第 117 回中部日本整形外科災害外科学会学術集会
(2011.10.28-29 山口)

平岡弘二, 他:
骨肉腫切除後に生じた巨大骨欠損に対して bone
transport 法にて加療した 3 例
第 24 回日本創外固定・骨延長学会
(2011.2.11-12 北海道)

中村秀裕, 平岡弘二, 他:
骨盤腫瘍に対して hip transposition 法に骨延長を併
用した 1 例
第 24 回日本創外固定・骨延長学会
(2011.2.11-12 北海道)

後藤雅史, 平岡弘二, 他:

殿部に発生した Malignant diffuse-type giant cell
tumor の 1 例
第121回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2011.6.11-12 福岡)

平岡弘二, 他:
原発性悪性骨腫瘍における術後感染の治療経過
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

庄田孝則, 平岡弘二, 他:
肩甲骨切除術を施行した骨・軟部腫瘍の 2 例
第 44 回日本整形外科学会骨・軟部腫瘍学術集会
(2011.7.14-15 京都)

平岡弘二:
転移性骨腫瘍の取り扱い
筑豊整形外科懇話会 (2011.11.10 福岡)

白石絵里子, 平岡弘二, 他:
関節痛を初発症状としたリンパ増殖性疾患の 1 例
第122回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2011.11.26-27 熊本)

濱田哲矢, 平岡弘二, 他:
Myxofibrosarcoma の治療成績
第 122 回西日本整形・災害外科学会学術集会
(2011.11.26-27 熊本)

H. 知的財産権の出願・登録状況 (予定を含む。)

1. 特許取得
特になし

2. 実用新案登録
特になし

3. その他
特になし